

324.9291

Ty992m



0014921000

0014921-000

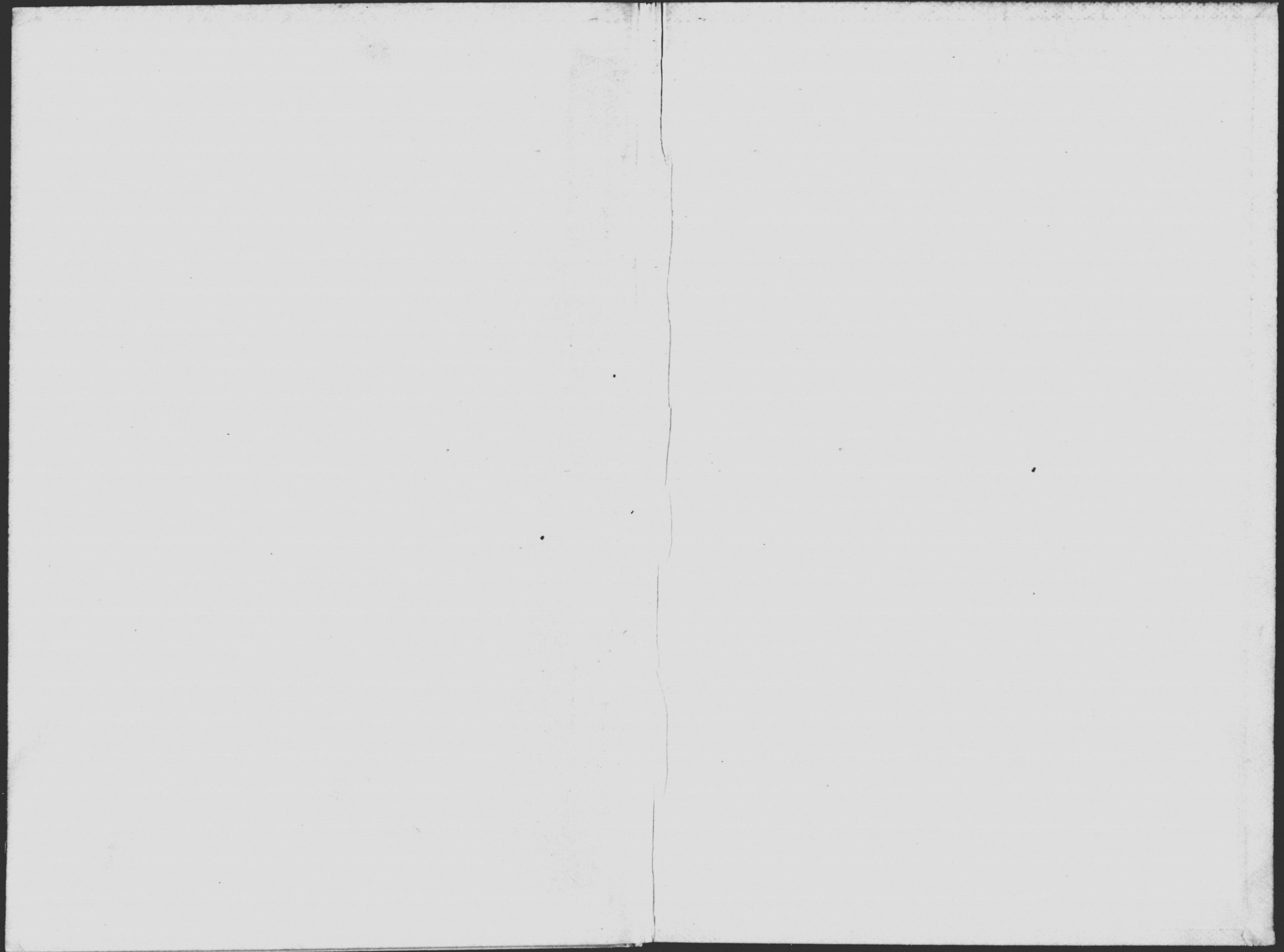
324.9291-Ty992m

民事慣習回答彙集

朝鮮總督府中樞院

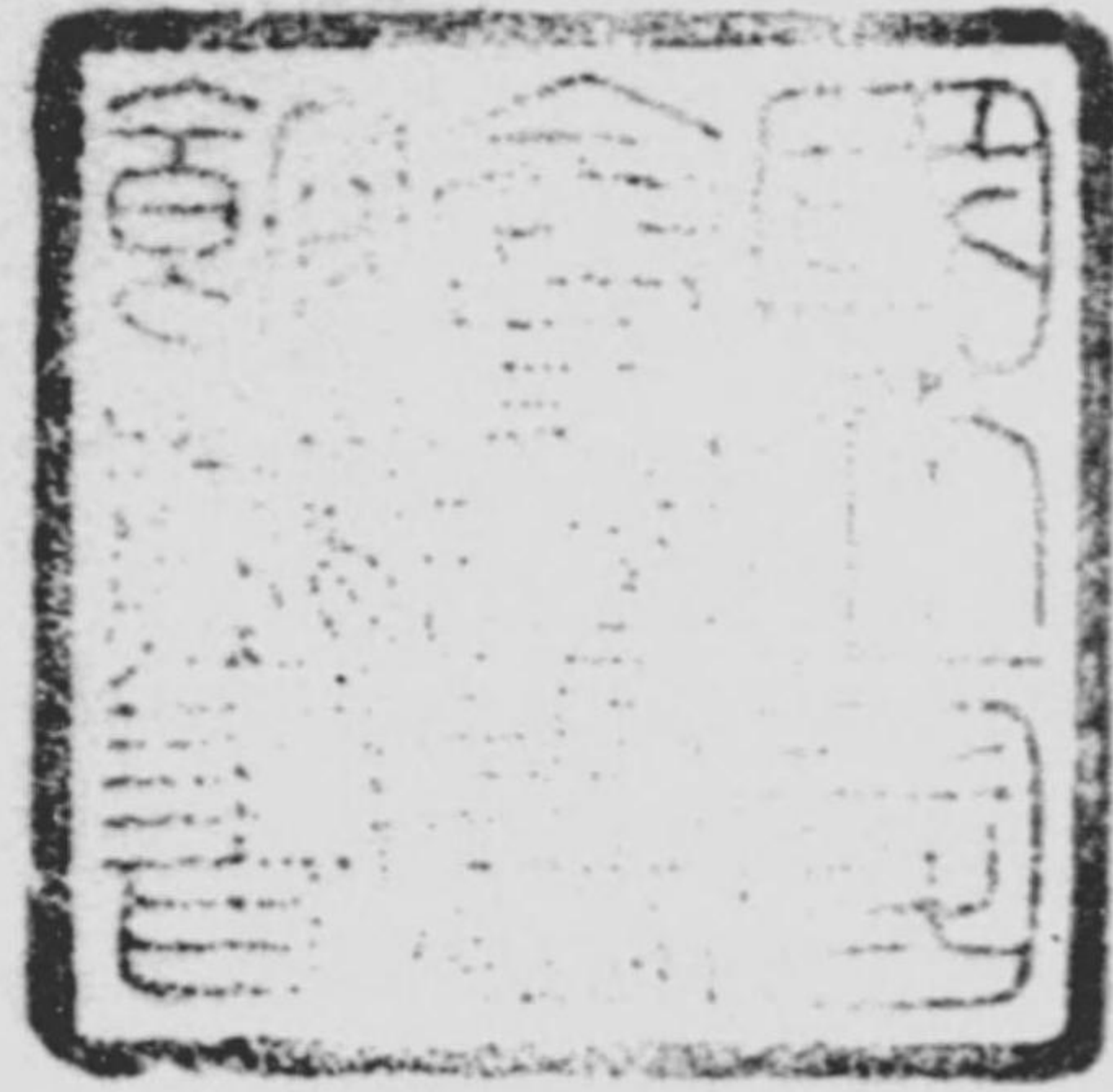
1933

ACE



民事慣習回答彙集

324.9291Ty 992m



32024

序

朝鮮に於ける民事に關しては、明治四十五年三月朝鮮民事令を以て、大體民法其の他の法律に依ることに定められたが、朝鮮人の身分、朝鮮人相互間の法律行爲、不動産物權の種類、效力等に關する慣習にして急激に變改するを適當とせざるもの、就中民情に適應して發達せる親族及相續に關する慣習は從來通り之を尊重することとし、此等の事項に關しては、民法に依らず依然慣習に依ることに定められた、されど朝鮮に於ける従前の法制は甚だ不備であつて、慣習も亦必しも明確でなかつた。そこで舊韓國法典調査局、朝鮮總督府、取調局、同參事官室、同中樞院等が相次で之が調査に從事し、各官衙の照會に對し、箇々の事項につき其の所見を回答し、處務上の參考に供して來たのであるが、今や累積して其の數三百數十件に達し、内容亦私法の各種目に涉り、其の項目九百七十餘に及んでゐる。而して此の種の刊行物にして既に公にせられたるものとしては、朝鮮總督

府取調局の編纂に係る慣習調査報告書があるが、其は創草の際、應急の調査に出で不備の點あるを免れないのみならず、爾後の調査に依り、見解を異するに至つた事項も尠くなく、一方民事令の規定も其の後數次の改正に依り、親族及相續に關しても幾分民法の規定に依ることと爲つたが、未だ其の大部分は慣習に依らねばならぬのであるから、斯る慣習の調査攷究を忽にすべからざるは言ふ迄もない、是れ右の回答を一書に収録して大方の参考に資せむとする所以である。

昭和八年十二月一日

中樞院書記官長 牛 島 省 三

凡 例

- 一 本書ニハ隆熙三年(明治四年)以降昭和八年九月ニ至ル間、舊韓國法典調査局、朝鮮總督府取調局、同參事官室乃至同中樞院ガ相次デ裁判所其ノ他ノ官廳ノ照會ニ對シテ發シタ民事慣習ニ關スル回答ヲ悉ク収録シタ
- 一 掲載ノ順序ハ大體年月順ニ依ツタガ所要事項ノ檢出閱讀ニ資センガ爲、各回答ニ要旨ヲ摘記シ、別ニ之ヲ事項別ニ彙類シ、私法法典ノ編章別ニ對應セシメテ、卷ノ始ニ列記シタ
- 一 民事慣習ニ關シテハ、右回答ノ外ニ朝鮮總督府舊慣及制度調査委員會(大正十年四月三十日訓令第二十五號ニ依リ設置)ノ決議ヲ以テ、親族及相續ニ關スル慣習ノ大綱ヲ記述シタモノガアル、是亦斯法ノ攷究上參照ニ値スルモノト信ジテ卷末ニ添載シタ

目次

番 號	件 名	回 答 年 月 日	頁 數
一	消費貸借外五件ニ關スル件	明治四二年二月一八日 法第一號法典調査局回答	一
二	草生地ニ關スル件	同 年三月二六日 法第二號法典調査局長回答	四
三	干潟・墳等ノ所有權ニ關スル件	同 年同月同日 法第三號法典調査局長回答	六
四	保證債務者ノ責任ニ關スル件	同 年五月六日 法第四號法典調査局長回答	七
五	兩班ガ奴僕ニヨリ不動産ヲ 賣買スル契約ニ關スル件	同 年八月五日 法第五號法典調査局回答	九
六	泥生地所有權ノ歸屬ニ關スル件	同 年同月同日 法第六號法典調査局長回答	一二
七	養子縁組ニ關スル件	同 年同月二四日 法第七號法典調査局回答	一三
八	錢主(又ハ物主)及差人ニ關スル件	同 年九月二三日 法第八號法典調査局回答	一七
九	移典ニ關スル件	同 四年三月二三日 法第九號法典調査局書記官回答	一九
一〇	契ニヨリ設立シタル私立學校ノ 財産及其契長及契員ニ關スル件	同 年五月二〇日 法第一〇號法典調査局回答	二〇
一一	典當ニ關スル件	同 年同月同日 法第一一號法典調査局回答	二二
一二	他人ノ土地ニ家屋ヲ建設セル場合ニ關スル件	同 年六月二九日 法第一三號法典調査局回答	二三

一三	面洞里ノ人格ニ關スル件	明治四三年七月一日	二五
一四	私立學校ノ人格ニ關スル件	法第一四號法典調查局回答	二六
一五	長子ガ有スル不在者タル親父ノ財産管理權ニ關スル件	同 年一月一日	二七
一六	寺院僧侶ノ財産ニ關スル件	同 年二月十九日	二八
一七	寺院所屬財産ノ處分ニ關スル件	同 年同月同	三〇
一八	養子縁組及離縁ニ關スル件	同 年同月一〇日	三二
一九	家主死亡後ノ財産管理ニ關スル件	同 年同月十九日	三六
二〇	山尺ニ關スル件	同 年同月二十八日	三七
二一	相續ニ關スル件	同 年同月二十八日	三八
二二	保證於音等ニ關スル件	同 年同月二十九日	三九
二三	里ノ訴訟能力ニ關スル件	同 年三月九日	四三
二四	典當ニ關スル件	同 年同月三十一日	四四
二五	啓字ニ關スル件	同 年同月三十一日	四四
二六	墳墓ノ界限ニ關スル件	同 年四月八日	四五
二七	泥生地ニ關スル件	同 年同月一三日	四七
		同 年同月二十四日	四九

二八	洞契ニ關スル件	同 年五月一日	五〇
二九	姦生子ニ關スル件	同 年同月一日	五四
三〇	養子ニ關スル件	同 年同月一日	五四
三一	屯土起壘ニ關スル件	同 年同月二四日	五七
三二	生養家奉祀ニ關スル件	同 年六月六日	五八
三三	不在者ノ財産管理ニ關スル件	同 年六月九日	六一
三四	鮮人外人間ノ不動産賣買ニ關スル件	同 年五月二十九日	六二
三五	墳墓ノ界限ニ關スル件	同 年六月四日	六二
三六	幼者ノ財産管理處分ニ關スル件	同 年同月一日	六六
三七	墳墓ノ界限ニ關スル件	同 年七月二十五日	六七
三八	墳墓ノ確認訴訟ニ關スル件	同 年八月一日	六八
三九	朝鮮人ト内地人又ハ外國人トノ間ニ於ケル私生子認知及婚姻ニ關スル件	同 年同月一日	七〇
四〇	門中ノ人格ニ關スル件	同 年九月四日	七二
四一	海損ニ關スル件	同 年同月二一日	七三
四二	生養家奉祀ニ關スル件	同 年同月二三日	七五

四三	宗中共有財産ニ關スル件	明治四四年一月二五日	七七
四四	相續ニ關スル件	同發第三八號取調局長官回答	七七
四五	洞山ニ關スル件	同發第三六號取調局長官回答	七九
四六	妾ニ關スル件	同發第三七號取調局長官回答	八一
四七	相續ニ關スル件	同發第四五號取調局長官回答	八二
四八	收養子ニ關スル件	同發第三八號取調局長官回答	八四
四九	泥生地ニ關スル件	同發第三九號取調局長官回答	八六
五〇	相續ニ關スル件	同發第四〇號取調局長官回答	九〇
五一	陵ノ附近ニ於ケル民有地ニ關スル件	同發第四四號取調局長官回答	九一
五二	傳貫ニ關スル件	同發第四五號取調局長官回答	九二
五三	養子ニ關スル件	同發第四九號取調局長官回答	九四
五四	宗土ノ處分ニ關スル件	同發第四一號取調局長官回答	九五
五五	世代ノ計算方及家長タリ	同發第四三號取調局長官回答	九七
五六	墳墓ノ所有及移轉ニ關スル件	同發第四六號取調局長官回答	九八
五七	天道教講習所ヲ法人ト認	同發第一三號政務總監回答	九九
	ムルヤ否ヤニ關スル件	同發第二〇號政務總監回答	一〇〇

五八	算筒契ニ於ケル契員及筒契	同發第二七號政務總監回答	一〇一
五九	不動産ノ典當及賣買ニ關スル件	同發第二九號政務總監回答	一〇三
六〇	不祧人ノ奉祀孫ニ關スル件	同發第三〇號政務總監回答	一〇四
六一	親權ノ制限ニ關スル件	大正元年九月二日	一〇五
六二	養子離縁ニ關スル件	同發第九號政務總監回答	一〇六
六三	養子ニ關スル件	同發第一〇號政務總監回答	一〇七
六四	湊ノ設置ニ關スル件	同發第一一號政務總監回答	一〇八
六五	墓位土所有者ニ關スル件	同發第一八號政務總監回答	一一一
六六	擔當ノ特約ヲ爲シタル保人ノ責任ニ關スル件	同發第二〇號政務總監回答	一一二
六七	戸主ノ罷養ニ關スル件	同發第二一號政務總監回答	一一四
六八	墳墓ノ設置及禁養ニ關スル件	同發第二二號政務總監回答	一一四
六九	地所有權取得ニ關スル件	同發第二三號政務總監回答	一一五
七〇	河流ノ變更ニ關スル件	同發第二五號政務總監回答	一一七
七一	土地投托ノ效力ニ關スル件	同發第一號政務總監回答	一一八
七二	祭祀相續人ニ關スル件	同發第一二號政務總監回答	一二一
	墳墓掘移ノ請求權ニ關スル件	同發第四號政務總監回答	一二二

七三	舍音竝賭租ニ關スル件	大正二年二月一日	一三三
七四	監理署奴令應ニ關スル件	同 年 同 月 一 八 日	一三四
七五	女戸主ノ有無竝妾ノ遺産相續ニ關スル件	同 年 同 月 同 日	一三五
七六	別居ノ妻ニ對スル夫ノ扶養義務ニ關スル件	同 年 同 月 二 五 日	一三六
七七	墓位土ノ處分ニ關スル件	同 年 三 月 一 四 日	一三八
七八	妻及女ノ相續順位ニ關スル件	同 年 同 月 二 五 日	一三九
七九	承嫡子ニ對スル廢除竝家 產管理制限ニ關スル件	同 年 四 月 一 七 日	一四〇
八〇	庶子ノ財産相續分ニ關スル件	同 年 五 月 七 日	一三一
八一	相續人未定ノ遺産ニ付テノ訴 訟竝該遺産代表ニ關スル件	同 年 同 月 二 二 日	一三二
八二	保護者指定ニ關スル件	同 年 同 月 二 〇 日	一三四
八三	遺産相續ニ關スル件	同 年 同 月 三 〇 日	一三四
八四	庶子ノ祭祀相續ニ關スル件	同 年 六 月 一 九 日	一三七
八五	板細音ヲ爲ス場合及其ノ效力ニ關スル件	同 年 同 月 同 日	一三八
八六	遺産相續竝其ノ割合ニ關スル件	同 年 同 月 同 日	一三九
八七	築堀水税ニ關スル件	同 年 同 月 二 三 日	一四二

八八	陵園墓ノ内垓字ニ編入セラ レタル民有地ニ關スル件	同 年 七 月 三 日	一四二
八九	奉祀者ニ關スル件	同 年 同 月 四 日	一四四
九〇	次養子ニ關スル件	同 年 同 月 二 三 日	一四六
九一	共有墓番ノ處分ニ關スル件	同 年 八 月 一 二 日	一四七
九二	泥生地ニ關スル件	同 年 同 月 二 五 日	一四八
九三	家廟及祠院ニ關スル件	同 年 七 月 二 九 日	一四九
九四	養子ノ財産相續ニ關スル件	同 年 九 月 一 二 日	一五三
九五	書院土ニ關スル件	同 年 同 月 同 日	一五四
九六	收養子ノ祭祀竝先山保護ニ關スル件	同 年 同 月 一 三 日	一五五
九七	門中共有山ノ立木處分ニ關スル件	同 年 同 月 三 〇 日	一五七
九八	絶後ノ場合ニ於ケル遺産相續ニ關スル件	同 年 一 〇 月 一 日	一五九
九九	父ガ子ニ對スル代理權ニ關スル件	同 年 同 月 一 四 日	一六〇
一〇〇	書院田ノ處分ニ關スル件	同 年 同 月 一 六 日	一六一
一〇一	田番ノ賣買契約ニ付小作料ニ關スル件	同 年 同 月 同 日	一六一
一〇二	寺刹ニ關スル件	同 年 八 月 八 日	一六二

一〇三	河水使用ニ關スル件	大正二年二月一日	一六四
一〇四	水税支拂ニ關スル件	同第八〇號政務總監回答	一六五
一〇五	末寺ノ財産處分ニ關スル件	同第七六號政務總監回答	一六七
一〇六	本末寺ノ關係ニ關スル件	同第八二號政務總監回答	一六八
一〇七	兄亡弟及ノ效力ニ關スル件	同第三三號政務總監回答	一六九
一〇八	庶子アル者ノ養子ニ關スル件	同第一〇號政務總監回答	一七一
一〇九	賜牌地ノ種類及效力等ニ關スル件	同第一二號政務總監回答	一七二
一一〇	次養子ニ關スル件	同第一六號政務總監回答	一七五
一一一	攝祀ニ關スル件	同第二二號政務總監回答	一七六
一一二	協議離婚ニ關スル件	同第二四號政務總監回答	一七七
一一三	夫權ニ關スル件	同第二五號政務總監回答	一七八
一一四	庶子及養子相續ニ關スル件	同第二九號政務總監回答	一七九
一一五	祖先ノ墳墓ニ關スル件	同第三二號政務總監回答	一八一
一一六	住寺ノ任命及寺有財産處分ニ關スル件	同第三七號政務總監回答	一八二
一一七	永小作ニ關スル件	同第三六號政務總監回答	一八四

一一八	無後奉祀ノ財産歸屬ニ關スル件	同第二八號政務總監回答	一八六
一一九	罷養ニ關スル件	同第四六號政務總監回答	一八七
一二〇	結數賜牌ト田土賜牌ノ區別及火田等ニ關スル件	同第三七號政務總監回答	一八八
一二一	佛糧田ニ關スル件	同第四五號政務總監回答	一九四
一二二	次子ヲ養子ト爲ス場合ニ關スル件	同第四七號政務總監回答	一九五
一二三	相續權立戸主權喪失等ニ關スル件	同第五〇號政務總監回答	一九六
一二四	賜牌地ニ關スル件	同第五二號政務總監回答	一九八
一二五	次養子ノ相續資格ニ關スル件	同第五三號政務總監回答	一九九
一二六	寺院房主ニ關スル件	同第五四號政務總監回答	二〇〇
一二七	特種小作ニ關スル件	同第五五號政務總監回答	二〇一
一二八	次養子復籍ノ場合ニ於ケル身分回復ニ關スル件	同第六〇號政務總監回答	二〇三
一二九	於音ニ關スル件	同第六一號政務總監回答	二〇五
一三〇	泫水使用料ニ關スル件	同第六八號政務總監回答	二〇六
一三一	特別代理人ニ關スル件	同第七一號政務總監回答	二〇六
一三二	妾ノ養子ニ關スル件	同第七六號政務總監回答	二〇七

一三三	收養子ニ關スル件	大正三年一月一日	二〇八
一三四	江華屯ニ關スル件	參第八一號政務總監回答	二〇九
一三五	汎ノ所有ニ關スル件	參第七八號政務總監回答	二一〇
一三六	江落地ノ所有權ニ關スル件	參第七九號政務總監回答	二一一
一三七	幼者ノ代理人ニ關スル件	參第七四號政務總監回答	二一二
一三八	相續人廢除ニ關スル件	參第八三號政務總監回答	二一三
一三九	養子ニ關スル件	參第八八號政務總監回答	二一四
一四〇	遺産相續ニ關スル件	參第四年一月一日	二一五
一四一	次養子ニ關スル件	參第六號政務總監回答	二一六
一四二	國有未墾地利用ニ關スル件	參第七號政務總監回答	二一七
一四三	傾斜地ノ所有權ニ關スル件	參第八號政務總監回答	二一八
一四四	未成年者ノ保護者ノ權限ニ關スル件	參第一一號政務總監回答	二一九
一四五	陷落地ノ所有權ニ關スル件	參第一號政務總監回答	二二〇
一四六	養子及相續ニ關スル件	參第一一號政務總監回答	二二一
一四七	同事員ノ責任ニ關スル件	參第二四號政務總監回答	二二二
		參第二四號政務總監回答	二二三
		參第二四號政務總監回答	二二四
		參第一八號政務總監回答	二二五
		參第二六號政務總監回答	二二六

一四八	協議離婚ニ關スル件	參第三一號政務總監回答	二二八
一四九	差人同事ニ關スル件	參第一七號政務總監回答	二二八
一五〇	賜牌田ノ區別ニ關スル件	參第二七號政務總監回答	二三〇
一五一	相續人曠缺ノ場合ニ於ケル再	參第三二號政務總監回答	二三二
一五二	生地所有權ノ歸屬ニ關スル件	參第一六號政務總監回答	二三三
一五三	親權ノ喪失ニ關スル件	參第二一號政務總監回答	二三三
一五四	幼年戶主ノ保護ニ關スル件	參第二一號政務總監回答	二三四
一五五	寡女再嫁ノ方式ニ關スル件	參第二五號政務總監回答	二三六
一五六	養子及相續ニ關スル件	參第三五號政務總監回答	二三七
一五七	妾及未成年者ノ行爲能力ニ關スル件	參第一九號政務總監回答	二三八
一五八	同事員ノ責任ニ關スル件	參第八八號政務總監回答	二四〇
一五九	妻出家ノ場合ニ於ケル再娶ノ效力ニ關スル件	參第八九號政務總監回答	二四一
一六〇	家族死亡ノ場合ニ於ケル遺産相續ニ關スル件	參第九〇號政務總監回答	二四二
一六一	荒蕪地ノ小作ニ關スル件	參第九一號政務總監回答	二四三
一六二	賭地權ノ賣買ニ關スル件	參第九八號政務總監回答	二四五
	身元保證義務ノ相續ニ關スル件	參第一三三號政務總監回答	二四六

一六三	獨子ヲ養子ト爲ス場合ニ關スル件	大正四年七月七日	二四七
一六四	代襲相續ニ關スル件	朝樞發第九七號政務總監回答	二四七
一六五	柴場及薪炭賜牌ニ關スル件	朝樞發第一二四號政務總監回答	二四九
一六六	賣買仲介手数料ニ關スル件	同 年同月一日	二五〇
一六七	扶養ニ關スル件	朝樞發第一五〇號政務總監回答	二五一
一六八	遺產相續ニ關スル件	同 年一月一日	二五一
一六九	宗山ニ關スル件	朝樞發第一八五號政務總監回答	二五二
一七〇	土地所有權移轉ノ方式ニ關スル件	同 年二月二十五日	二五三
一七一	賜牌地ニ關スル件	朝樞發第二〇六號政務總監回答	二五四
一七二	小作權ニ關スル件	同 年同月二十五日	二五五
一七三	祖先ノ墓地及相續ニ關スル件	朝樞發第二一九號政務總監回答	二五八
一七四	同事ノ客主營業者ニ關スル件	同 年二月二十八日	二六〇
一七五	加捧子ノ養育料請求ニ關スル件	朝樞發第二一八號政務總監回答	二六二
一七六	寡婦ノ再嫁及庶子相續ニ關スル件	同 年一月三日	二六三
一七七	親權ニ關スル件	朝樞發第四〇號政務總監回答	二六四
		朝樞發第四九號政務總監回答	二六五
		同 年同月一日	二六五

一七八	養子ノ離縁及離婚ニ關スル件	朝樞發第五三號政務總監回答	二六六
一七九	遺產處分ニ關スル件	同 年同月六日	二六七
一八〇	漢城府尹ノ立旨ニ關スル件	朝樞發第一〇五號中樞院書記官回答	二六九
一八一	親權ニ關スル件	同 年同月一日	二七〇
一八二	養子選定ニ關スル件	朝樞發第一一六號政務總監回答	二七〇
一八三	典當權ニ關スル件	同 年同月九日	二七二
一八四	田畝ノ賣買ノ場合ニ於ケル作物ノ歸屬ニ關スル件	朝樞發第一二三號政務總監回答	二七二
一八五	慣習上ノ代理人ニ關スル件	同 年五月一日	二七三
一八六	宗家相續ニ關スル件	朝樞發第一四四號中樞院書記官回答	二七四
一八七	未婚者ノ分家ニ關スル件	同 年六月七日	二七四
一八八	作百契ニ關スル件	朝樞發第一七〇號政務總監回答	二七四
一八九	淤敷地ノ所有者ニ關スル件	同 年同月十五日	二七七
一九〇	婚幣錢返還請求ニ關スル件	朝樞發第一七九號政務總監回答	二七八
一九一	完文ノ字義ニ關スル件	同 年同月八日	二七九
一九二	墓地及案山ノ所有權ニ關スル件	朝樞發第一八〇號政務總監回答	二八〇
		同 年八月八日	二八〇
		朝樞發第二二三號政務總監回答	二八一
		同 年同月一日	二八一
		朝樞發第二二九號中樞院書記官回答	二八一
		同 年九月二日	二八一
		朝樞發第二四三號中樞院議長回答	二八二

一九三	社還米倉庫敷地ニ關スル件	大正五年九月二日	二八三
一九四	郡守ノ權限ニ關スル件	朝樞發第三三號中樞院議長回答	二八四
一九五	庶子及養子相續ニ關スル件	朝樞發第二五九號政務總監回答	二八五
一九六	養子選定ニ關スル件	朝樞發第二六〇號政務總監回答	二八八
一九七	相續及加捧子ニ關スル件	朝樞發第二六一號政務總監回答	二九〇
一九八	妾タリシ者ガ正妻トナリ得ルヤ否ヤニ關スル件	朝樞發第二六八號政務總監回答	二九二
一九九	親族會決議ニ關スル件	朝樞發第二七六號政務總監回答	二九三
二〇〇	漁基ニ關スル件	朝樞發第二七六號政務總監回答	二九三
二〇一	遺產相續ニ關スル件	朝樞發第三七號中樞院議長回答	二九四
二〇二	遺產相續ニ關スル件	朝樞發第三二六號政務總監回答	二九五
二〇三	私塾ノ財産ニ關スル件	朝樞發第三二七號政務總監回答	二九六
二〇四	書記廳ノ建物及敷地ノ所有權ニ關スル件	朝樞發第三二九號政務總監回答	二九七
二〇五	養子ニ關スル件	朝樞發第三三三號中樞院議長回答	二九八
二〇六	協議離縁ニ關スル件	朝樞發第三四三號政務總監回答	二九九
二〇七	還穀及社倉ニ關スル件	朝樞發第一八號中樞院回答	三〇二

二〇八	舍音ノ訴訟提起ニ關スル件	朝樞發第五二號政務總監回答	三〇三
二〇九	兩班ノ宗家ニ於ケル養嗣子ニ關スル件	朝樞發第七三號政務總監回答	三〇三
二一〇	契約書ノ解釋ニ關スル件	朝樞發第八七號中樞院回答	三〇五
二一一	僧尼ノ財産相續ニ關スル件	朝樞發第一〇九號政務總監回答	三〇七
二一二	僧侶ノ財産相續ニ關スル件	朝樞發第一一六號政務總監回答	三〇九
二一三	王室ト人民トノ間ニ於ケル債權ノ強制執行ニ關スル件	朝樞發第一二二號政務總監回答	三一〇
二一四	寡婦ノ改嫁及親權喪失ニ關スル件	朝樞發第一二七號政務總監回答	三一二
二一五	宮城寺刹等ノ廢址ニ存スル塔碑等ニ關スル件	朝樞發第一三二號中樞院書記官回答	三一三
二一六	節目完文等ノ效力ニ關スル件	朝樞發第一四三號政務總監回答	三一五
二一七	婚姻ノ成立ニ關スル件	朝樞發第一四四號政務總監回答	三一七
二一八	婚姻ノ成立ニ關スル件	朝樞發第一四五號政務總監回答	三一八
二一九	庶子ノ親權者ニ關スル件	朝樞發第一五六號政務總監回答	三二〇
二二〇	都中除名者ノ持分ニ關スル件	朝樞發第一五七號政務總監回答	三二一
二二一	僧侶ノ財産相續及上佐トナル方式ニ關スル件	朝樞發第一九四號政務總監回答	三二二
二二二	嫡子ノ否認ニ關スル件	朝樞發第一九六號政務總監回答	三二三

二二三	遺產相續ニ關スル件	大正六年八月二十四日	三二五
二二四	舊韓國民ノ支那歸化ニ關スル件	朝樞發第一九八號政務總監回答 年一〇月一十一日	三二五
二二五	家族ノ保護者ニ關スル件	朝樞發第二二四號中樞院書記官 長回答	三二六
二二六	僧侶ノ遺產相續ニ關スル件	朝樞發第二二九號政務總監回答 年同月二〇日	三二七
二二七	遺產相續ニ關スル件	朝樞發第二三〇號政務總監回答 年同月同日	三二八
二二八	影堂及其祭位土ニ關スル件	朝樞發第二三一號政務總監回答 年同月同日	三二九
二二九	後見人選定ニ關スル件	朝樞發第二三二號政務總監回答 年同月同日	三三一
二三〇	朝鮮人ト外國人トノ通婚ニ關スル件	朝樞發第二六六號政務總監回答 年一月二二日	三三二
二三一	親權喪失ニ關スル件	朝樞發第二六七號政務總監回答 年同月同日	三三三
二三二	青文記ノ效力ニ關スル件	朝樞發第二八一號政務總監回答 年二月七日	三三五
二三三	養子縁組取消請求ニ關スル件	朝樞發第二八二號政務總監回答 年同月一十一日	三三六
二三四	重婚ニ關スル件	朝樞發第二八三號中樞院議長回答 年同月一十一日	三三八
二三五	郡守ノ權限ニ關スル件	朝樞發第二八四號政務總監回答 年同月同日	三三九
二三六	遺產相續ニ關スル件	朝樞發第二八五號政務總監回答 年同月同日	三三九
二三七	堀水税ニ關スル件	朝樞發第二九四號政務總監回答 年一月一八日	三三九
		朝樞發第一八號政務總監回答 年一月二一日	三四〇
		朝樞發第一九號政務總監回答 年同月同日	三四一

二三八	次養子ニ關スル件	朝樞發第五七號政務總監回答 年二月十九日	三四二
二三九	耕食者ノ權利ニ關スル件	朝樞發第六二號政務總監回答 年同月二三日	三四四
二四〇	養子ニ關スル件	朝樞發第六三號政務總監回答 年五月二一日	三四五
二四一	汎ノ所有權並水税徵收權ノ讓渡ニ關スル件	朝樞發第一三五號政務總監回答 年六月二一日	三四七
二四二	子ノ特有財産ニ關スル件	朝樞發第一五八號政務總監回答 年同月二四日	三四九
二四三	後見並遺產相續ニ關スル件	朝樞發第一六二號政務總監回答 年同月同日	三五〇
二四四	平壤關帝廟ニ關スル件	朝樞發第一六三號政務總監回答 年九月一九日	三五四
二四五	舍音ニ關スル件	朝樞發第二二三號政務總監回答 年二月一一日	三五四
二四六	汎税ノ支拂ニ關スル件	朝樞發第二八四號政務總監回答 年同月一四日	三五七
二四七	賭地權ニ關スル件	朝樞發第二八九號政務總監回答 年同月一四日	三五七
二四八	他人ノ空地ニ於ケル家屋建設ニ關スル件	朝樞發第四七號政務總監回答 年八月二六日	三五八
二四九	親權ニ關スル件	朝樞發第四七號政務總監回答 年四月三〇日	三六一
二五〇	遺產相續ニ關スル件	朝樞發第一一三號政務總監回答 年六月三日	三六二
二五一	養子選定ニ關スル件	朝樞發第一四八號政務總監回答 年同月三〇日	三六二
二五二	養子縁組ニ關スル件	朝樞發第一六九號政務總監回答 年一月二九日	三六三
		朝樞發第二五一號政務總監回答 年一月二九日	三六五
		朝樞發第二六八號政務總監回答 年一月二四日	三六六

二五三	遺產相續ニ關スル件	大正九年一月一九日	三六七
二五四	生牛賣買仲介ニ關スル件	朝樞發第一五號政務總監回答	三六九
二五五	次養子ニ關スル件	朝樞發第一六號政務總監回答	三七〇
二五六	遺產相續ニ關スル件	朝樞發第二五號政務總監回答	三七二
二五七	土地ノ還退賣買ニ關スル件	朝樞發第四八九號政務總監回答	三七三
二五八	交互計算ニ關スル件	朝樞發第八六號政務總監回答	三七四
二五九	泫水使用ニ對スル水稅支拂ニ關スル件	朝樞發第九〇號政務總監回答	三七五
二六〇	後見人ノ權限ニ關スル件	朝樞發第九〇號政務總監回答	三七七
二六一	門會ノ決議ノ效力ニ關スル件	朝樞發第九〇號政務總監回答	三七七
二六二	妾ノ遺產相續ニ關スル件	朝樞發第一〇九號政務總監回答	三七九
二六三	祭祀相續人ノ廢除ニ關スル件	朝樞發第一〇九號政務總監回答	三八二
二六四	離婚ニ關スル件	朝樞發第四九四號政務總監回答	三八三
二六五	妻ノ姓名及其ノ夫ノ宅號ニ關スル件	朝樞發第五〇八號政務總監回答	三八五
二六六	離縁ニ關スル件	朝樞發第五〇八號政務總監回答	三八六
二六七	相續ニ關スル件	朝樞發第五八二號政務總監回答	三八七

二六八	海濱及海上ノ所有權並漁業權ニ關スル件	同 年二月七日	三八八
二六九	祭位土ニ關スル件	朝樞發第四六號中樞院書記官長回答	三九〇
二七〇	收養子ニ關スル件	朝樞發第三號政務總監回答	三九一
二七一	完文ニ關スル件	朝樞發第四九號政務總監回答	三九一
二七二	併合前韓國ニ於テ法人格認許ノ有無ニ關スル件	同 年三月一日	三九一
二七三	書院ノ財産ニ關スル件	朝樞發第一一號中樞院書記官長回答	三九三
二七四	泫ノ修築費ニ關スル件	朝樞發第一一號中樞院書記官長回答	三九四
二七五	立旨及墓地ニ關スル件	朝樞發第一〇二號政務總監回答	三九四
二七六	妾ノ遺產相續ニ關スル件	同 年八月二十九日	三九五
二七七	養子タル戸主ノ祭祀權ニ關スル件	朝樞發第二三五號中樞院書記官長回答	三九五
二七八	遺產ニ關スル件	朝樞發第二九九號政務總監回答	三九八
二七九	灌漑用水權ニ關スル件	朝樞發第三〇八號政務總監回答	三九八
二八〇	墓地所有權ノ取得及墳墓ノ掘移ニ關スル件	朝樞發第三一八號政務總監回答	四〇〇
二八一	同本同姓ノ婚姻ニ關スル件	朝樞發第三〇號政務總監回答	四〇二
二八二	夫ヲ殺害シタル妻ノ養子選定權ニ關スル件	朝樞發第三六六號政務總監回答	四〇三
		朝樞發第一一號政務總監回答	四〇四

二八三	元漢城府尹ノ職務権限ニ關スル件	大正二年六月七日	朝樞第三號中樞院書記官長回答	四〇六
二八四	墳墓ノ移葬ニ關スル件	同年同月同日	朝樞第一六五號中樞院書記官長回答	四〇七
二八五	宗家相續及宗孫資格消滅ニ關スル件	同年同月同日	朝樞第一八五號中樞院書記官長回答	四〇八
二八六	僧侶ノ特有財産ニ關スル件	同年同月八日	朝樞第二六號政務總監回答	四一〇
二八七	再嫁シタル者ノ親權行使ニ關スル件	同年同月二六日	朝樞第一八四號政務總監回答	四一三
二八八	戸主ノ權利義務ニ關スル件	同年七月十七日	朝樞第二四〇號政務總監回答	四一四
二八九	漁業者間ノ貸借ニ關スル件	同年八月二十五日	朝樞第二四五號政務總監回答	四一五
二九〇	離婚ノ效果ニ關スル件	同年十月二日	朝樞第三六五號政務總監回答	四一六
二九一	小作料取立契約解除ニ關スル件	同年同月二日	朝樞第三二二號政務總監回答	四一七
二九二	遺言ニ關スル件	同年一月九日	中樞院回答	四一九
二九三	墳墓界限ノ規定ニ關スル件	同年二月二十八日	朝樞第四八三號中樞院書記官長回答	四二一
二九四	書院ニ關スル件	同年一月八日	同	四二二
二九五	祭祀相續ニ關スル件	同年七月四日	朝樞第二六九號政務總監回答	四二五
二九六	家督及遺産相續順位ニ關スル件	同年八月二日	朝樞第二八〇號中樞院書記官長回答	四二六
二九七	宗中有財産ニ關スル件	同年八月二日	朝樞第三六八號中樞院書記官長回答	四三三

二九八	庶子ノ祭祀権ニ關スル件	同年九月六日	朝樞第一二四號政務總監回答	四三四
二九九	完文成給ノ権限ニ關スル件	同年同月一日	朝樞第三六二號中樞院書記官長回答	四三六
三〇〇	人的役権ニ關スル件	同年十月五日	朝樞第四一五號政務總監回答	四三六
三〇一	墳墓敷地ノ所有権ニ關スル件	同年同月一日	同	四三七
三〇二	宗中ノ代表者ニ關スル件	同年同月二日	朝樞第四六〇號中樞院書記官長回答	四三九
三〇三	沢ノ所有権ニ關スル件	同年一月一日	朝樞第四五七號中樞院書記官長回答	四三九
三〇四	里有財産ノ處分ニ關スル件	同年二月九日	朝樞第四五八號政務總監回答	四四〇
三〇五	夫ヲ殺害シタル妻ノ養子選定権ニ關スル件	同年五月十九日	朝樞第八二號政務總監回答	四四二
三〇六	離縁ト相續財産ニ關スル件	同年一月二十九日	朝樞第三七九號中樞院議長回答	四四四
三〇七	相續ニ關スル件	同年六月一日	朝樞第二三二號政務總監回答	四四六
三〇八	遺産相續ノ效力ニ關スル件	同年八月三日	同	四四七
三〇九	祭祀家督相續ニ關スル件	同年八月六日	朝樞第三八七號中樞院書記官長回答	四四七
三一〇	私生子認知ニ關スル遺言執行者ニ關スル件	同年同月九日	朝樞第二九三號中樞院議長回答	四五二
三一〇	僧侶ノ遺産相續ニ關スル件	昭和四年一月八日	朝樞第四五號政務總監回答	四五四
三一〇	折半セル賣買文記ニ關スル件	同年三月九日	朝樞第二三八號中樞院書記官長回答	四五六

三一三	尼僧還俗ノ場合其ノ相續	昭和四年四月一六日	四五七
三一四	財産ノ歸屬ニ關スル件	朝樞第二六九號政務總監回答 同 年七月三日	四五八
三一五	奴名ニ關スル件	朝樞第四五〇號中樞院書記官長 同 年八月三十一日	四六〇
三一六	禮斜ノ效力ニ關スル件	朝樞第五七二號中樞院回答 同 年一月三十一日	四六一
三一七	上佐ノ身分ニ關スル件	朝樞第二〇號中樞院回答 同 年四月一八日	四六四
三一八	寺刹ノ財産處分ニ關スル件	朝樞第一三二號中樞院回答 同 年七月二四日	四六七
三一九	幼少ノ既婚男子死亡ト其ノ次男ノ身分ニ關スル件	朝樞第三二四號政務總監回答 同 年八月一九日	四六八
三二〇	世襲財産ノ處分ニ關スル件	朝樞第四四六號中樞院議長回答 同 年九月二三日	四七〇
三二一	宗中又ハ門中ノ代表者又ハ其ノ財産ノ管理人選定ニ關スル件	朝樞第五六六號中樞院議長回答 同 年八月一日	四七一
三二二	白痴戸主ノ護後人ニ關スル件	朝樞第四二三號中樞院議長回答 同 年六月一五日	四七三
三二三	宗約所ニ關スル件	朝樞第二六一號中樞院回答 同 年同月三〇日	四八〇
三二四	祠院ノ人格代表ニ關スル件	朝樞第二七七號中樞院書記官長 同 年九月二七日	四八一
	相續人ナキ遺産ノ歸屬ニ關スル件	朝樞第三七八號中樞院議長回答	四八一

民事慣習回答彙集要旨索引 目次

民法

第一編 總 則	一
第一章 人	一
第二節 能力	一
第二章 法人	二
第三章 物	七
第四章 法律行爲	一
第一節 總則	一
第六章 時效	一三
第二節 取得時效	一三
第一編 物 權	一三
第一章 總則	一三

第二章 占有權……………一六

第三章 所有權……………一六

 第一節 所有權ノ限界……………一六

 第二節 所有權ノ取得……………二一

 第三節 共有……………二五

第四章 地上權……………三一

第五章 永小作權……………三二

第六章 地役權……………三五

第九章 質權……………三五

第十章 抵當權……………三六

第三編 債 權……………三六

 第一章 總則……………三六

 第一節 債權ノ目的……………三七

 第三節 多數當事者ノ債權……………三七

 第一款 總則……………三七

第四款、保證債務……………三七

 第四節 債權ノ讓渡……………三九

 第二章 契約……………三九

 第三節 賣買……………三九

 第五節 消費貸借……………四一

 第七節 貸貸借……………四一

 第十節 委任……………四五

 第十二節 組合……………四六

第四編 親 族……………四九

 第一章 總則……………四九

 第二章 戶主及家族……………四九

 第一節 總則……………四九

 第二節 戶主及家族ノ權利義務……………五二

 第三節 戶主權ノ喪失……………五三

 第三章 婚姻……………五三

第一節	婚姻ノ成立	五三
第一款	婚姻ノ要件	五三
第二節	婚姻ノ效力	五六
第四節	離婚	五七
第一款	協議上ノ離婚	五七
第二款	裁判上ノ離婚	五八
第四章	親子	五八
第一節	實子	五八
第一款	嫡出子	五八
第二款	庶子及私生子	五九
第二節	養子	六〇
第一款	縁組ノ要件	六〇
第二款	縁組ノ無効及取消	七二
第三款	縁組ノ效力	七三
第四款	離縁	七五

第五章	親權	七九
第一節	總則	七九
第二節	親權ノ效力	八一
第三節	親權ノ喪失	八一
第六章	後見	八三
第二節	後見ノ機關	八三
第三節	後見ノ事務	八四
第七章	親族會	八五
第八章	扶養ノ義務	八七
第五編	相續	八八
第一章	家督(祭祀)相續	八八
第一節	總則	八八
第二節	家督(祭祀)相續人	九〇
第三節	家督(祭祀)相續ノ效力	一〇四
第二章	遺產(財產)相續	一一二

第一節 總則……………一二二

第一款 遺產(財産)相續ノ開始……………一二二

第二款 遺產(財産)相續人……………一二二

第三款 遺產(財産)相續ノ效力……………一二〇

第三章 相續ノ承認及拋棄……………一二四

第五章 相續人ノ曠缺……………一二五

第六章 遺言……………一二七

商 法

第一編 總 則……………一二九

第五章 商業帳簿……………一二九

第六章 商業使用人……………一二九

第三編 商行爲……………一三〇

第三章 交互計算……………一三〇

第五章 仲立……………一三〇

第六章 問屋……………一三一

第四編 手 形……………一三一

第五編 海 商……………一三一

第四章 海損……………一三一

雜

國籍……………一三三

官公有地……………一三三

里洞有財産……………一三六

契……………一三七

賜牌地……………一三九

沘堀……………一四二

寺院僧侶祠宇……………一四五

喪祭……………一五三

宗中門中宗約所……………一五五

墳墓位土	一五七
破産	一六四

民事慣習回答彙集要旨索引

民法

第一編 總 則

第一章 人

第二節 能 力

- 民法第十九條ニ規定セルガ如キ慣習存セズ……………三三九
- 夫ト同居セル妻ガ訴訟ヲ提起シ又ハ訴訟ノ相手方トナルニハ夫ノ許可ヲ要ス……………三三九
- 要ス……………三三八
- 夫ト同居セル妻ガ不動産ヲ買受クルニハ夫ノ許可ヲ要ス……………三三八
- 前項ノ場合ニ於テ妻ガ獨斷ニテ不動産ヲ買受ケタルトキハ夫ハ取消スコトヲ得ルモ無効ニ非ズ……………三三八

第二章 法人

- 舊韓國時代自然人ニ非ズシテ所有權ノ主體タルコトヲ認メタルモノ少カラズ……………三九三
- 寺院又ハ學校ハ財産ヲ所有スルコトヲ得タルモノナリ……………二九
- 學部ノ認可ヲ得テ設立シタル私立學校ハ其ノ名ニ於テ財産ヲ所有シ認訴ノ當事者ト爲ルコトヲ得……………二六
- 私塾ノ維持費ニ充ツル目的ヲ以テ其ノ設立者ガ有志ノ釀出ヲ受ケ之ニ依リ購入シタル田土及其ノ他ノ財産ハ經營者ノ所有ニシテ之ヲ財團法人ト認ムル慣習ナシ……………二九七
- 舊韓國時代外國法人ノ所有權ヲ認メタリ……………三九三
- 書院ハ祀賢獎學ノ目的ヲ以テ士林ニ於テ之ヲ建設シ賜額未賜額ノ二種アリ……………一五〇
- 從前士林ガ祠及書院ニ都有司掌議等ノ役員ヲ設ケ府尹郡守等ノ承認ヲ受ケテ祭祀其ノ他ノ事務ヲ處理セシメタルモノアリ……………一五〇

- 書院土ハ書院ノ祭祀其ノ他ノ費用ヲ支辨スル爲書院ニ屬スル土地ヲ謂フ……………一五四
- 開國四百八十年ニ撤廢ヲ命ゼラレタルモ事實上撤廢セザリシ書院ニ屬スル土地ハ現時ニ於テモ普通ノ書院土ナリトス……………一五四
- 書院ノ財産ハ從前ニ於テハ其ノ役員士林ト協議シ所轄府使郡守等ノ承認ヲ得テ處分スルヲ例トセシモ現今ニ於テハ定例ノ認ムベキモノナシ……………一五四
- 撤廢セラレタル書院ニ屬セシ土地ハ儒林ノ協議ニ依リ郷校ニ附屬セシメ或ハ附近ノ書齋ニ移附シ或ハ享主ノ墓位田ト爲ス等慣例一定セズ……………一六一
- 書院ハ慣習上財産ノ主體トシテ認メラレタリ……………三九四
- 書院ノ設立廢止ニ關シ全道儒林代表者全部ノ合議ヲ要ストスル慣習ナシ……………四三三
- 書院ノ財産ヲ處分スルニハ關係儒林ノ決議ヲ要シタルモ被祭祀者ノ子孫ノ同意又ハ決議加入ノ要無カリシモノトス。但シ子孫ガ書院ノ設立又ハ維持ノ爲ニ財産ヲ寄附シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ……………四三三
- 書院ニハ院長副院長掌議有司其ノ他ノ職員ヲ置クヲ例トスルモ其ノ地位職務權限等ニ付テハ書院ニ依リ必シモ同一ナラズ……………
- 書院ノ職員ガ書院ノ基本財産ヲ處分スル決議ヲ爲スモ關係儒林ノ承認ナ……………

キトキハ無効ナリ……………四三

○書院ハ碩儒ヲ祀リ經學ヲ講ズル學舎トシテ公認セラレ賜額書院ニ在リテ
ハ學田三結ヲ給セラレタリ……………四三

○祠宇及書院ノ代表者ノ選任方法ニ付テハ其ノ祠宇又ハ書院ニ關係アル儒
林ニ於テ選定推戴シ或ハ儒林ノ推薦ニ依リ所轄郡守又ハ府尹ニ於テ任命
スルモノアリ一定セズ……………四八〇

○祠宇及書院ノ代表者タル者ノ權限ハ普通事務ニ就テハ之ヲ專行シ重要事
務ニ就テハ關係儒林ノ同意ヲ得テ之ヲ爲スヲ普通トス……………四八〇

○朝鮮ニ於テハ寺院所屬ノ財産ト僧侶ノ特有財産トハ劃然區別セラレタル
モノナリ

寺院所屬財産ノ處分ハ在寺衆僧ノ決議ニ依リ之ヲ爲シ住持一人ノミ居ル
末寺ニ在リテハ首寺衆僧ノ決議ニ依リ之ヲ爲スベキモノナリ

皇室若ハ官ヨリ寺院ニ下賜セラレタル田土ハ處分スルコトヲ得ザルモノ
ナリ……………二六

○前項ノ慣習ハ朝鮮全土ヲ通ジ一般ニ行ハレタリ……………二六

○寺有財産處分ニ付テハ第一項ノ決議ニ依ルノ外別ニ定マレル形式ナシ……………二六

○寺院所屬ノ財産ヲ處分スルニハ衆僧ノ同意ヲ要シタルモノトス……………三

○皇室又ハ官ヨリ下賜セラレタル元寺田及佛糧田ハ絕對ニ處分スルコトヲ
得ザルモノナリ……………三

○元寺田及佛糧田ニ非ザル寺有財産ニ付衆僧ノ決議ヲ經ズ主僧單獨ニテ爲
シタル處分ハ違法トス……………三

○寺刹ヲ代表スル住持ハ寺有財産ヲ管理スル權限ヲ有スルモ自由處分ヲ爲
スノ權限ナシ

寺有財産處分ノ認可權ヲ郡守ニ與ヘタル慣習ナシ……………一六三

○寺刹令施行前ニ末寺ノ房主ガ本寺ノ承認ヲ經ズシテ爲シタル不動産ノ處
分ハ無効ナリ……………一六七

○寺刹令施行前ニ於テモ寺院ノ間ニ本末寺ノ關係ヲ認メ廢寺ト爲リタル末
寺ノ財産ニ付本寺ガ特ニ其ノ移屬ヲ定メザルトキハ當然本寺ニ歸屬シタ
ルモノトス……………一六八

○寺院ハ始メ禮曹ノ主管ニ屬シ後内部ニ移ル一時宮内府ノ管理署ニ於テ住

- 持ヲ差定セシメタルコトモアリ……………一八二
- 一般ニハ山内末寺ノ主僧ヲ房主ト稱スルモ平安南道黃海道地方ニ於テハ
山外小寺院ノ住持ヲモ亦房主ト稱ス此ノ場合住持ト房主トハ同意義ナリ……………一八二
- 寺刹令施行前ニ於テハ寺院ノ財産ハ己ムヲ得ザル場合ノ外之ガ處分ヲ許
サズ己ムヲ得ザル場合ニハ一山僧侶ノ協議ヲ遂ゲ本寺アルモノハ其ノ承
認ヲ經テ處分ヲ爲スコトヲ得……………一八三
- 己ムヲ得ザル場合トハ寺院ノ再建修築等ニ當リ他ニ費用ヲ支辨スル途ナ
キ場合ノ如キヲ謂フ……………一八三
- 佛糧田ハ佛祖供養ノ爲寺刹ニ寄附シタル田土ニシテ寺有財産ニ屬ス……………一九四
- 寺刹令施行前ニ於テハ佛糧田ハ之ヲ處分スルコトヲ得ザルヲ本則トシ己
ムヲ得ザル場合ハ寺刹ノ代表者之ヲ處分スルコトヲ得タリ……………一九四
- 佛糧田ヲ處分スルニハ一山僧侶ノ協議ヲ要ス……………一九四
- 寺院ニ於ケル房主トハ山内末寺ノ主僧ヲ云フ平安南北道及黃海道ニ於テ
ハ小寺ノ住持ヲモ房主ト稱ス……………二〇一
- 寺刹令施行前ニ於テ房主一人在住スル寺ノ田土ヲ處分スルニハ本寺ノ承
認ヲ經ルコトヲ要シタリ……………二〇一

- 舊時ニ在リテハ所謂山内末寺ヲ除クノ外各寺刹ハ本末ノ關係ナク皆獨立ノ
地位ニ在リタルモノトス……………二〇一
- 獨立ノ地位ニ在ル寺刹ガ寺有不動産ヲ處分スルニハ其ノ寺刹ニ在住スル
僧侶ノミノ協議ニ依ルヲ一般ノ慣習トシタリ……………四六四
- 平壤關帝廟ハ創立ノ頃ヨリ獨立シテ財産ヲ所有シ來レリ……………三五四
- 天道教講習所ヲ法人ト認ムル慣習ナシ……………一〇一

第三章 物

- 動産不動産ノ區別ヲ明ニシタルハ最近ノコトニ屬ス……………三二四
- 草生地ニハ國有ニ屬スルモノト民有ニ屬スルモノトアリ……………四
- 文記ノ有無ハ國有又ハ帝室有ト民有トヲ分ツ一應ノ憑徴タルヲ得……………四
- 納税ノ事實アルトキハ草生地ハ民有ナルモ元來草生地ニハ結税ナシ……………四
- 加火税ハ新タニ起耕シタル火田ニ對スル地稅ノ稱ナリ……………一八九
- 加火田トハ在來ノ火田ノ外新ニ起耕シタル火田ノ稱ニシテ所謂無主空山……………一八九

ニ行ハレ之ヲ耕作者ノ所有ト認メタリシモ舊森林法施行後ハ起耕ニ因ル
所有權ノ取得ヲ認メズ

加火番ハ元火田ノ番トナリタルモノノ俗稱ナリ……………一九〇

○完文記載ノ四標中「九峰山下」トハ其ノ山ノ下ヲ指セルモノニシテ山ノ全體

又ハ中腹等マデヲ謂フモノニ非ズ……………二八一

○國有地ノ上下ニ傾斜地アル場合ニ於テ其ノ傾斜地ガ上下共ニ國有ニ歸屬
スル慣習ナシ……………二三三

○普通ハ下方ニアル傾斜地ハ其ノ上方ニ在ル土地ニ屬ス……………二三三

○海濱ノ來潮地域及河川ノ流域ハ國有ト認ム……………二六

○舊韓國時代沿海土地ノ所有者ガ接續セル海濱又ハ海上ノ所有權ヲ有シタ
ル慣習ナシ……………三六八

○沿海土地ノ所有者ガ當然地先海面ニ於ケル漁業權ヲ取得ストノ慣習ナシ……………三八八

○江落シタル田番ヲ賣買スル例ナシ……………一四八

○土地ガ江落シタルトキハ其ノ所有權ヲ失フ……………二二二

○前項ノ所有權ノ喪失ハ江落後引續キ納稅ヲ爲スト否トニ因リ異ルトコロ

ナシ……………二二二

○各郡ニ在リシ書記廳ノ建物ハ總テ官有財產ニ屬シ之ガ改築修繕等ニ方リ

書記等ノ共同出資ヲ受ケタルモノアルモ之ガ爲其ノ性質ニ變動ヲ生ズル

コトナシ……………二九八

○書記廳ノ敷地ハ總テ官有タリシモノトス……………二九八

○還穀ヲ貯藏シタル倉庫及其ノ附屬建物ハ國有ニシテ維持修繕費ハ官ニ於

テ支辦ス還穀ヲ社還ト改稱シタル後亦同ジ……………三〇二

○宮殿・城柵・寺刹等ノ廢址ニ在ル塔・碑・佛像・幢竿・石燈等ハ國有ニ屬シ先占取得

ヲ許サズ土地ト共ニ土地所有者ノ有ニ歸スルコトナシ……………三二四

○封山ハ總テ國有ニ屬シ寺刹ノ所有ニ屬スルモノナシ……………三九二

○封山ハ郡守ニ於テ任意ニ設廢スルコトヲ得ザリシモノナリ……………三九二

○泐ノ敷地ハ常ニ泐所有者ノ所有ナリト謂フコトヲ得ズ……………二七九

○皇室若ハ官ヨリ寺院ニ下賜セラレタル田土ハ處分スルコトヲ得ザルモノ

ナリ……………二六

○前項ノ慣習ハ朝鮮全土ヲ通ジ一般ニ行ハレタリ……………二六

○皇室又ハ官ヨリ下賜セラレタル元寺田及佛糧田ハ絶對ニ處分スルコトヲ得ザルモノナリ……………三

○國王ヨリ下賜セラレタル内帑金ニテ建築シタル家屋及之ニ依リ買入レタル敷地等ハ之ヲ讓渡其ノ他ノ處分ヲ爲スヲ得ズトノ慣習ナシ……………四六九

○黃海道内ノ土地ハ賜與スルコトヲ得ザル制規ナリシモ實際ニ於テハ田土又ハ結數ノ賜牌ヲ受ケタルモノアリ……………一八九

○江華屯トハ訓練都監糧餉廳ニ屬スル屯土ノ内江華島ニ在ルモノヲ謂フ私有地ハ糧餉廳ニ於テ收稅ス

公課缺逋ノ爲江華留守ノ没入シタルモノヲモ江華屯ト稱セリ缺逋完納ニ依リ還付セラレタル後モ江華屯ノ名ヲ存スルコトアリ……………二〇九

○同一土地ニ付キ漢城府尹ノ與ヘタル立旨ト所轄觀察使又ハ郡守ノ與ヘタル立旨ト抵觸スル場合ニハ觀察使又ハ郡守ノ與ヘタル立旨ヲ以テ真正ノモノトス……………二六九

○賣買ノ目的タル田畚ノ小作料ノ取得ニ付特約ナキトキハ買主之ヲ取得スルヲ本則トスルモ賣買ノ時期ガ作物ノ成熟期後ナルトキ又ハ小作料ノ支

拂期ガ代金支拂前若ハ田畚引渡前ナルトキハ賣主ニ於テ之ヲ取得スルヲ慣例トス……………二六三

○賭租トハ他人ノ土地ヲ使用收益スル場合ノ對價ヲ謂フ……………二二三

○收穫前ニ賣買シタル田畚ノ作物ハ特約ナキ限り白露前ナルトキハ買主ノ所有ニ歸シ白露後ナルトキハ賣主ノ所有ニ歸ス……………二七三

第四章 法律行爲

第一節 總 則

○舊時一私人ガ其ノ所有地ヲ宮家ニ投托シタル場合其ノ所有權ガ宮家ニ移轉スルコトナシト雖第三者ニ對シテハ自己ノ所有タルヲ主張スルコトヲ得ザリシモノトス……………二七

○監理署ガ其ノ籍沒不動産ヲ完文ヲ以テ奴令廳ノ所屬ト爲シタルトキハ奴令廳ニ於テ任意ニ處分スルコトヲ得タルモノトス……………二四

○死後ノ祭祀ヲ委託スル目的ヲ以テ所有地ヲ團體ニ託スルコトアリ此ノ場

合ニハ付託書ニ所有權ヲ移轉スルコトヲ明記セザルトキト雖所有權ハ其ノ團體ニ移轉ス……………一八六

○其ノ書面ニ土地ヲ任置スル旨ヲ記載シ任置期間ヲ明記セザルトキ亦同ジ……………一八六

○家屋何間ヲ典當トスル旨ノ契約ヲ爲シタル場合ニ於テ其ノ敷地ガ他人ノ所有ニ屬セザルトキハ當然其ノ敷地ヲモ包含ス……………四四

○草生地ノ賣買ハ收穫權ノミノ賣買ニ非ズ……………四四

○祖先ノ墳墓アル林野ノ賣渡證書ニ特ニ墳墓ノ區域ヲ除外スル旨ヲ明示セザル場合ハ右區域ハ當然賣買地域中ニ包含スルモノト視ル慣習ナリ但シ該墳墓ハ依然存置シ得ベク買受人ハ之ガ移掘ヲ強要スルコトヲ得ザルモノナリ……………四三六

○從來兩班階級ニ在ル者ガ不動産ヲ賣買スル場合ニハ奴名ヲ以テ文記ヲ作成シ之ニ舊文記ヲ添付シテ代金ト引換ニ買主ニ交付シタルモノナリ……………九

○不動産賣買ノ爲奴僕ニ交付スル牌旨ハ委任狀ニ非ズ……………一〇

○牌旨ノ交付ヲ受ケタル奴僕ト雖特別ノ授權ナキ限り自ラ契約ヲ締結シ代金ヲ受領スルノ權限ヲ有セズ……………一〇

○舊時兩班家ニ於テ法律行爲又ハ訟訴行爲ヲ爲ス場合ニ使用シタル奴名ハ常ニ一人ノ名ヲ定用シタリ
或奴ノ名ヲ以テ買受ケタル土地家屋等ヲ賣却スル場合ニハ實際其ノ奴ノ有無ニ拘ラズ其ノ奴名ヲ以テ賣却スルヲ通例トシタリ
右ノ場合ニ使用スル奴名ハ主人ノ宅號若ハ姓ノ下ニ其ノ名ノミヲ書クヲ通例トシタリ……………四五六

第六章 時 效

第二節 取得時 效

○他人所有ノ山地ニ墳墓ヲ設ケ長年月ヲ經過スルモ之ニ因リテ其ノ敷地ノ所有權ヲ取得スル慣習ナシ……………二〇一

第一編 物 權

第一章 總 則

- 不動産ノ所有權ヲ移轉スルニハ新文記ニ舊文記ヲ添へ授受スルヲ通例トセシモ舊文記ノミノ授受ニ因リ所有權移轉スルコトアリ……………三五
- 韓國時代ニ於テハ郡守府使又ハ觀察使ハ土地ノ疆界又ハ所有ニ關スル爭ヲ決シ完文又ハ節目ヲ付與ス
完文節目ハ事實ヲ調査シテ之ヲ付與スルヲ本則トスト雖一方ノ申出ノミニ依リテ付與シタルコトモアリ……………三五
- 完文節目ハ何人ニモ對抗シ得タリ……………三五
- 觀察使ガ上司ノ命ニ依リ府使ガ付與シタル節目ト相反スル節目ヲ付與シタルトキハ之ヲ有效トシ前ノ節目ハ其ノ效力ヲ失フ……………三五
- 漢城府尹ガ其ノ所轄外ノ土地ニ付與ヘタル立旨又ハ完文モ有效ナリ……………三九六
- 漢城府ノ所轄區域ハ漢城内ニ限ラレ現今ノ京城府ノ區域ト略同一ナリ……………四〇六
- 土地ニ關スル事件ニ付テハ漢城府ハ其ノ區域ニ拘ハラズ立旨立案ヲ給スル權限ヲ有シタリ……………四〇六
- 漢城府尹ノ立旨立案ハ當該觀察使又ハ郡守ノ完文立旨等ヲ根據トシタル場合ニ限り之ヲ有效トセシニハ非ズ……………四〇六

○ 忠勤府ハ功臣墳墓所在ノ山地ニ對シテ公證力ヲ有スル完文ヲ發給スルコトヲ得タリ……………四三六

○ 結數賜牌ハ田土ノ結數ノミヲ賜與シタルモノニシテ戶曹ヨリ結數ニ應ジ毎年一結米二十三斗ノ割合ヲ以テ稅穀ヲ下附シタリ
田土賜牌ハ田土ヲ賜與シタルモノニシテ賜牌ヲ受ケタル者ハ其ノ所有者トナル……………一八八

○ 結數賜牌ニハ幾結ヲ賜フ旨ノ文書ヲ交付ス四標成冊量案等ヲ作成スルコトナシ……………一八九

○ 結數賜牌ニ於テ稀ニハ官ノ許可ヲ得テ賜牌ヲ受ケタル者自ラ一定地域内ノ耕作者ヨリ一結二十三斗ノ割合ヲ以テ直接稅穀ヲ取リタル事例アリ……………一八九

○ 家契ハ開國五百二年始メテ京城ニ於テ發給シ漸次各開港地及開市地ニ及ブ……………三三六

○ 家契ハ家屋賣買ノトキニ發給シ所有ニ付テノ官ノ認證ナリト雖家契ノ效力ハ敷地ニ及ブ敷地が家屋ノ所有者ニ屬セザルトキハ此ノ限りニ在ラズ……………三三六

○ 韓國時代漁基ノ認許ヲ受ケタル者ガ其ノ附近ニ信地ト稱シ一定地域ノ所……………三五

有權又ハ使用權ヲ得タル慣習存セズ……………二九四

第二章 占有權

○舍音ハ小作地ノ占有者ト視ルベキモノニ非ラズ……………二三

第三章 所有權

第一節 所有權ノ限界

○昔時韓國皇帝ト雖臣民ノ所有ニ屬スル不動産ヲ補償ヲ爲サズシテ任意處分スルコトヲ得ザリシモノトス……………四六

○舊時ノ慣習ニ於テハ他人ガ無斷ニテ自己ノ所有地ニ家屋ヲ建設シタル場合ト雖之ガ取除キヲ求ムルコトヲ得ズ唯地代ヲ請求シ得タルニ止ル……………四四

○從前家屋建設ノ爲田番ノ如キ空地ノ貸渡ヲ求メラルルトキハ土地所有者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ザル慣習存セシモ今存セズ……………三六一

○舊時ノ慣習ニ於テハ陵園墓ノ内核字内ニ在ル土地ハ當然王室ノ所有ニ歸

シ民有地ニ對シ補償ヲ爲シタルト否トハ其ノ權利ノ歸屬ニ關係ナカリシモノトス……………一四三

○陵園墓ノ外核字内ニ編入セラレタル民有山坂ニ對シテハ相當補償ヲ爲シ王室ノ有ニ移スヲ例トセリ……………一四三

○完文立旨立案等ニ於テ墳墓龍虎内ノ入葬ヲ禁ジタルトキハ其ノ區域が大典所定ノ步數ヲ超ユル場合ト雖慣例上有效ナリ……………三九六

○立旨又ハ完文ヲ以テ定メタル墳墓ノ界限分明ナラザルカ又ハ甚ダ廣大ナルトキハ實地ニ就キ其ノ記載ニ照シ又ハ山勢ヲ參酌シテ決定シタルモノトス……………三九六

○墳墓ノ限界ヲ測ルニハ步ヲ以テ算シ周尺六尺ヲ一步トシタリ而シテ周尺一尺ハ曲尺六寸六分ニ當ル……………三九六

○王陵設置ノ場合ニ其ノ内核字ノ區域内ニ在ル人民ノ墳墓ハ當然移葬スベキ慣例ニシテ此等ノ者ニハ國有山ニ入葬ヲ許シ且賜牌ヲ給シタルモ他人ノ所有山ニ移葬ヲ許シタルコトナシ……………四〇七

○大典會通刑典聽理條中墳墓ノ界限ニ關スル規定ハ入葬地ガ何人ノ所有ニ

屬スル場合ト雖適用アリシモノトス、刑法大全中ノ墳墓ノ限界ニ關スル規定モ亦同ジ……………四三二

○墳墓ノ界限距離ヲ犯セル入葬アリタル場合墳墓ノ所有者ハ入葬者ニ對シ其ノ掘移ヲ請求スルコトヲ得、入葬者が土地ノ所有者タルト否ヲ問ハズ他人ノ墳墓ノ界限内ニ入葬スル權利ハ其ノ者ニ專屬シ讓渡スコトヲ得ザルモノナリ……………四七

○宗孫ガ其ノ父母ヲ祖先ノ墳墓ノ界限内ニ葬リ得ルハ當然ニシテ支孫ヨリ異議ヲ述ブルコトヲ得ザルモノトス……………六五

○墳墓ノ界限ハ他人ノ墳墓ヲ越エテ之ヲ主張スルコトヲ得ズ……………六七

○墳墓確認訴訟ニ於テ原告トナルコトヲ得ル者ハ其ノ墳墓ノ所有者ニシテ普通墳墓ノ屬スル家ノ戸主ナリトス……………六九

○偷葬墳墓ノ存スル山地ヲ買受ケタル場合ニ於テ買受人ヨリ偷葬者ニ對シ墳墓ノ掘移ヲ請求スルコトヲ得ズトスル慣習存セズ……………一三三

○平穩且公然ニ他人所有ノ山地ニ墳墓ヲ設置シタル後土地所有者ノ變更ヲ生ジタルトキ新所有者ヨリ其ノ墳墓ノ掘移ヲ請求スルコトヲ得ズトノ慣

習ナシ……………四〇二

○河川ニ於ケル沢ノ新設ガ下流ノ用水ニ影響ヲ及ボス虞アル場合ニハ下流ニ於ケル用水者ハ其ノ沢ノ設置ヲ拒ムコトヲ得タルモノトス……………二〇〇

○同一河川ヨリ引水セル番用堀ト水車用堀トアル場合ニ於テ河水不足ナルトキハ先ニ設置シタル堀ニ於テ引水シ設置ノ前後不明ナルトキハ上流ノ堀ニ於テ引水スベキモノトス……………一六四

○前項ノ場合ニ於テ下流ニ在ル番用堀ノ所有者ガ上流ニ在ル水車用堀ヲ自由ニ切り開キ得ル慣習存セズ……………一六四

○上流沢所有者ハ新墾地灌漑ノ爲ニ既設下流沢所有者ノ水ノ使用ヲ妨グルコトヲ得ズ……………四〇一

○築堀者ト蒙利番主トノ間ニ約シタル水税ハ爾後其ノ番ノ所有者トナリタル者モ之ヲ支拂フ義務アリ……………一四二

○堀主ハ蒙利地ニ水ヲ供給シタルトキニ非ザレバ水税ヲ取立ツルコトヲ得ズ……………一六六

○水税ハ堀主ノ住所ガ蒙利地ヲ距ルコト三里以内ナルトキハ堀主ノ住所ニ

- 於テ支拂ヒ三里以上ナルトキハ蒙利地ノ附近ニ於テ堀主ノ指定シタル場所ニ於テ支拂フ慣例ナリ……………一六六
- 水税ノ支拂ニ關スル慣習ハ黃海道ニ於テモ異ル所ナシ……………一六六
- 泇水ノ使用料ハ慣習上一定セルモノナシ……………二〇六
- 堀又ハ番ノ所有者ニ變更アルトキハ水税ニ關スル權利義務ハ當然ニ移轉ス……………二四一
- 本幹及數個ノ支線ヨリ成レル泇ノ所有者ハ支線ヲ本幹ヨリ分割シテ賣渡スコトヲ得……………三四七
- 水税ヲ收ムル權利ハ蒙利番ノ面積ニ據リ分割シテ數人ニ讓渡スコトヲ得……………三四八
- 泇ノ支線ノ賣渡ハ物權的效力ヲ生ジ工作物タル泇ノ所有權ヲ移轉スルモ水税ヲ收ムル權利ハ債權ニ過ギザルヲ以テ物權的效力ヲ生ゼズ……………三四八
- 泇税ノ支拂ハ特約アル場合ノ外泇主ノ住所ガ泇所在地ヲ距ルコト三里以内ナルトキハ泇主ノ住所ニ於テ爲シ三里以上ナルトキハ泇主ノ指定シタル泇所在地附近ノ場所ニ於テ爲スヲ例トス……………三五七
- 泇所有權ノ讓受人ハ前主ガ泇水使用者ニ對シ有セン權利義務ヲ承繼スル

- 慣習ナルヲ以テ泇水使用者ハ當然新泇主ニ對シ前泇主トノ間ニ約定セシ水税ヲ支拂フベキモノトス……………三七六
- 蒙利者ヨリ泇主ニ對シ水税ヲ支拂フ場合ニ於テハ蒙利者ガ泇修築ノ費用ヲ負擔スル慣習ナシ……………三九五

第二節 所有權ノ取得

- 朝鮮ニ於テハ外國人ガ一定ノ區域外ニ於ケル不動産上ノ權利ヲ取得スルコトヲ禁ジタルモ光武十年土地家屋證明規則ノ施行セララルニ迨ビ自ラ其ノ權利ヲ認ムルニ至レリ……………六二
- 朝鮮舊時ノ慣習ニ於テハ入葬ノ禁制ナキ國有山地ニ一私人ガ墳墓ヲ設ケ之ヲ守護シ又ハ其ノ周圍ヲ永年禁養シタルトキハ該墳墓ノ莎草内及禁養シタル區域ノ土地所有權ヲ取得シタルモノトス……………一五
- 官有空堡ニ許可ヲ得テ家屋ヲ建築シタル者ハ敷地ノ所有權ヲ取得ス……………三六
- 他人所有ノ山地ニ墳墓ヲ設ケ長年月ヲ經過スルモ之ニ因リテ其ノ敷地ノ所有權ヲ取得スル慣習ナシ……………四〇二

○隆熙以前ニ於テハ墳墓ヲ設ケタル地ガ無主山ナル場合ニ限り禁養ノ事實

ニ因リ其ノ所有權ヲ取得ス案山ニ付テハ此ノ如キ慣習ナシ……………二六二

○河川沿岸ノ土地ガ洪水ノ爲陷落シ其ノ附近又ハ對岸ニ流著シ泥生地ヲ生
ジタル場合其ノ泥生地ハ陷落地ノ所有者ノ所有ニ歸ス但シ泥生個所ガ嘗
テ他人ノ土地ノ陷落シタル跡ナルトキハ其ノ泥生地ハ從前ノ所有者ニ歸
ス河川ニ泥生シタル個所ガ有主地ノ陷落シタル跡ニアラズ且有主地ノ陷
落シタル泥土ノ流著シタルモノニアラザルトキハ其ノ泥生地ハ一旦國有
ニ歸スルモ多クノ場合隣接地所有者之ヲ開墾シ其ノ所有權ヲ取得スルヲ
常トス……………四九

○河川沿岸ノ土地ガ水流ノ變動ニ因リ江落シ後ニ至リ泥生地ヲ生ジタル場
合ニハ其ノ泥生地ハ江落地所有者ノ所有ニ歸ス……………二二

○添付地ハ對岸江落地ノ所有者ニ歸ス……………六

○河川沿岸ノ土地ガ陷落シ後日同一場所ニ泥生地ヲ生ジタル場合ニ於テハ
其ノ泥生地ハ陷落地所有者ニ歸ス陷落ト泥生トノ期間ニ付制限存セズ
泥生地ヲ丈量又ハ耕作シタル者ト雖陷落地所有者ヲ排シテ泥生地ノ所有

權ヲ取得スルコトヲ得ズ……………九〇

○水流ノ變更ニ因リ河川ノ一邊ニ在ル土地ノ一部ガ他邊ノ土地ニ接續シタ
ル場合ニ於テモ之ニ因リ所有權ノ得喪ヲ生ズルコトナシ……………二六

○舊時ノ慣習ニ於テハ河川沿岸ノ土地ガ江落シ年月ヲ經テ其ノ對岸ニ泥生
地ヲ生ジタルトキハ其ノ泥生地ハ先耕者ノ所有ニ歸シタリ……………四八

○江落シタル個所ニ生ジタル泥生地ハ江落地所有者ニ歸シタルモノトス……………四八

○江落地ニ再ビ泥生地ヲ生ジタルトキハ其ノ所有權ハ江落地ノ所有者ニ歸
ス……………二二

○河岸ノ土地ガ陷落シタル場合ニハ其ノ所有權消滅シ後ニ至リ其ノ地域ニ
泥生地ヲ生ジタルトキハ泥生地ハ陷落地ノ所有者ノ所有ニ歸ス……………三四

○江落地ノ所有者ガ死亡シ相續人曠缺ノトキ泥生地ヲ生ジタル場合ニ於ケ
ル泥生地ノ歸屬ニ付テハ確タル慣習ナシ……………三三

○從前民有ニ屬セザル未墾地ハ起耕ニ因リ起耕者ノ所有ニ歸シタルモノナ
リ官ニ於テ管理セザル屯土ヲ起墾シ永年耕作シ來リタル場合其ノ土地ノ
所有權ハ耕作者ニ歸シタルモノト視ルヲ穩當トス……………五七

- 荒蕪地ヲ開墾シタル者ハ納稅ヲ爲スヲ例トス……………四
- 國有未墾地利用法發布前舊韓國政府ノ許可ヲ得テ國有未墾地ヲ開墾シタルトキハ開墾者ハ既墾部分ニ付テハ當然其ノ所有權ヲ取得ス……………三〇
- 政府ヨリ陸總ヲ命ゼラレタルトキハ其ノ土地ノ所有權ヲ取得シタルモノト認メ得ベシ……………三〇
- 干潟地利利用ノ許可ヲ受ケ堤防ヲ築キ海水ノ浸入ヲ防止シタルトキト雖有主ノ陳田ハ利用者ノ所有ニ歸スルコトナシ……………三〇
- 柴場トシテ賜牌立案又ハ完文ヲ受ケタル者ハ其ノ土地ノ所有權ヲ得タルモノトス……………二四九
- 舊韓國時代ニ於テ一定ノ區域ヲ定メテ土地ヲ賜牌シタル場合ニ其ノ區域内ニ在ル民有地ハ賜牌ヲ受ケタル者ノ所有ニ移ラズ……………一九八
- 結數賜牌ハ田土ノ結數ノミヲ賜與シタルモノニシテ戶曹ヨリ結數ニ應ジ毎年一結米二十三斗ノ割合ヲ以テ稅穀ヲ下附シタリ……………一九八
- 田土賜牌ハ田土ヲ賜與シタルモノニシテ賜牌ヲ受ケタル者ハ其ノ所有者トナル……………一八八

第三節 共有

- 普通洞山ト稱スルハ里洞有ノ山ニシテ里洞民ガ入葬ヲ爲シ柴草又ハ樹皮ヲ採取スル山ハ大抵之ニ屬ス……………一八一
- 國有山ニシテ地元ノ里洞民ガ柴草ヲ採取シ又ハ入葬ヲ爲ス慣例アルモノナシトセズ此ノ場合ニ於テハ國有地ニ對シ里洞民ガ一種ノ入會權ヲ有スルモノト認ムベキモノトス……………一八一
- 洞契ハ洞民ノ協議ニ因リ洞内各戶ヨリ金錢穀物等ヲ釀集シ之ヲ貸付ケ或ハ田番ヲ買入レ其ノ收入ヲ以テ洞内公共ノ費用ニ充ツルモノニシテ其ノ財產ハ洞有ニ屬ス……………一八一
- 新ニ其ノ洞内ニ入住シ一戶ヲ構ヘタル者ハ當然契員トナルト同時ニ其ノ負擔ヲ分チ又洞外ニ轉住シタル者ハ當然契員タルノ資格ヲ喪失シ其ノ負擔ヲ免カル然レドモ從來支出セル負擔額ノ返還ヲ求ムルコトヲ得ズ……………一八一
- 洞契ハ洞ノ規約ニ過ギズ從テ洞内各戶ノ戶主ハ皆契員ナルモ之ヲ特別團體ノ組成員ト謂フコトヲ得ズ……………一八一

- 契員タル戸主死亡ノ場合ニ於テハ其ノ相續人當然契員タル地位ヲ承繼ス
- 洞契ノ解散セシ事例ナカリシモ輒近ニ至リテハ洞民ノ協議ヲ以テ之ヲ解散シ其ノ財産ヲ各戸ニ平分スルコト往々アリ……………五二
- 洞民ノ一部ノミニテ組織シタル契ハ縱令之ヲ洞契ト稱スルトモ其ノ性質ハ組合又ハ共有等ノ他ノ契ニ屬シ洞契ニ屬セザルモノナルベシ……………五二
- 從來契ヲ以テ設立セシ學堂ノ財産ハ契員ノ共有ニ屬シ其ノ處分ハ契員ノ協議ニ依リ之ヲ爲ス……………三三
- 契長ノ權限ハ契財産ヲ管理シ其ノ財産ニ付契員ヲ代表スルヲ通例トス……………三三
- 契員死亡ノ場合ニ於テハ其ノ奉祀者亡契員ノ資格ヲ承繼ス……………三三
- 朝鮮ニ於テ一門或ハ門中ト稱スルハ親族ノ團體ニシテ人格ヲ有セズ
- 門中財産ハ其ノ團體ヲ組織スル親族ノ共有ニ屬シ門長ハ其ノ財産ニ付當然門中ヲ代表スルモノニ非ズ……………三七
- 祖先墳墓所在ノ山坂及其ノ墳墓ニ屬スル祭位田畝ヲ子孫タル宗中ニ於テ共有シ其ノ共有關係ヲ定ムル爲宗會ヲ開キ書面契約ヲ結ブコトアリ是宗約ノ一種ナリ

- 宗中共有地ノ管理ニ付テハ特ニ管理者ヲ定ムルコトアリ或ハ宗孫ニ於テ管理スルコトアリ執レノ場合ニ於テモ宗孫ノ單獨處分ヲ許サズ
- 宗孫ガ恣ニ宗中ノ共有地ヲ他人ニ讓渡ス契約ヲ爲スモ相手方ハ之ニ因リ其ノ所有權ヲ取得スルコトナシ……………七八
- 宗士又ハ位士ハ宗家ノ所有ニ屬シ宗孫ハ一族ノ承諾ヲ得ズシテ任意ニ之ヲ處分スルコトヲ得ベシ但シ一族ノ共有トナルベキ特別ノ原因又ハ約束アルトキハ共有者ノ承諾ヲ要ス……………九七
- 祖先ノ墳墓ハ長子孫ノ家ニ屬シ門中ノ共有ニ屬セズ……………九九
- 祖先ノ墳墓ヲ移轉スルニハ門中ノ協議ヲ經ルコトヲ要ス……………九九
- 祖先ノ墳墓ノ移轉ハ重ナル門中ニ異議アル時ハ長子孫ト雖之ヲ爲スコトヲ得ズ……………九九
- 墓位士ハ必シモ常ニ奉祀孫ノ所有ニ屬スルモノト謂フコトヲ得ズ
- 墓位士ハ之ヲ門中ノ共有ト爲スコトヲ得タルモノトス……………一二一
- 門中共有ノ墓畚ハ如何ナル場合ニ於テモ門長單獨ニテ賣却シ得ル慣習ナシ

- 門中共有墓番ノ賣買ハ其ノ所有名義人ノ名ヲ以テスルヲ通例トス……………二三八
- 門中共有ノ墓番ヲ門長ガ門中ノ一部ノ者ト協議シ其ノ名ヲ以テ賣却シ得ル慣習存セズ……………一四七
- 門中共有山ノ立木賣買ノ如キ處分ノ行爲ハ共有者全員ノ協議ヲ要ス……………一五八
- 門中ノ有司ハ特別授權アルニ非ザレバ前項ノ處分行爲ヲ爲スコトヲ得ズ……………一五八
- 祖先ノ墳墓ハ宗孫ノ所有ニ屬ス然レドモ之ヲ移轉シ若ハ其ノ墓地ヲ處分スルニハ關係子孫ノ協議ヲ經ルヲ例トス……………一八一
- 宗族ノ設墓採草ノ目的ヲ以テ宗家ニ於テ林野ヲ買入レ使用區域ヲ定メ宗族ヲシテ管理セシメ其ノ處分權ハ宗家ニ留保スル例アリ宗族ノ使用セル區域ヲ處分スルニハ宗族ノ協議ヲ經ルコトヲ要ス……………二五三
- 宗山ヲ賣却スルニハ宗支孫ノ協議ヲ要ス……………二六〇
- 門中共有ノ財産ヲ處分シ又ハ其ノ管理ノ方法ヲ定ムル爲門長又ハ有司ヨリ各共有者ニ適式ナル門會招集ノ通知ヲ爲シタル上出席者ノミニ依リテ爲シタル決議ハ闕席者ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス……………三七八
- 門中共有ノ不動産ヲ共有者ノ一人ノ所有名義ト爲セル場合ニ門會ニ於テ

- 之ヲ他ノ所有名義ニ改ムルコトヲ議決シ出席者ノ一人ヲシテ前名義人ニ通知シタルトキハ其ノ名義變更ハ慣習上有效ナリ……………三七八
- 宗中共有ノ祭位土ニ付テハ慣習上各共有者ノ分割請求權ヲ認メズ……………三九〇
- 祭位土ノ持分ハ他ニ讓渡スルコトヲ得ザルモノトス……………三九〇
- 宗中有財産ノ處分ハ宗中ノ協議ニ依ルモノニシテ宗孫單獨ノ處分ヲ許サズ……………四三三
- 宗中ノ代表ハ門長之ニ當リ祭祀ニ就テハ宗孫之ヲ代表シ宗中財産ニ關シテハ特ニ代表者ヲ定ムルヲ普通トス……………四三九
- 宗中財産ニ關スル代表者ノ選任ハ宗中會議ヲ以テ多數決ニ依リ之ヲ爲ス……………四三九
- 宗約所トハ宗約ニ依リ成レル團體ヲ指稱ス又單ニ宗約ヲ實行スル爲ニ設ケタル事務所ヲ稱スルコトアリ……………四七三
- 宗約所ハ同一始祖ヨリ出デタル男系血族中ノ男子タル約員ヲ以テ成ル約員タルノ資格及入約手續ハ其ノ規約ヲ以テ定ムルヲ通例トス……………四七三
- 宗約所ノ役員ノ種類及之ガ選定方法ハ各其ノ宗約所規約ニ定ムル所ニ依リ一定セル慣習ナシ……………四七三

○宗約所ノ目的ハ其ノ規約ニ依リ多少ノ差異アルモ大綱ニ於テハ祖先ノ尊
崇宗族ノ團結親睦福利ノ増進等ニアリ……………四七三

○宗約所ノ規約ト宗中トノ關係ハ其ノ宗約所ノ性質ニ依リテ異リ或ハ之ニ
加盟シタル宗人ノミヲ拘束シ或ハ宗中全員ヲ拘束ス……………四七三

規約ノ變更ハ各其ノ規約ノ定ムル所ニ依ルモノナルヲ以テ手續ハ必ズシ
モ一樣ナラズ……………四七三

○宗約所ガ宗中ト別個ノ宗族團體トシテ存在スル場合ニハ宗約所ハ宗中財
産ト關係ナク單獨ニテ財産ヲ所有シ然ラザル場合ニハ別ニ財産ヲ所有ス
ルコトナシ……………四七四

○宗中ノ事務所ヲ宗約所ト呼ブモノニアリテハ宗約所ノ長ハ門長ニ該當ス
ルモ然ラザル場合ハ兩者間ニ殆ド關係ナキヲ普通トス……………四七四

○築沢者ガ蒙利者ヨリ灌漑地ノ一部ヲ受ケタル場合ノ效力ニ付テハ慣習上
定マレル所ナシト雖沢ハ蒙利者ノ共有トナルモノト解セラル……………四七四

起墾地ガ國有ナルト築沢者ノ所有ナルトニ因リ異ルコトナシ……………四七四

○築沢者ガ蒙利地所有者ヨリ築沢ニ對スル報酬トシテ築沢ニ因リ新ニ番ト
……………四七四

ナリタル土地ノ二分ノ一ノ分給ヲ受ケタル場合其ノ沢ノ歸屬ニ付キ別段
ノ定メナキトキハ其ノ沢ハ蒙利地所有者全員ノ共有ニ歸シタルモノト視
ルヲ一般ノ觀念トス……………四四〇

○布塵都家ハ麻布販賣業者ノ團體ノ會合スル場所ニシテ其ノ團體ヲ布塵都
中ト稱ス……………四四〇

都中ノ財産ハ之ヲ組織スル各員ノ共有ニ屬スト雖除名シタル場合ニ持分
ヲ拂戻ス慣習ナシ……………三三一

第四章 地上權

○舊時ノ慣習ニ於テハ他人ガ無斷ニテ自己ノ所有地ニ家屋ヲ建設シタル場
合ト雖之ガ取除ヲ求ムルコトヲ得ズ唯地代ヲ請求シ得タルニ止ル……………三四

○儉葬墳墓ノ存スル山地ヲ買受ケタル場合ニ於テ買受人ヨリ儉葬者ニ對シ
墳墓ノ掘移ヲ請求スルコトヲ得ズトスル慣習存セズ……………三三

○平穩且公然ニ他人所有ノ山地ニ墳墓ヲ設置シタル後土地所有者ニ變更ヲ
生ジタルトキ新所有者ヨリ其ノ墳墓ノ掘移ヲ請求スルコトヲ得ズトノ慣
……………三二

習ナシ……………三二

○祖先ノ墳墓アル林野ノ賣渡證書ニ特ニ墳墓ノ區域ヲ除外スル旨ヲ明示セザル場合ハ右區域ハ當然賣買地域中ニ包含スルモノト視ル慣習ナリ但シ該墳墓ハ依然存置シ得ベク買受人ハ之ガ移掘ヲ強要スルコトヲ得ザルモノナリ……………四三八

第五章 永小作權

○他人ノ未墾地ヲ地主ノ承諾ヲ得テ開墾シ永久ニ小作權ヲ取得スル慣習アリ

前項ノ小作ニ在リテハ土地所有者ハ小作權者ノ意思ニ反シテ其ノ權利ヲ消滅セシムルコトヲ得ズ小作人ハ其ノ權利ヲ讓渡シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得地主變更ノ場合ニ於テモ其ノ權利ヲ新所有者ニ對抗スルコトヲ得國有未墾地利用法施行前ニ在リテハ内需司所屬ノ土地ニ付テモ此ノ種ノ小作例存シタリ……………一八四

○平安北道中鴨綠江沿岸其ノ他ノ地方ニ地主ト契約シ土地ヲ開墾シタル者

ガ永久ノ小作權ヲ取得スル慣例アルモ之ヲ番主權トハ稱セズ又果實十分ノ九ヲ取得スル慣例ナシ……………二〇一

○前項ノ小作權ハ地主ニ於テ之ヲ買收スルニ非ザレバ永久ニ存續ス……………二〇二

○右ノ小作權ハ慣習上一種ノ物權ナリ……………二〇三

○右ノ小作慣例ハ私有地ニ限り存ス……………二〇四

○内需司所管ノ未墾地ヲ築堀起墾シ收益ノ幾分ヲ小作料トシテ納付シ耕作權ヲ得耕作者ニ於テ任意ニ其ノ權利ヲ處分シ得タリトセバ其ノ權利ハ慣習上物權的效力ヲ有シタルモノトス……………二五八

○前項ノ場合ニ於テハ新所有者ハ地稅ノ増加ヲ理由トシテ小作料ヲ増額スルコトヲ得ズ……………二五八

從前ノ慣習ニ於テ前項ノ耕作權ハ善意ノ新所有者ト雖之ヲ否認スルコトヲ得ズ……………二五八

○平安北道博川郡德安面地方ニハ泥生地ヲ番ト爲シテ耕作スル爲貸借ヲ爲ス慣習アリ其ノ貸借期間ハ三年乃至六年ヲ通例トシ借主ノ權利ハ物權的效力ヲ有シ該土地所有權ノ讓受人ニ對抗シ得ルモノトス……………三四四

- 平安南道大同郡地方ニ元賭地(原賭地)及轉賭地ト稱スル小作慣習アリ
元賭地ノ慣行ハ南串面ノミニ存シ小作契約ヲ爲ス際小作人ヨリ地主ニ對シ協定シタル金額ヲ無利息ニテ寄託シ其ノ金額ノ多少ニ依リ小作料ヲ約定スルモノニシテ小作人ハ地主ノ承諾ヲ得ルニ非ザレバ其ノ權利ヲ讓渡スルコトヲ得ザルモノナリ
轉賭地ノ慣行ハ南串面及大同江面ニ存シ河川沿岸ノ土地ニ付小作人ガ地主ト協議ノ上勞力ヲ供シテ堤防ヲ築クニ因テ其ノ小作權ヲ得タルヲ通例トシ小作料ノ割合ハ比較的ニ少クシテ小作人ハ地主ノ承諾ヲ得ズシテ其ノ權利ヲ讓渡スコトヲ得又地主ノ特定承繼人ニ對抗スルコトヲ得ルモノナリ……………三五八
- 賭租トハ他人ノ土地ヲ使用收益スル場合ノ對價ヲ謂フ……………二三三
- 打租ハ實際ノ收穫ヲ折半シ其ノ一半ヲ小作料ト爲スモノヲ謂フ
賭租ハ年ノ豐凶ニ拘ラズ小作料額ノ一定セルモノヲ謂フ……………二三三
- 舍音ハ小作地ノ占有者ト視ルベキモノニ非ラズ……………二二九
- 定式收稅トハ結數賜牌ノ場合ニ每結二十三斗ヲ徵收スルヲ謂フ……………一八九

第六章 地 役 權

- 普通洞山ト稱スルハ里洞有ノ山ニシテ里洞民ガ入葬ヲ爲シ柴草又ハ樹皮ヲ採取スル山ハ大抵之ニ屬ス
國有山ニシテ地元ノ里洞民ガ柴草ヲ採取シ又ハ入葬ヲ爲ス慣例アルモノナシトセズ此ノ場合ニ於テハ國有地ニ對シ里洞民ガ一種ノ入會權ヲ有スルモノト認ムベキモノトス……………八一
- 土地ヲ目的トスル人的役權ヲ認ムル慣習ナシ……………四三七

第九章 質 權

- 不動産ノ典當權設定ニハ舊文券ノ授受ヲ必要トス……………二七一
- 移典ニハ典當權設定者ノ承諾ヲ要セズ……………二二〇
- 從來ノ慣習ニ於テハ典當權ヲ設定シタル土地又ハ家屋ハ賣買ニ依リ其ノ所有權ヲ移轉スルコトヲ得ザリシモノトス……………一〇三
- 賭地權ヲ典當ト爲シタルトキハ之ヲ第三者ニ賣却スルコトヲ得ズ……………二四五

第十章 抵 當 權

- 不動産ノ典當權設定ニハ舊文券ノ授受ヲ必要トス……………二七二
- 移典ニハ典當權設定者ノ承諾ヲ要セス……………二〇
- 從來ノ慣習ニ於テハ典當權ヲ設定シタル土地又ハ家屋ハ賣買ニ依リ其ノ所有權ヲ移轉スルコトヲ得ザリシモノトス……………一〇三
- 賭地權ヲ典當ト爲シタルトキハ之ヲ第三者ニ賣却スルコトヲ得ズ……………二四五
- 流典當契約ヲ爲シタル場合ニ於テ辨濟期ニ至リ債務者ガ辨濟ヲ爲サザリシトキハ典當物ノ所有權ハ當然債權者ニ移轉ス債權者ハ典當物所有權ノ取得ヲ拒ミ債務本來ノ履行ヲ強要スルコトヲ得ズ……………三
- 流典當ニ於テ典當物ノ所有權ガ債權者ニ歸シタルトキハ之ニ因リテ債務消滅ス……………三三

第三編 債 權

第一章 總 則

第一節 債權ノ目的

- 春季又ハ夏季ニ於テ穀類ヲ借受ケ秋季收穫ノ後元利ヲ返濟スル場合其ノ利息ヲ長利ト稱ス……………三五五
- 長利ハ元本ト同種ノ物ヲ以テシ利率ハ普通五割トス……………三五五

第三節 多數當事者ノ債權

第一款 總 則

- 消費貸借ニ付二人以上ノ債務者アルトキハ各債務者ハ平等ノ割合ヲ以テ義務ヲ負フモ債務者中義務ヲ履行スルコト能ハザル者アルトキハ他ノ債務者ニ於テ之ヲ履行セザルベカラズ……………一
- 第四款 保 證 債 務
- 朝鮮ニ於テハ保證債務者ヲ保人ト稱シ主タル債務者ニ辨濟ノ資力ナキ場合ニ於テ履行ノ責ニ任ジ催告及檢索ノ抗辯權ヲ有ス……………
- 債務ノ擔當者ハ債務者ガ辨濟ヲ爲サザルトキハ之ガ履行ノ責ニ任ジ催告……………

- 抗辯權ヲ有スルモ檢索ノ抗辯權ヲ有セズ……………三九
- 保證人數人アル場合ハ保證人ハ平等ノ割合ヲ以テ一部擔保ノ責任アルモノトス……………一
- 保人ハ保證人ヲ意味シ物上擔保アル場合ニ於テモ異ルコトナシ證人ハ保人ト其ノ意義ヲ異ニス……………一
- 保證人ハ主債務者ニ辨濟資力ナキ場合ニノミ履行ノ責ヲ負フ物上擔保アル保證債務ニ在リテハ不足額ニ付テノミ履行ノ責ニ任ズ……………二
- 保證債務者ハ主タル債務者ニ履行ノ資力ナキトキ又ハ逃亡シタルトキニノミ其ノ責ニ任ズ……………七
- 檢索ノ抗辯及分別ノ利益ハ保證債務者ヨリ主張スベキモノトス……………八
- 分別ノ利益ニ付テハ共同保證債務者中無資力又ハ逃亡者アルトキハ其ノ者ノ負擔部分ハ殘餘ノ保證債務者ニ履行ノ責任アリ……………八
- 物上擔保アルトキハ其ノ不足額ニ付テノミ履行ノ責ニ任ズ……………八
- 保證人ガ債權者ニ對シ若過限ナレバ保主擔當スト特約シタル場合ニ於テモ保證人ハ催告ノ抗辯權ヲ有ス……………一二

- 典當アル債務ノ保證人ガ債權者ニ對シ若過限ナレバ保主擔當スト特約シタル場合ニ於テ主タル債務者ガ行衛不明ナルトキハ債權者ハ先ヅ典當權ヲ實行シ不足アル時ハ保證人ニ對シ之ヲ請求スルコトヲ得……………一二
- 身元保證債務ノ相續ニ因ル承繼ニ付テハ明確ナル慣習存セズ……………二四
- 舍音ノ身元保證ニ付テハ慣習ノ見ルベキモノナシ……………三五

第四節 債權ノ讓渡

- 於音ニ基ク債權ノ讓渡ハ於音ノ交付ニ依ル……………一
- 債權ノ讓渡ハ債務者ノ承諾ヲ要シ手標アルトキハ之ガ書替ヲ爲サシムルヲ普通トス……………一

第二章 契約

第三節 賣 買

- 從來兩班階級ニ在ル者ガ不動産ヲ賣買スル場合ニハ奴名ヲ以テ文記ヲ作

成シ之ニ舊文記ヲ添附シテ代金ト引換ニ買主ニ交付シタルモノナリ……………九

○賣買文記ノ存スル一筆ノ土地ヲ賣渡スニ當リ右文記ヲ折半シテ買受人ニ交付スルガ如キ慣習ナシ……………四五六

○舊時兩班家ニ於テ法律行爲又ハ訴訟行爲ヲ爲ス場合ニ使用シタル奴名ハ常ニ一人ノ名ヲ定用シタリ

或奴ノ名ヲ以テ買受ケタル土地家屋等ヲ賣却スル場合ニハ實際其ノ奴ノ有無ニ拘ラズ其ノ奴名ヲ以テ賣却スルヲ通例トシタリ

右ノ場合ニ使用スル奴名ハ主人ノ宅號若ハ姓ノ下ニ其ノ名ノミヲ書クヲ通例トシタリ……………四五六

○賣買仲介ノ口錢ハ京城ニ於テハ布木ニ付テハ賣主ヨリ代價ノ百分ノ一ヲ支拂ヒ土地家屋ニ在リテハ賣主買主各代價ノ百分ノ一ヲ支拂フ慣習ナルモ其ノ他ノ物ニ付テハ當事者ノ協定ニ依ル又地方ニ於テハ大抵代價ノ百分ノ一乃至二ノ範圍ニ於テ定マレリ……………二五〇

○還退ハ賣主還退文記ヲ作成シ舊文記ヲ添ヘテ買主ニ交付スルヲ普通トス……………三〇五

○咸鏡北道明川地方ニ於テハ還退ノ特約ヲ附シテ土地ノ賣買ヲ爲ス場合ニ

ハ特ニ原價ニ依ルカ時價ニ依ルカヲ定ムルヲ通例トス……………三七三

○加錢還退又ハ加文還退ト謂フハ時價ニ依リ還退スル趣旨ナリ……………三七三

第五節 消費貸借

○消費貸借ニ付二人以上ノ債務者アルトキハ各債務者ハ平等ノ割合ヲ以テ義務ヲ負フモ債務者中義務ヲ履行スルコト能ハザル者アルトキハ他ノ債務者ニ於テ之ヲ履行セザルベカラズ……………一

第七節 賃借

○他人ノ未墾地ヲ地主ノ承諾ヲ得テ開墾シ永久ニ小作權ヲ取得スル慣習アリ

前項ノ小作ニ在リテハ土地所有者ハ小作權者ノ意思ニ反シテ其ノ權利ヲ消滅セシムルコトヲ得ズ小作人ハ其ノ權利ヲ讓渡シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得地主變更ノ場合ニ於テモ其ノ權利ヲ新所有者ニ對抗スルコトヲ得、國有未墾地利用法施行前ニ在リテハ內需司所屬ノ土地ニ付テモ此ノ種ノ

小作例存シタリ……………一八四

○平安北道中鴨綠江沿岸其ノ他ノ地方ニ地主ト契約シ土地ヲ開墾シタル者
ガ永久ノ小作權ヲ取得スル慣例アルモ之ヲ番主權トハ稱セズ又果實十分
ノ九ヲ取得スル慣習ナシ……………一〇一

○前項ノ小作權ハ地主ニ於テ之ヲ買收スルニ非ザレバ永久ニ存續ス……………一〇二

○右ノ小作權ハ慣習上一種ノ物權ナリ……………一〇三

○右ノ小作慣例ハ私有地ニ限り存ス……………一〇四

○地主ノ承諾ヲ得テ荒蕪地ヲ開墾シタルトキハ三年間ハ無料ニテ之ヲ使用
シ得ル慣習アリ其ノ後ハ普通ノ小作ト異ルコトナシ……………一〇五

○小作ハ一耕作期毎ニ契約ヲ解除シ得ベク又小作料ノ増額ヲ爲スコトヲ得……………一〇六

○前記ノ慣習ハ其ノ土地ガ内需司ノ所有ニ屬スル場合ニ於テモ異ルコトナ
シ……………一〇七

○内需司所管ノ未墾地ヲ築堀起墾シ收益ノ幾分ヲ小作料トシテ納付シ耕作
權ヲ得耕作者ニ於テ任意ニ其權利ヲ處分シ得タリトセバ其ノ權利ハ慣習
上物權的效力ヲ有シタルモノトス……………一〇八

○前項ノ場合ニ於テハ新所有者ハ地稅ノ増加ヲ理由トシテ小作料ヲ増額ス
ルコトヲ得ズ……………一〇九

○前項ノ場合ニ於テハ新所有者ハ地稅ノ増加ヲ理由トシテ小作料ヲ増額ス
ルコトヲ得ズ……………一〇九

從前ノ慣習ニ於テ前項ノ耕作權ハ善意ノ新所有者ト雖之ヲ否認スルコト
ヲ得ズ……………一一〇

○平安南道大同郡地方ニ元賭地(原賭地)及轉賭地ト稱スル小作慣習アリ……………一一一

元賭地ノ慣行ハ南串面ノミニ存シ小作契約ヲ爲ス際小作人ヨリ地主ニ對
シ協定シタル金額ヲ無利息ニテ寄託シ其ノ金額ノ多少ニ依リ小作料ヲ約
定スルモノニシテ小作人ハ地主ノ承諾ヲ得ルニ非ザレバ其ノ權利ヲ讓渡
スルコトヲ得ザルモノナリ……………一一二

轉賭地ノ慣行ハ南串面及大同江面ニ存シ河川沿岸ノ土地ニ付小作人ガ地
主ト協議ノ上勢力ヲ供シテ堤防ヲ築クニ因テ其ノ小作權ヲ得タルヲ通例
トシ小作料ノ割合ハ比較的ニ少クシテ小作人ハ地主ノ承諾ヲ得ズシテ其
ノ權利ヲ讓渡スコトヲ得又地主ノ特定承繼人ニ對抗スルコトヲ得ルモノ
ナリ……………一一三

○平安北道博川郡德安面地方ニハ泥生地ヲ番ト爲シテ耕作スル爲貸借ヲ爲
……………一一四

- ス慣習アリ其ノ貸借期間ハ三年乃至六年ヲ通例トシ借主ノ權利ハ物權的效力ヲ有シ該土地所有權ノ讓受人ニ對抗シ得ルモノトス……………三四
- 賭租トハ他人ノ土地ヲ使用收益スル場合ノ對價ヲ謂フ……………一三三
- 打租ハ實際ノ收穫ヲ折半シ其ノ一半ヲ小作料ト爲スモノヲ謂フ……………一三三
- 賭租ハ年ノ豊凶ニ拘ラズ小作料額ノ一定セルモノヲ謂フ……………一八九
- 定式收税トハ結數賜牌ノ場合ニ每結二十三斗ヲ徵收スルヲ謂フ……………一三三
- 舍音ハ小作地ノ占有者ト視ルベキモノニ非ラズ……………一三三
- 舍音ガ自己ノ名ニ於テ地主ノ爲ニ訴訟ヲ爲ス慣習ナシ……………一三三
- 舍音ハ地主ニ代リテ小作地ヲ管理シ小作契約ヲ爲シ小作料ノ取立ヲ爲スヲ其ノ本來ノ事務トス……………三五四
- 舍音ハ特約ナキ限り未收入又ハ取立不能ノ小作料ニ付地主ニ對シ其ノ責ニ任ゼズ……………三五五
- 舍音ガ地主ノ爲ニ其ノ承諾ヲ得テ取立テタル小作料ヲ貸付利殖スル場合其ノ未收若ハ回收不能ニ付責ニ任ゼズ……………三五五
- 舍音ノ身元保證ニ付テハ慣習ノ見ルベキモノナシ……………三五五

- 傳賃契約ニ依リ家屋ヲ借用セル者ハ家屋所有者ノ承諾ヲ得ズシテ其ノ權利ヲ讓渡スルコトヲ得……………
- 傳賃權讓受人ニテ家屋ノ明渡ヲ爲スベキ場合ニ於テハ直接家屋ノ所有者ニ對シ傳賃金ノ返還ヲ求ムルコトヲ得……………
- 傳賃契約ニ依リ家屋ヲ借用シタル者ハ更ニ其ノ家屋ヲ他人ニ轉貸スルコトヲ得ベク家屋ノ所有者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ザルモノトス……………九四

第十節 委任

- 死後ノ祭祀ヲ委託スル目的ヲ以テ所有地ヲ團體ニ託スルコトアリ此ノ場合ニハ付託書ニ所有權ヲ移轉スルコトヲ明記セザルトキト雖所有權ハ其ノ團體ニ移轉ス……………
- 其ノ書面ニ土地ヲ任置スル旨ヲ記載シ任置期間ヲ明記セザルトキ亦同ジ……………一八六
- 地主ガ期間ヲ定メテ他人ニ小作料ノ取立ヲ委託シ相手方ハ取立費用ヲ負擔シ且豊凶ニ拘ラズ一定ノ賭租ヲ納メシムルコトヲ契約シタル場合ニ於テ其ノ相手方ニ契約違反ノ行爲ナキニ拘ラズ何時ニテモ任意ニ解約ヲ爲……………

シ得ルガ如キ慣習ナシ……………四六

第十二節 組合

○同事ニ於テ出資者ヲ錢主、勞務ニ服スル者ヲ差人ト謂フコトアリ商業主ヲ
錢主、使用人ヲ差人ト謂フコトアリ其ノ意義一定セズ

同事營業ニ於テハ錢主ハ差人ト共同シテ其ノ責ニ任ズ、但シ差人が使用人
ナルトキハ其ノ權限内ノ行爲ニ付テノミ錢主ハ其ノ責ニ任ズルモノトス……………二七

○一人出資シ一人業務執行者トナリテ營業ヲ爲ス場合ハ之ヲ差人同事ト稱
シ出資者ヲ物主、業務執行者ヲ差人ト稱ス……………三九

○差人同事ノ場合ニ於テハ物主ノ出資金額ニ對スル利息ヲ收益金中ヨリ控
除シタル上其ノ損益ヲ計算シ物主ト差人トノ間ニ之ヲ平分スルヲ通例ト
ス……………三九

○同事ヲ解クコトヲ罷掌ト稱ス
同事ヲ解キタル場合ニ於テ同事營業ニ因リ生ジタル差人ノ第三者ニ對ス
ル權利義務ニ付テハ物主モ其ノ權利ヲ行フコトヲ得ルト同時ニ其ノ義務

ヲ履行スベキ責アルモノトス……………三九

○同事ヲ組織シ營業ヲ爲ス場合ニ營業ノ爲ニ借入レタル金員ニ付テハ同事
員ハ皆辨濟ノ責ニ任ズ同事員ノ一人ガ自己ノ爲ニ借入レタル金員ニ付テ
ハ他ノ同事員ニ辨濟ノ責ナシ……………三七

○同事營業ニ於テ同事員ノ一人ガ營業ノ爲負擔シタル債務ハ全員ニ於テ分
擔ス若シ同事員中ニ辨濟ノ資力ナキ者アルトキハ其ノ者ノ負擔部分ハ殘
餘ノ者ニ於テ分擔スル慣習ナリ……………四〇

○同事組織ノ客主ニ於テ同事員ノ一人ガ顧客ヨリ送付シ來レル金錢ヲ消費
シタルトキハ各同事員ハ之ヲ分擔賠償スル責任アリ若シ同事員中履行不能
ノ者アルトキハ其ノ者ノ負擔部分ハ他ノ者ニ於テ分擔スルモノトス……………二六

○船主ガ共同シテ漁業ヲ營ム格軍ニ對シ金錢ヲ前貸シタル場合ニ事業ガ損
失ヲ見ルモ格軍ハ前借金返濟ノ義務ヲ免カルルコトナシ……………四六

○布塵都家ハ麻布販賣業者ノ團體ノ會合スル場所ニシテ其ノ團體ヲ布塵都
中ト稱ス
都中ノ財産ハ之ヲ組織スル各員ノ共有ニ屬スト雖除名シタル場合ニ持分

- 算筒契ニ在リテハ契ヲ組織セル契員ト單ニ筒契員トシテ加入セル者トノ區別アリ
- 算筒契ニ於ケル項錢拂込義務者ハ筒契員ニシテ權利者ハ契員全體ナリ而シテ各其ノ間ニ連帶又ハ不可分ノ關係ナシ
- 算筒契ニ於ケル出筒錢支拂義務者ハ契員全體ニシテ筒契員ニ對シ連帶シテ其ノ責ニ任ズ
- 算筒契解散ノ場合ニ於テ筒契員ニ對シ項錢拂込義務ヲ負フ者ハ契員全體ニシテ其ノ責任ハ連帶且無限ナリ
- 作百契ノ貸金ハ其ノ經營者ノ貸金ニシテ其ノ返還請求ハ經營者ニ於テ爲スベキモノトス
- 作百契ハ富籤類似ノモノニシテ公安上認容スベカラザル慣習ナリ
- 從來契ヲ以テ設立セシ學堂ノ財産ハ契員ノ共有ニ屬シ其ノ處分ハ契員ノ協議ニ依リ之ヲ爲ス
- 契長ノ權限ハ契財産ヲ管理シ其ノ財産ニ付契員ヲ代表スルヲ通例トス

○ 契員死亡ノ場合ニ於テハ其ノ奉祀者亡契員ノ資格ヲ承繼ス

第四編 親 族

第一章 總 則

- 養母ガ罷養ヲ聲言シ事實上三十年以上別居シタル場合ニ於テモ養子ニ罷養ノ事由ナク養子タルノ本分ヲ盡ストキハ養親子關係ハ尙存續ス
- 母ノ再嫁先ノ家族ト爲リタル女子ノ保護監督ハ母ノ後夫ニ於テ爲スベキモノトス

第二章 戶主及家族

第一節 總 則

- 朝鮮ニ於テハ從來女戶主ヲ認ム又單身婦女ニシテ戶主若ハ家族タラザル場合アリ

○朝鮮ニ於テ普通ニ宗孫ト稱スルハ長子系ノ男子孫ニシテ長子タル者ヲ謂フ戸主トナリタル宗孫ハ其ノ所有墳墓ノ確認訴訟ニ於テ原告トナルコトヲ得ルモ否ラザル者ハ原告トナルヲ得ズ……………六九

○收養子ガ養父ノ姓ニ從ヒ事實上養父ノ後ヲ繼ギ祭祀ヲ行ヒタリトスルモ之ヲ祭祀相續ト認ムルコトヲ得ズ別ニ一家ヲ創立シタルモノト視ルヲ相當トス

前項ノ場合ニ於テ收養子ノ子ガ更ニ其ノ後ヲ續ギタルトキハ其ノ實父ノ奉祀者トナリタルニ過ギザルモノトス……………一五六

○寡婦ハ一旦實家ニ復歸シタル上ニ非ザレバ再嫁ヲ爲スコトヲ得ズ又其ノ女子ヲ再嫁先ノ家族ト爲スニハ兩家戸主ノ同意ヲ要ス……………二九〇

○成年既婚ノ男子ニ非ザレバ分家ヲ爲スコトヲ得ズ但シ庶子ハ未婚未成年ノモノト雖父ノ死後ハ生母ト共ニ分家ヲ爲スコトヲ得……………二七七

○分家ヲ爲スコトヲ得ル者ハ既婚者ニ限ル但シ庶子ハ未婚者ト雖父ノ死後其ノ生母ト共ニ分家ヲナスコトヲ得……………二九六

○戸主ノ長男既婚ニシテ子ナクシテ死亡シ次男亦既婚ニシテ一女ヲ遺シテ

死亡シ次テ戸主死亡シ長男ノ妻ハ他ニ改嫁シ三男ハ妻子ヲ有シ次男ノ妻子ト同居セル場合ニ於テ次男ノ遺子ニ對スル保護監督ハ次男ノ妻ニ於テスベキモノトス

前項ノ場合ニ於テハ亡長子ニ養子ヲ爲スマデハ其ノ家ハ絶嗣ノ状態ニ在ルモノトス……………二九〇

○嗣子ナクシテ死亡シタル者奉祀者ナク長年月ヲ經過シタル後傍系親族タル者ノ請願ニ依リ掌禮院ガ其ノ者ヲ奉祀者ト爲ス立案ヲ成給シタルトキハ親等ノ遠近ニ拘ラズ有效ナリシモノトス

前項ノ奉祀者ガ死亡シタル後親族ノ請願ニ依リ掌禮院ガ更ニ請願者ヲ奉祀者ト爲ス立案ヲ成給シタル場合ニ於テハ亡奉祀者ノ承繼者アリタルトキト雖立案ニ因リ奉祀者トナリタル者ノ地位ニ影響ナシ……………一四四

○嗣子誅ニ伏シ弟勅命ニ依テ大君ノ祀ヲ奉ジタル後更ニ勅命ニ依テ曩ノ罪ヲ赦シ立後者ヲ定メタルトキハ其ノ者ハ立後者トナルモ前ノ勅命ニハ影響ナシ……………一六九

第二節 戸主及家族ノ權利義務

- 婚姻ニ因リ夫家ニ入りタル妻ハ其ノ本姓ヲ用フル慣習ナルモ従前夫ノ死後夫ノ姓ヲ冠シテ何召史ト稱シタルコトアリ……………三八五
- 妻ガ生家所在ノ里名ヲ自己ノ名トシテ使用スル慣習ナシ……………三八五
- 妻ノ生家ノ所在里名ニ宅字ヲ附シテ他人ヨリ其ノ夫ヲ呼ブコトアリ之ヲ宅號ト稱ス宅號ハ時トシテ自ラ之ヲ使用スルコトアリ……………三八五
- 戸主死亡後寡婦不品行ナルトキハ戸主ノ母ハ之ヲ離籍スルコトヲ得ルモ其ノ子ハ離籍スルコトヲ得ズ……………三六
- 戸主ハ家族ニ對シ居所ヲ指定シ得ル慣習アリ但シ家族ガ卑屬ナル場合ニ限ル……………四一四
- 家長タル父ガ多年所在不明ナル場合ニ於テ長子ハ父ノ財産管理者トシテ其ノ名ヲ以テ侵害セラレタル財産ノ回復ヲ請求スルコトヲ得……………二七
- 戸主ガ外國ニ在リテ歸國ノ時期不明ナルモ所在明ナルトキハ其ノ財産ノ管理及處分ハ戸主ノ意思ニ依リテ之ヲ爲スベク長男ハ之ヲ管理處分スル

ノ權ナシ……………六二

第三節 戸主權ノ喪失

- 庶子戸主トナリタル後家産ヲ蕩盡スル虞其ノ他ノ事由存スルモ嫡母及近親ノ協議ヲ以テ之ヲ廢除シ更ニ先代ノ相續人ヲ定メ得ル慣習ナシ……………一三〇
- 祭祀相續ヲ爲シタル庶子ガ浪費ヲ爲シ家産ヲ蕩盡スル虞アル場合ニ於テモ嫡母ガ近親ト協議ノ上祠宇祭具其ノ他ノ家産ヲ管理シ得ル慣習存セズ……………一三〇

第三章 婚 姻

第一節 婚姻ノ成立

第一款 婚姻ノ要件

- 弟ノ爲ニ女家ニ對シ婚幣金ヲ贈リ女子ガ相當年齢ニ達スルヲ待チ婚姻セシムルコトヲ約シタル後弟死亡シタルトキハ兄ハ婚幣金ノ返還ヲ請求シ得ルヤニ付テハ定マリタル慣習ナシ……………二八〇
- 妻アル男子又ハ夫アル女子ガ重ネテ婚姻シタルトキハ無効トス……………三三九

- 李氏開國五百三年六月以後ハ寡婦ノ再嫁ハ自由ナリ……………二六四
- 改嫁トハ有夫ノ女ノ重婚ヲ謂フ寡婦ガ人ノ妾トナリタルトキモ通俗ニハ改嫁ト稱ス……………三三二
- 寡婦ハ一旦實家ニ復歸シタル上ニ非ザレバ再嫁ヲ爲スコトヲ得ズ又其ノ女子ヲ再嫁先ノ家族ト爲スニハ兩家戸主ノ同意ヲ要ス……………二九〇
- 寡婦ガ再嫁スル場合ニハ式ヲ舉グル者殆ンドナシ……………三三六
- 妻ノ死亡後妾ヲ以テ妻トスルコトヲ認メザリシガ近來之ヲ認ムルニ至レリ妾ガ妻トナリタルトキハ妾タルトキニ生ミタル子ハ父母ノ婚姻ノ日ヨリ嫡子タル身分ヲ取得シ大宗家ト否トニ因リ異ルコトナシ……………二八六
- 妾ハ妻ノ離婚後ト雖妻トナルコトヲ得ザリシガ近來妻タルコトヲ得ルニ至レリ……………二九二
- 同本同姓間ノ婚姻ハ無効トス……………四〇三
- 婚姻ニハ父母ノ同意ヲ要ス父ナキトキハ母ノ同意ヲ以テ足ル年齢ニ依テ異ルコトナシ……………三三八
- 婚姻ノ式ハ四禮便覽ニ依レリト雖地方ニ因リ又ハ家ニ因リ多少ノ差異アリ……………三三八

リ

- 普通ハ女家ニ於テ奠鴈ノ禮ヲ行ヒ終テ番禮ヲ行フ地方ニ因リテハ番禮ヲ行ハザルコトアリ……………三七
- 婚姻ハ通常婚姻ノ式ヲ舉グルニ依ツテ成立ス……………三二九
- 妾ヲ娶ルトキハ婚禮ニ倣ヒ簡略ナル儀式ヲ行フコトアルモ敢テ之ヲ必要トスルニ非ズ……………八三
- 朝鮮從來ノ慣習ニ於テハ自國人ト外國人トノ通婚ヲ認メザリシガ甲午以後ニ於テハ朝鮮人ガ外國人ヲ娶リ妻トシテ之ヲ入籍シ又ハ日本人ニ嫁シタル事例アリ……………七一
- 韓國時代ニ於テ外國人トノ婚姻ヲ認メタル事例詳ナラズ……………三三四
- 第二款 婚姻ノ無効及取消
- 妻アル男子又ハ夫アル女子ガ重ネテ婚姻シタルトキハ無効トス……………三三九
- 同本同姓間ノ婚姻ハ無効トス……………四〇三
- 夫婦ノ一方ニ婚姻前ヨリ惡疾アリ又ハ生殖器不具ナル場合ニ於テ婚姻ノ當時相手方ガ之ヲ知りタリトセバ婚姻ヲ爲サザリシナルベシト認メラル……………三五

ル場合ニ於テモ其ノ婚姻ヲ無効トスル慣習ナシ
夫婦ノ一方ガ惡疾又ハ不具ヲ隱蔽シテ婚姻ヲ爲シタル場合ニ於テ相手方
ヨリ詐欺ヲ理由トシテ婚姻ノ取消ヲ求メ得ルヤ否ニ付テハ慣習存セズ……………三八三

第二節 婚姻ノ效力

- 夫ハ妻ニ對シ監護教育懲戒等ノ權利ヲ有セズ
夫ハ妻ノ法律行爲又ハ營業ヲ許可シ居所ヲ指定スル權利ヲ有ス……………一七六
- 夫妻間ノ權利義務ハ略ボ夫妻間ノ權利義務ニ同ジ……………一八三
- 婚姻ニ因リ夫家ニ入りタル妻ハ其ノ本姓ヲ用ウル慣習ナルモ従前夫ノ死
後夫ノ姓ヲ冠シテ何召史ト稱シタルコトアリ……………三八五
- 妻ガ生家所在ノ里名ヲ自己ノ名トシテ使用スル慣習ナシ……………三八五
- 妻ノ生家ノ所在里名ニ宅字ヲ附シテ他人ヨリ其ノ夫ヲ呼ブコトアリ之ヲ
宅號ト稱ス宅號ハ時トシテ自ラ之ヲ使用スルコトアリ……………三八五
- 夫ガ妻ヲ其ノ實家ニ別居セシメタル場合ニ於テハ妻ハ夫ニ對シ扶養料ヲ
請求スルコトヲ得ベシト雖妻ガ任意ニ其ノ實家ニ別居シタル場合ニ於テハ

之ヲ請求スルコトヲ得ズ……………二二七

- 夫ガ妻ヲ實家ニ別居セシメタル場合ニ於テ其ノ夫ガ戸主ノ扶養ヲ受ケ居
ルモノナルトキハ妻ハ戸主ニ對シテ扶養料ヲ請求スルコトヲ得……………二二七

第四節 離婚

第一款 協議上ノ離婚

- 朝鮮ニ於テハ協議離婚ノ慣習ナシ……………一七七
- 協議離婚ニハ夫ノ父母ノ同意ヲ要ス妻ノ父母ノ同意ヲ要セズ……………二三八
- 舊時ニ於テ兩班ノ妻ガ無斷家出シ兩三年所在不明ナリシ爲他女ト婚姻シ
タルトキハ之ニ因リ前妻ヲ離婚シタルモノト視ル慣習ナリ……………二四一
- 前項ノ慣習ハ常民ニ付テモ異ルコトナシ……………二四一
- 右前妻ノ不在中其ノ父母ガ婚書ヲ夫家ニ返還シタルトキハ離婚ヲ認容シ
タル證左ト視ルコトヲ得ベシ……………二四一
- 協議上ノ離婚又ハ離縁ヲ爲ス場合ニハ父母又ハ戸主ノ同意ヲ要スルノ外
何等ノ手續ナシ……………二六七

○ 實家ニ歸養中ノ妻ニ對シ理由ナク夫ヨリ離婚狀ヲ發シ妻ノ所有品ヲ送付スルモ妻ノ承諾ナキ限り離婚ノ效力ヲ生ズルコトナシ……………四二七

第二款 裁判上ノ離婚

○ 夫婦ノ一方惡疾アリ又ハ生殖器不具ナル場合之ヲ理由トシテ相手方ヨリ離婚ヲ求メ得ル慣習ナシ……………三八三
○ 從來ノ慣習ニ於テハ妻ハ夫ニ對シ離別ヲ求ムルコトヲ得ザリシモノナリ……………八三

第四章 親子

第一節 實子

第一款 嫡出子

○ 夫ハ妻ガ婚姻中ニ懐胎シタル子ト雖自己ノ子ナルコトヲ否認スルコトヲ得……………三四
○ 父母ノ婚姻中ニ生レタル子ガ父ニ對シ父ノ子ニ非ザルコトヲ主張シ得ルヤニ付テハ慣習ナシ……………三二

第二款 庶子及私生子

○ 私生子認知ニ關スル遺言アリタル場合ニ於テ遺言者ガ遺言執行者ヲ指定シタルトキハ其ノ者ニ於テ之ヲ執行ス
遺言者ガ戸主ニシテ執行者ノ指定ナキ場合ハ祭祀相續人・祖母・母・妻・其ノ他ノ近親ノ順位ニ依リ遺言執行者ト爲リ遺言者ガ家族ナル場合ハ戸主執行者ト爲ル
遺言執行者幼少ナルカ無能力ナルトキハ親權者又ハ後見人ニ於テ之ヲ代
行ス
遺言執行者ノ故障ニ由リ遺言ヲ執行スルコト能ハザル場合ニハ最近親ニ
於テ之ヲ代行スル慣例ナリ……………四五二
○ 姦生子ハ其ノ父ニ於テ之ヲ認知スルニ非ザレバ父子ノ關係ヲ生ゼズ
姦生子ノ父死亡シ其ノ妻ガ夫ノ子ナルコトヲ認メ其ノ家ニ入レ祠堂ニ告
由式ヲ舉行シタルトキハ其ノ子ハ亡夫ノ庶子トナル……………五四
○ 朝鮮ニ於テハ法令ヲ以テ外國人タル女ノ生ミタル私生子ノ認知入籍ヲ禁
ジ又ハ之ヲ許サザル慣習ナク甲午年以後ニ於テハ日本人所生ノ子女ヲ認

- 知入籍シタル事例少カラズ……………七
- 外國人タル女ノ生ミタル子ト雖庶子タル點ニ於テハ區別ナシ……………一〇八
- 庶子ヲシテ承嫡セシムルニハ同派ノ親族ナキトキハ只タ神主ニ奉告スルニ止ムルモ同派ノ親族アルトキハ之ニ協議シ神主ニ奉告スルヲ例トス……………八四
- 庶子ガ家ヲ繼グニハ祠堂ニ告グル慣例アリ之ヲ承嫡ト謂フモ必要ナル手續ニハ非ズ……………二六四

第二節 養子

第一款 縁組ノ要件

- 既婚ノ長男子ナクシテ戸主ニ先チ死亡シタル場合ニ於テハ次男アリト雖亡長男ノ爲ニ養子ヲ爲シ之ヲシテ家系ヲ相續セシムベキモノトス……………三六
- 養子縁組ヲ爲スハ成婚ノ男子ニシテ相當年齢ニ達シ男子ナク男子出生ノ見込ナキ場合ナラザルベカラズ……………三三
- 戸主ガ海外ニ在リテ祭祀ヲ行フ者ナキ場合ト雖家族若ハ他ノ親族ニ於テ養子ヲ爲シ得ル慣習存セズ……………一〇八

- 養子ヲ爲スコトヲ得ル者ハ既婚者ニ限ル……………一〇八
- 戸主死亡シ其ノ長子孫亦戸主ニ先チ死亡シタル場合ニ於テ他家ノ養子トナレル次孫アルトキト雖亡長孫ガ成婚者ナルトキハ之ニ養子ヲ爲スヲ通例トス……………二八
- 右ノ場合ニ於テ亡長孫ガ未婚者ナルトキハ次孫ノ養家ニ實子アル場合ニ限り次孫歸宗奉祀ヲ許ス慣例ナリ……………二八
- 女ハ同姓ト異姓トヲ問ハズ養子ヲ爲スコトヲ得ズ……………二七
- 未婚ニシテ死亡シタル者ノ爲ニハ養子ヲ爲スコトヲ得ズ養子ガ其ノ先代ト昭穆ノ關係ニアル者ナルトキハ先代ノ養子ナリトス……………三五
- 戸主男子ナク妻及女子ヲ遺シテ死亡シタルトキハ養子ヲ爲ス……………二九
- 嫡子ナキトキハ庶子ヲシテ相續セシムル規定ナルモ相續人ガ嫡子ナルト否トハ家ノ資格ニ關係スル所アルヲ以テ庶子アルモ尙他ヨリ養子ヲ爲ス例アリ……………五四
- 朝鮮ニ於テハ長男ガ未婚ニシテ父ニ先チ死亡シタルトキハ次男父ヲ相續スル慣習ナリ……………六一

庶子男ヲ有スル成婚ノ嫡長子ガ父ニ先チ死亡シタル場合ニ於テ父死亡シタルトキハ右庶子ヲシテ相續セシムルカ又ハ庶子ト同列ニ在ル嫡子ヲ養子ト爲シ之ヲシテ相續セシムベク次男ハ父ヲ相續スルコトヲ得ザルモノトス

右ノ場合ニ於テハ亡長子ハ事實上父ヲ相續セザルモ父ヲ相續シタルモノト看做シ庶子又ハ養子ハ亡長子ヲ相續シタルモノト看做サル……………七九

○庶子ノミヲ有スル長男ガ養子ヲ爲サズシテ死亡シタル場合ニ於テハ亡長男ノ爲ニ養子ヲ爲スヲ普通トスルモ或ハ庶子ヲシテ承嫡セシムルコトアリ……………八四

○従前ノ慣習ハ庶子アル者ノ爲シタル養子縁組ヲモ有効トシタリ……………一〇七

○庶子アル者養子ヲ爲ス慣習ハ甲午改革後モ尙一部ニ行ハル……………一七一

○前項ノ慣習ハ戸主家族常民兩班トニ因リ區別ナシ……………一七一

○戸主死亡シ嫡男子ナキトキハ庶男子相續スト雖養子ヲ爲ス慣習モ尙止マズ……………一七九

○被相續人其ノ他養子ヲ選定シ得ルモノハ庶子男アル場合ニ於テモ養子ヲ

選定スルコトヲ得ベシ……………一七九

○法制ニ於テハ庶子アルトキハ養子ヲナスコトヲ許サズト雖慣習上尙行ハル……………二二五

○庶子アル場合ニ爲シタル養子ト雖相續ニ關シテハ嫡出ノ男子ト同一ノ權利ヲ有ス……………二二五

○相續人タル父相續開始前ニ死亡シ嫡子ナキトキハ庶子當然承重ニ因リ相續ス

前項ノ場合ニ於テ戸主タル祖父ガ亡父ノ爲養子ヲ指定シ若ハ祖父ノ死後直ニ亡父ノ妻親族等ニ於テ養子ヲ爲シタルトキハ庶子ハ相續人タルコトヲ得ズ……………二四八

○庶子ノミヲ有スル戸主養子ヲ爲サズシテ死亡シタルトキハ其ノ庶子ニ於テ相續スルヲ本則トスト雖一部ノ社會ニハ亡戸主ノ妻ガ亡夫ノ爲養子ヲ爲シ相續セシムル慣習存ス

大宗家ニ於テハ門會ハ亡戸主ノ妻ノ意思ニ反シテ養子ヲ選定スルコトヲ得ル慣習アリ

養子ト爲スベキ者ニ付亡戸主ノ妻ト門會トガ意見ヲ異ニスルトキハ亡戸主ノ妻ノ意見ニ從フベキモノトス……………二八五

○庶子ノミアリテ既婚ニシテ死亡シ次デ戸主亦死亡シタル場合ニ於テハ亡戸主又ハ亡庶子ノ爲養子ヲ爲スハ慣習上妨ゲザル所ナリ庶子ヲ一代ニ數ヘ其ノ養子ヲシテ承重相續ヲ爲サシムルト否トハ亡戸主ノ妻及門會ノ意見ニ依ルモノトス

前項ノ場合ニ於テ亡戸主及亡庶子ノ養子ヲ選定スル者ハ其ノ妻及門會ナリ……………二八五

○朝鮮ニ於テハ養子ハ必ズ同列親族ノ子ヨリ取ルコトヲ要シタルモノトス……………二八六

○養子ハ男系血族タル男子ニ限ル……………二八三

○養子ハ昭穆ニ適スル者ナルコトヲ要ス必シモ近親ノ序ヲ守ラズ……………二八四

○同行列ニ在ル者ノ間ニハ順位ノ定メナシ……………二八四

○養子ハ同本同姓ノ者タルヲ要シ本貫異ルトキハ同姓ノ一族分岐シタル間柄ニ於テモ養子タルヲ得ザル慣習ナリ……………二八六

○宗孫タル直系卑屬ナキ場合ニハ男系ノ血族中子ノ列ニ當ル男子ヲ養子ト

爲ス慣例ナリ……………四〇八

○朝鮮ニ於テハ長子ハ他家ノ養子ト爲サザルヲ本則トスルモ宗家又ハ不遷ノ位ノ家ニ子ナキトキハ長子ヲ養子ト爲スヲ常トス

朝鮮ニ於テハ養子縁組ハ男系ノ血族間ニ限り之ヲ爲スコトヲ得ルモノトス……………九六

○本家相續ノ場合ニハ長子ヲ養子ト爲スコトヲ得……………一四

○長男ハ他家ノ養子ト爲スコトヲ得ズ但シ支家ノ子ヲ宗家ノ養子ト爲スニハ長男タルヲ要シ又弟ノ子ヲ兄ノ養子ト爲ス場合ニハ長男ト雖妨ゲナシ……………一九五

○末弟ノ長男ヲ次兄ノ養子ト爲スコトヲ得……………一九五

○獨子タル長男ハ本家相續ノ場合ニ限り他家ノ養子トナルコトヲ得……………二四七

○分家ノ子ヲ本家ノ養子ト爲ス場合ニハ長子ト雖妨ゲナシ……………二七一

○嫡長男ハ宗家ニ非ザル生家相續ノ爲ニ養子トナルコトヲ得ズ……………四二五

○長男ハ宗家相續ノ爲ニスル場合ノ外他家ノ養子ト爲ルコトヲ得ザル慣習ナリ

宗家ニ非ザルモ縁組ニ關シテハ父ノ兄ノ家ハ宗家ニ準ズル慣習ナリ……………四四八

○往時ニ在リテハ前項ノ慣習ニ反シテ爲シタル縁組ト雖之ヲ有效トシ後日

ニ至リ之ヲ取消スガ如キコトナカリシモノナリ……………四四八

○戸主ハ遺言ヲ以テ其ノ六寸弟ヲ次養子ニ選定スルコトヲ得

次養子ハ男子出生ト同時ニ其ノ家ヲ去ルノ要ナシ子ガ相當年齢ニ達シタ

ル後其ノ家ヲ去ルヲ通例トシ子ハ次養子ノ去家ノ時ニ於テ戸主トナル……………四四六

○戸主甲男ノ死亡ニ因リ其ノ子乙戸主ト爲リタルモ子ナクシテ死亡シ其ノ

妻他ニ再嫁シシタル場合ニ於テ甲ノ妻ガ甲ノ弟ノ子丙ヲ養子ト爲スハ普

通ノ養子ニシテ次養子ニ非ズ……………三四五

○前項ノ場合ニ於テ乙ノ妻ガ再嫁セザリシトキハ丙ハ次養子ナリ

前項ノ養子丙死亡シ子ナキ場合乙及丙ノ妻アルトキニ於テモ甲ノ妻戸主

ト爲リ財産ヲ承繼ス……………三四五

○前項ノ場合ニ於テ其ノ家ニ丙ノ妻ノミ在ルトキハ丙ノ妻戸主ト爲リ財産

ヲ承繼ス……………三四六

○次養子ハ男子出生シ其ノ子ガ相當年齢ニ達シタル後其ノ家ヲ去ルヲ通例

トス……………一七五

○戸主ノ既婚長男死亡シ嗣子ナキトキハ其ノ再從弟ヲ戸主ノ次養子ト爲ス

コトヲ得

亡長男ガ未婚者ナルトキハ戸主ハ子ノ列ヨリ普通ノ養子ヲナスコトヲ得……………二七

○次養子ハ戸主ノ養子ニシテ其ノ出生男子ハ亡長男ノ養子ナリ……………二二八

○次養子アル場合ニハ更ニ養子ヲ爲サザルヲ通例トスルモ若次養子ガ子ヲ

舉グル見込ナキニ至リタルトキハ亡長男ニ養子ヲ爲スコトヲ得ルモノト

ス……………二二八

○戸主甲男死亡シ其ノ子乙男戸主ト爲リ婚姻後子ナクシテ死亡シタル爲甲

ノ妻ニ於テ丙男ヲ次養子ト爲シタルニ丙亦子ナクシテ死亡シ丙ノ妻ニ於

テ遺産ヲ相續シタル場合ニ於テ乙ノ從弟丁ヲ甲ノ次養子ト爲スコトヲ得

ザルモ之ヲ甲ノ養子ト爲シ祭祀ヲ相續セシムルコトハ慣習ノ認ムル所ナリ……………三七〇

○養子ト爲ル適格ヲ缺ク同姓又ハ異姓ノ兒ヲ養ヒテ子ト爲ス場合ハ之ヲ收

養子ト謂フ

收養子ハ其ノ本姓ヲ稱スルヲ原則トスルモ三歳以下ノ棄兒ヲ收養シタル

場合ニハ收養父ノ姓ニ從ハシムルモノトス

- 收養子ハ祭祀ヲ承繼シテ奉祀者ト爲ルコトヲ得ザルモノトス
- 嗣子ナク又養子ヲ爲サザル場合ニ於テ妻妾又ハ外孫其ノ他ノ親族ニ於テ
權ニ其ノ祀ヲ行ヒ或ハ奴婢ヲシテ之ヲ行ハシムルコトナシトセズ此ノ種
ノ祭祀ニ付テハ收養子モ亦之ヲ行フコトアリ
- 大典會通ニハ收養子ガ收養父ノ遺産ヲ承繼スルコトヲ認ムル規定アルモ
三四十年来ノ慣習ニ於テハ收養子ハ當然收養父ノ遺産ヲ承繼スルコト
ヲ得ズ之ニ反シ養子ハ實子ト同ジク當然養父ノ遺産ヲ承繼ス……………六六
- 三歳以下ノ者ハ收養子トナスコトヲ得收養子ハ相續人ト爲スコトヲ得ズ……………三
- 收養子ガ養父ノ姓ニ從ヒ事實上養父ノ後ヲ繼ギ祭祀ヲ行ヒタリトスルモ
之ヲ祭祀相續ト認ムルコトヲ得ズ別ニ一家ヲ創立シタルモノト視ルヲ相
當トス
- 前項ノ場合ニ於テ收養子ノ子ガ更ニ其ノ後ヲ繼ギタルトキハ其ノ實父ノ
奉祀者トナリタルニ過ギザルモノトス……………一五
- 收養女ト收養父トノ間ニハ親子ノ關係ヲ生ゼズ從テ收養女ノ婚姻ニ付キ
收養父ノ同意ヲ必要トスル慣習ナシ……………三九一

- 從前ニ於テハ勅命ヲ以テ臣下ノ養子ヲ定ムルコト往々アリシモ此ノ場合
當事者ノ承諾ヲ必要トスルガ如キ定例ナシ……………一〇七
- 臣下ノ養子ヲ定ムル勅命ハ之ヲ掌禮院ニ下シ掌禮院ヨリ立案ヲ成給セシ
モノニシテ其ノ勅命ハ詔書ノ形式ニ依レリ……………一〇七
- 勅許ヲ受ケタル養子アル場合ニ於テ戸主ガ之ヲ罷養シ他ノ者ヲ養子ト爲
スベキ遺言ヲ爲シタル場合ニ於テ正當ノ事由存スルトキハ遺言ハ其ノ效
力ヲ生ズルモノトス……………一〇三
- 遺言ヲ以テ養子ヲ選定スルコトヲ得……………一〇四
- 戸主死亡シ相續人タル養子ヲ定ムル場合ニハ門會ノ決議ヲ經ルヲ必要ト
ス……………一〇三
- 父ガ子ノ爲ニ養子ヲ定ムル場合ハ養親トナルベキ子及其ノ妻ノ在ラザル
場合ナリ門長單獨ニテ養子ヲ定ムルコトナシ……………一〇四
- 妻ガ夫ヲ措キ夫ノ母ト協議ノ上養子ヲ爲シ又ハ養親トナルベキ者ヲ差シ
置キ其ノ母ノ意思ノミニ依リ養子ヲ爲シ得ル慣習存セズ……………一〇八
- 戸主死亡シ其ノ妻及亡戸主ノ妾アル場合ニ於テハ亡戸主ノ妻ニ於テ養子

- 夫ヲ殺害シタル妻ハ養子選定權ナク又他人ノ選定ニ對シテモ異議ヲ述ブレ權利ナシ……………四四二
- 夫ヲ殺害シタル妻ハ養子選定權ナク又他人ノ選定ニ對シテモ異議ヲ述ブレ……………四四二
- 生養家奉祀ノ場合ニ於テ生家ノ養子ヲ定ムルニハ生父ノ子ノ列ニ在ル者ヨリ選定スル慣習ナリ……………五九
- 前項ノ養子ハ生家ノ奉祀者トナル……………五九
- 生養家奉祀ノ場合ニ於ケル生家ノ養子ハ生家ノ亡戸主ノ妻之ヲ定メ妻ナキトキハ門中協議ノ上之ヲ定ムル慣習ニシテ生養家奉祀者ハ之ヲ定ムル權利ヲ有セザルヲ本則トス
- 實際ニ於テハ右ノ場合生養家奉祀者ニ於テ生家ノ養子ヲ定ムル場合少カラズ然レドモ之固ヨリ變例ニ過ギズ……………七五
- 生家ノ養子ノ選定ハ寡婦ナキ場合門會ニ於テ之ヲ爲ス……………五九
- 子ナキ者同宗支子ヲ立テテ後ト爲ス場合官ニ告ゲテ禮斜ヲ受クベキ定メナリシモ告官ハ一般ニ行ハレズ官ニ告ゲザル立後ヲモ有效トシタリ……………五五
- 養子縁組ヲ爲ス場合ニハ官ニ告グ聽許ヲ受クル制規ナリシモ普通ハ其ノ手續ヲ履行セズ養子ヲ定ムル者ハ養父ニシテ養父ナキトキハ養母祖父母ヲ選定スベキモノトス……………二七一
- 長男嗣子ナクシテ死亡シタルトキハ其ノ父ニ於テ養子ヲ選定ス……………二八八
- 前項ノ場合ニ於テ亡長子ノ妻ハ養子ノ選定ニ異議ヲ述ブルコトヲ得ズ……………二八八
- 右養子選定前父死亡シタル場合ニ於テモ次男ハ兄妻ニ對シ養子ノ選定ヲ請求スル權利ヲ有セズ……………二八九
- 前項ノ場合ニ於テハ亡長男ノ妻養子ヲ選定ス……………二八九
- 妻養子ヲ爲ス意思ナキトキハ門會ニ於テ養子ヲ選定ス……………三〇〇
- 妾ノミヲ有スル既婚男戸主子ナク且縁組ノ意思ヲ表示スルコト能ハザルトキハ親族會養子ヲ選定スルコトヲ得
- 前項ノ養子ハ戸主ノ死亡ニ因リ戸主ト爲リ其ノ遺産ヲ承繼スル慣習ナリ……………三〇七
- 亡戸主ノ創立シタル家ナルトキト雖亦同ジ……………三〇〇
- 女戸主ノ承諾ヲ得ズ單ニ門會ノミノ決議ニ依リテ養子ヲ選定スルコトハ慣習ノ認メザル所ナリ……………三六五
- 長男子ナクシテ死亡シ後父ガ母ニ殺害セラレタル場合ニ於テハ母ハ養子又ハ次養子ヲ選定スル權ナシ……………四〇四

- 夫ヲ殺害シタル妻ハ養子選定權ナク又他人ノ選定ニ對シテモ異議ヲ述ブレ權利ナシ……………四四二
- 生養家奉祀ノ場合ニ於テ生家ノ養子ヲ定ムルニハ生父ノ子ノ列ニ在ル者ヨリ選定スル慣習ナリ……………五九
- 前項ノ養子ハ生家ノ奉祀者トナル……………五九
- 生養家奉祀ノ場合ニ於ケル生家ノ養子ハ生家ノ亡戸主ノ妻之ヲ定メ妻ナキトキハ門中協議ノ上之ヲ定ムル慣習ニシテ生養家奉祀者ハ之ヲ定ムル權利ヲ有セザルヲ本則トス
- 實際ニ於テハ右ノ場合生養家奉祀者ニ於テ生家ノ養子ヲ定ムル場合少カラズ然レドモ之固ヨリ變例ニ過ギズ……………七五
- 生家ノ養子ノ選定ハ寡婦ナキ場合門會ニ於テ之ヲ爲ス……………五九
- 子ナキ者同宗支子ヲ立テテ後ト爲ス場合官ニ告ゲテ禮斜ヲ受クベキ定メナリシモ告官ハ一般ニ行ハレズ官ニ告ゲザル立後ヲモ有效トシタリ……………五五
- 養子縁組ヲ爲ス場合ニハ官ニ告グ聽許ヲ受クル制規ナリシモ普通ハ其ノ手續ヲ履行セズ養子ヲ定ムル者ハ養父ニシテ養父ナキトキハ養母祖父母

ノ順位ニ依リ之ヲ定メ此等ノ者在ザルトキハ親族ノ協議ニ依リ之ヲ定ム……………一四
○庶子ヲ養子ト爲スニ付テノ承嫡ノ手續ナシ啓聞立案等ノ手續ハ養子ノ効
力ニハ關係ナシ……………三〇四

第二款 縁組ノ無効及取消

○養母ガ先キニ爲シタル養子ノアルコトヲ隠蔽シ更ニ養子ノ勅許ヲ受クル
モ其ノ縁組ハ無効ナリ……………三三

○勅許ヲ受ケタル養子アルコトヲ隠蔽シ別ニ養子ノ勅許ヲ受ケタル場合ニ
於テモ後ノ養子トノ間ニ於テハ養親子ノ關係ヲ生ゼズ……………三三

○朝鮮ニ於ケル養子ハ必ず子ノ列ヨリ取ル慣習ナリ

子ノ列以外ノ尊屬及卑屬ヨリ取りタル養子ハ假令禮斜ヲ受クルモ無効タ
リシモノナリ……………三六

○長男ハ宗家相續ノ爲ニスル場合ノ外他家ノ養子ト爲ルコトヲ得ザル慣習
ナリ

宗家ニ非ザルモ縁組ニ關シテハ父ノ兄ノ家ハ宗家ニ準ズル慣習ナリ
往時ニ在リテハ前項ノ慣習ニ反シテ爲シタル縁組ト雖之ヲ有効トシ後日

ニ至リ之ヲ取消スガ如キコトナカリシモノナリ……………四八

○養子ガ戸主トナリ養父ノ三年喪ニ服シタルトキハ養母ハ之ヲ罷養スルコ
トヲ得ズ

養父ノ喪ニ服シタル養子ト雖養子ガ綱常ノ罪ヲ犯シタルトキ、家産ヲ蕩盡
シ將來奉祀ノ望ナキトキ、狂易又ハ惡疾アルトキ、生家無後ノ爲メ養子ガ生
家ニ復歸セントスルトキ、養子ト養親ト尊卑失序ノトキ、養子ノ年齢ガ養親
ノ年齢ヨリ多キトキ等ノ場合ニ於テハ養母ハ門會ニ諮リ之ヲ罷養スルコ
トヲ得……………三三

○養母養子ト姦淫スルトキハ叔父ヨリ縁組ノ取消ヲ訴求スルコトヲ得ル慣
習ナシ……………三六

第三款 縁組ノ效力

○養子ノ妻子ハ養子ニ隨ヒテ養家ニ入家シ其ノ嫡長男ハ其ノ家ノ祭祀相續
人トナルベキ慣習ナリ……………四三

○妾ノミヲ有スル既婚男戸主子ナク且縁組ノ意思ヲ表示スルコト能ハザル
トキハ親族會養子ヲ選定スルコトヲ得……………四三

前項ノ養子ハ戸主ノ死亡ニ因リ戸主ト爲リ其ノ遺産ヲ承継スル慣習ナリ……………三六七
○ 生養家奉祀者が生家ノ養子ヲ定メタルトキハ養子ハ縁組ノ成立ト同時ニ
其ノ家ノ戸主トナル…………… 六

○ 收養子が養父ノ姓ニ從ヒタル場合ニ於テモ養親ト親族關係ヲ生ゼズ
右ノ場合ニ於テ收養子ノ子ハ收養家ノ一門ニ異議アルトキハ收養祖父ノ
墳墓ヲ保護シ祭祀ヲ行フコトヲ得ズト雖收養祖父ト同一墓地ニ在ル實父
ノ墳墓ヲ掘移スルヲ要セズ…………… 一五六

○ 次養子ハ男子出生スルマデ養家ノ祭祀ヲ攝行シ其ノ家ノ財産ヲ一時承継
ス…………… 一七五

○ 次養子ノ生家戸主死亡シ養子ヲ爲シタルトキハ次養子生家ニ復歸スルモ
戸主タル養子ノ地位ニ變更ヲ來スコトナシ…………… 二〇三

○ 前項ノ養子ハ一般罷養ノ原因アル場合ニ限り門中協議ノ上罷養スルコト
ヲ得…………… 二〇四

○ 右養子ノ戸主タル地位ガ判決等ニ依リ定マリタル後ト雖之ヲ罷養スルニ
妨ゲナシ…………… 二〇四

○ 次養子ハ祭祀ヲ攝行シ遺産及戸主ノ地位ヲ一時相續ス…………… 二二七

○ 次養子ニ男子出生セバ其ノ男子ハ直ニ祭祀戸主及財産ノ相續ヲ爲シ次養
子ハ實家ニ復歸スベキモノナルモ其ノ子ノ相當年齢ニ達スルヲ待ツコト
アリ復歸ニ付テハ何等ノ形式ナシ…………… 二二七

○ 戸主死亡シ養子アル場合ニ於テ他ニ改嫁シタル亡戸主ノ母ガ爲シタル遺
産ノ處分ハ無効ナリ…………… 二二七

第四款 離 縁

○ 勅許ヲ受ケタル養子アル場合ニ於テ戸主ガ之ヲ罷養シ他ノ者ヲ養子ト爲
スベキ遺言ヲ爲シタル場合ニ於テ正當ノ事由存スルトキハ遺言ハ其ノ效
力ヲ生ズルモノトス…………… 三三

○ 養子ガ戸主トナリ養父ノ三年喪ニ服シタルトキハ養母ハ之ヲ罷養スルコ
トヲ得ズ

養父ノ喪ニ服シタル養子ト雖養子ガ綱常ノ罪ヲ犯シタルトキ、家産ヲ蕩盡
シ將來奉祀ノ望ナキトキ、狂易又ハ惡疾アルトキ、生家無後ノ爲メ養子ガ生
家ニ復歸セントスルトキ、養子ト養親ト尊卑失序ノトキ、養子ノ年齢ガ養親

ノ年齢ヨリ多キトキ等ノ場合ニ於テハ養母ハ門會ニ諮リ之ヲ罷養スルコトヲ得……………三二

○戸主トナリタル養子ノ死亡後其ノ妻ガ不品行ヲ爲シ又ハ他ニ改嫁シタル場合ニ於テモ宗會ノ決議ニ依リ亡養子ヲ罷養シ得ル慣習ナシ……………九八

○養子ヲ罷養スル爲ニスル宗會ニ列スベキ者ハ養父ノ親族ニ限ル……………九八

○養親ガ離縁ヲ爲スニハ養子ガ浪費シテ家産ヲ危クスル虞アルトキ、家名ヲ汚スベキ重大ナル罪ヲ犯シタルトキ、若ハ甚シキ不孝ノ行爲アリタルトキ等ノ事由ノ存スルコトヲ要ス……………一〇六

○養親ハ養子ガ家産ヲ蕩盡スル虞アルトキ、不孝ナルトキ、重罪ヲ犯シタルトキ、惡疾アリ又ハ癡狂ニシテ繼後ニ適セザルトキハ罷養スルコトヲ得……………一〇六

○罷養ヲ爲スニハ養親ガ家族ナルトキ又ハ母アルトキハ戸主又ハ母ノ同意ヲ要スル外定マリタル手續ナシ……………一八七

○長男ノ爲ニ死後養子ヲ爲シタル父ハ相當ノ原因存スルトキ之ヲ離縁スルコトヲ得……………三六六

○相續人廢除ノ慣習ナキモ相續人ガ養子ニシテ家名ヲ汚スベキ重大ナル罪……………三六六

ヲ犯シ事情止ムヲ得ザル場合ハ之ヲ罷養スルコトヲ得……………三六六

右ノ場合ニ被相續人ノ死後近親ナキトキハ親族會ニ於テ罷養ヲ爲スコトヲ得……………四〇九

○生養家奉祀ノ場合ニ於テ爲シタル養子ハ寡婦ニ於テ之ヲ罷養シ得ベク寡婦在ラザルトキハ門會ニ於テ之ヲ罷養シ得ル慣習ナリ……………五九

○生養家奉祀ノ場合ニ爲シタル養子ト雖一定ノ事由存スルトキハ亡戸主ノ妻、妻ナキトキハ門中ニ於テ之ヲ離縁スルコトヲ得ルモノトス……………七六

○養母養子ト姦淫スルトキハ叔父ヨリ縁組ノ取消ヲ訴求スルコトヲ得ル慣習ナシ……………三三八

○養子ハ戸主トナリタル後ト雖重罪、不孝、浪費等ノ事由アルトキハ母、門會、宗會等ニ於テ罷養スルコトヲ得……………一四

○養子ガ戸主トナリタル後ニ於テモ浪費ヲ爲シ家産ヲ危クスル虞アル場合、家名ヲ汚スベキ重大ナル罪ヲ犯シタル場合、不孝ノ甚シキ場合等ニハ離縁ヲ爲スコトヲ得……………二六六

○養子ガ戸主トナリタル後ハ養母ト協議離縁ヲ爲スコトヲ得ズ……………一〇一

- 戸主トナリタル養子が不行跡ノ故ヲ以テ其ノ祭祀權ヲ奪ヒ他ノ親族ヲシテ之ヲ行ハシムルコトヲ得ル慣習ナシ……………三九九
- 戸主ニ先チ死亡セル長子及長孫ガ成婚者ナル場合ニ於テ戸主ガ他家ノ養子トナレル次孫ヲ歸宗セシメ長子又ハ長孫ヲ繼ガシムルガ如キ慣習ナシ……………二一八
- 離縁ノ場合ニ於テ養子ハ養親ヨリ贈與サレタル不動産及世傳物ヲ返還スベキモノトス……………一〇六
- 他家ノ養子トナリタル者、離縁ニ因リ又ハ縁組ノ無効ニ因リ其ノ家ヲ去ル場合ニ於テハ其ノ戸主ノ他位ヲ相續シタルニ因リ取得シタル財産ハ其ノ家ニ殘留スベキモノトス……………四四四
- 次養子ノ生家戸主死亡シ養子ヲ爲シタルトキハ次養子生家ニ復歸スルモ戸主タル養子ノ地位ニ變更ヲ來スコトナシ
- 前項ノ養子ハ一般罷養ノ原因アル場合ニ限り門中協議ノ上罷養スルコトヲ得
- 右養子ノ戸主タル地位ガ判決等ニ依リ定マリタル後ト雖之ヲ罷養スルニ妨ゲナシ……………二〇四

第五章 親 權

第一節 總 則

- 嫡長子ト戸籍ヲ別ニシ生母ト同棲スル未成年庶子ノ財産ハ生母ニ於テ管理ス……………六六
- 右ノ場合ニ於テ亡父ガ嫡長子ニ對シ庶弟ガ成年ニ達スル迄其ノ財産ヲ保護スベク遺言シタル場合ニ於テモ之ガ管理權ヲ有セズ……………六六
- 次養子ノ生ミタル男子ニ對シ親權ヲ行フ者ハ亡長男ノ妻ナリ……………二一八
- 未成年者ガ養子ナルトキト雖生家ニ在ル實父ハ當然其ノ保護者トナルモノニ非ズ……………二三五
- 未成年ノ庶子ガ家ヲ繼ギ其ノ家ニ嫡母ナキトキハ家ニ在ル生母親權ヲ行フ……………二六四
- 嫡母及生母ト家ヲ同フスル庶子ノ親權者ハ嫡母ナリ……………二六五
- 家ヲ同フスルトハ同一家籍ニ在ルノ謂ナリ……………二六六
- 祖父タル戸主ト實母トヲ有スル未成年者ノ行爲ニ付テハ慣習上祖父ニ於……………

テ代理ス……………二七四

○家族タル未成年者ニ父母ナキトキハ戸主法定代理人トシテ未成年者ノ財産ヲ管理スル慣習アリ

右ノ場合ニ於テ戸主ガ女子タルトキト雖親族ト協議スルヲ要スル慣習ナシ……………三五〇

○戸主ノ長男既婚ニシテ子ナクシテ死亡シ次男亦既婚ニシテ一女ヲ遺シテ死亡シ次テ戸主死亡シ長男ノ妻ハ他ニ改嫁シ三男ハ妻子ヲ有シ次男ノ妻子ト同居セル場合ニ於テ次男ノ遺子ニ對スル保護監督ハ次男ノ妻ニ於テスベキモノトス

前項ノ場合ニ於テハ亡長子ニ養子ヲ爲スマデハ其ノ家ハ絶嗣ノ状態ニ在ルモノトス……………二九〇

○母ノ再嫁先ノ家族トナリタル女子ノ保護監督ハ後夫ニ於テ爲スベキモノトス……………二九一

○庶子ノ嫡母及生母其ノ家籍ヲ同ジクスルトキハ嫡母親權ヲ行フ嫡母遠隔ノ地ニ在リテ事實上親權ヲ行フコト能ハザルトキハ生母之ヲ行フ……………三三〇

○従前妻ガ夫ノ死後再嫁シタル場合如何ナル事由存スルモ先夫ノ家ニ入ルコトヲ得ザリシヲ以テ先夫ノ子ノ親權者又ハ後見人ト爲ルコトヲ得ザリシモノナリ……………三六二

○夫ノ死亡後子ヲ殘シテ再嫁シ又ハ他人ノ妾ト爲リタル婦女ハ亡前夫ノ家ニ復歸シタル場合ニ於テモ子ニ對シテ親權者タルコトヲ得ザル慣習ナリ……………四二三

第二節 親權ノ效力

○父ハ瘖啞者タル子ニ代リテ其ノ子ノ爲ニ告訴ヲ爲シ又ハ離婚ノ意思表示ヲ爲スコトヲ得タルモノトス……………一六〇

○朝鮮ニ於テハ親權者ト親權ニ服スル者トノ間ニ利益相反スル行爲ニ付特別代理人ヲ選任スル慣習ナシ……………二〇七

○従前ノ慣習ハ戸主タル父ト同居スル子ガ獨立ノ生計ヲ立テザル場合ト雖相當ノ年齢ニ達シタル後ハ其ノ特有財産ニ對シ父ノ管理收益權ヲ認メズ……………三四九

第三節 親權ノ喪失

- 戸主死亡後寡婦不品行ナルトキハ戸主ノ母ハ寡婦及其ノ女子ヲシテ戸主ノ遺産ニ對シ何等ノ權利ヲ有セシメザルコトヲ得ルモノトス……………三六
- 父ガ遺言ヲ以テ子ノ財産ニ對スル母ノ管理權ヲ制限シ其ノ管理ヲ他人ニ託シ若ハ管理人ノ選定ヲ門會ニ託スルハ慣習ノ認ムル所ナリ……………一〇五
- 財産管理以外ニ於テハ父ハ遺言ヲ以テ母ノ親權ニ制限ヲ加フルコトヲ得ズ……………一〇五
- 親權ヲ喪失セシムル慣習ナキモ母ガ子ノ財産ヲ管理スル場合祖母ガ之ヲ制限シ又ハ管理ヲ爲サシメザル慣習アルモ舊時ニ於テハ之ヲ裁判所ニ訴求スルコトヲ許サズ……………一三三
- 親權者ガ親權ヲ濫用シ若ハ不行跡ノ行爲アルトキト雖財産ノ管理以外ニ於テハ親權ヲ制限シ若ハ之ヲ褫奪スルコトヲ得ズ……………一七〇
- 寡婦タル母著シク不行跡ニシテ戸主タル子ノ財産ヲ危クスルトキハ門會ハ其ノ管理ヲ制限シ管理人ヲ選定スルコトヲ得……………一三二
- 親權喪失ヲ認ムル慣習ナシ……………一三五
- 母ガ子ノ財産ヲ管理スル場合ニハ著シキ不行跡アリテ財産ヲ危クスル虞アルトキハ親族會ハ管理ヲ爲サシメザルコトヲ得……………一三五

第六章 後見 見

第二節 後見ノ機關

- 近親アルトキト雖祖父ハ遺言ヲ以テ遠親ヲ未成年ノ孫ノ保護者ニ指定スルコトヲ得……………一三四
- 幼者ノ妻父ガ家事ヲ管理セル場合ニ於テモ堂内親族ノ協議ニ依リタルニ非ザレバ之ヲ保護者ト看做サズ……………一三三
- 伯父ノ家ニ入り其ノ養育ヲ受ケタル未成年者ノ所有不動産ヲ伯父ガ處分シタルトキハ其ノ處分ガ姪ノ爲ニ爲シタルモノナルトキハ有效ナリ……………一三三
- 未成年ノ男戸主ト同一ノ家ニ在ル場合ニハ實母當然保護者トナル……………一三五
- 未成年ノ男戸主ト祖母ト同一ノ家ニ在ル場合ニハ祖母當然其ノ保護者トナル……………一三五
- 孫ニ親權者ナキトキハ戸主タル祖父ハ當然ニ後見人トナル……………一三七
- 女子ハ後見人トナルコトヲ得ズ……………一三三

- 近來實際ノ必要上ヨリ後見人ト爲ルベキ適當ノ男子ナキ場合ニハ曾祖母・祖母ノ如キハ女ト雖後見人ト爲ルコトアリ……………三五〇
- 大正十一年制令第十三號施行以前ニ於テ戸主白痴ニシテ實母及妻其ノ家ニ在リ祖父・伯叔父他家ニ在ル場合ハ母・祖父其ノ順位 依リ護後人ト爲リシモノトス
- 右ノ場合ニ於テ母・護後人タルコト能ハザル場合ハ祖父・祖父亦護後人タルコト能ハザル場合ハ實母ノ指定ニ依リ伯叔父中ノ一人又ハ妻・護後人トナル・實母之ヲ指定スルコト能ハザレバ祖父ノ指定ニ依ル……………四七一

第三節 後見ノ事務

- 保護者タル祖母ガ孫ニ對シ訴訟ヲ提起スルガ如キ事例ハ舊時ニ於テハ全ク存セズ……………三三五
- 後見人ハ被後見人ノ財産ヲ管理シ處分スル權限ヲ有ス親族ノ同意ヲ要セズ……………三三三
- 門會ガ後見人ニ對シ包括的財産ノ處分ヲ認容スル慣習ナシ……………三三二

- 後見人ハ被後見人ノ財産ヲ無償讓渡シ又ハ負擔附贈與ヲ爲スコトヲ得ズトノ慣習存セズ……………三七七

第七章 親 族 會

- 親族會ニハ一門ノ男子ノミ出席議決スルヲ通例トスルモ女子モ親族會員タルコトヲ得
- 他姓ノ者ハ親族ト雖親族會員タル資格ヲ有セズ……………二九三
- 夫ヲ殺害シタル者ハ親族會員タル資格ナシ……………四四三
- 養子ヲ罷養スル爲ニスル宗會ニ列スベキ者ハ養家ノ親族ニ限ル……………九八
- 朝鮮ニ於テ一門或ハ門中ト稱スルハ親族ノ團體ニシテ人格ヲ有セズ
- 門中財産ハ其ノ團體ヲ組織スル親族ノ共有ニ屬シ門長ハ其ノ財産ニ付當然門中ヲ代表スルモノニ非ズ……………七三
- 宗中ノ代表ハ門長之ニ當リ祭祀ニ就テハ宗孫之ヲ代表シ宗中財産ニ關シテハ特ニ代表者ヲ定ムルヲ普通トス……………四三九
- 宗中又ハ門中ノ代表者又ハ其ノ財産管理人ノ選定ハ一族又ハ一門ノ成年……………四五

以上ノ男子ヲ招集セル會議ニ於テ出席者過半數ノ決議ニ依テ爲スヲ一般慣習トス……………四七〇

○宗約所トハ宗約ニ依リ成レル團體ヲ指稱ス、又單ニ宗約ヲ實行スル爲ニ設ケタル事務所ヲ稱スルコトアリ……………四七三

○宗約所ハ同一始祖ヨリ出デタル男系血族中ノ男子タル約員ヲ以テ成ル約員タルノ資格及入約手續ハ其ノ規約ヲ以テ定ムルヲ通例トス……………四七三

○宗約所ノ役員ノ種類及之ガ選定方法ハ各其ノ宗約所規約ニ定ムル所ニ依リ一定セル慣習ナシ……………四七三

○宗約所ノ目的ハ其ノ規約ニ依リ多少ノ差異アルモ大綱ニ於テハ祖先ノ尊崇、宗族ノ團結、親睦、福利ノ増進等ニアリ……………四七三

○宗約所ノ規約ト宗中トノ關係ハ其ノ宗約所ノ性質ニ依リテ異リ或ハ之ニ加盟シタル宗人ノミヲ拘束シ或ハ宗中全員ヲ拘束ス……………四七三

規約ノ變更ハ各其ノ規約ノ定ムル所ニ依ルモノナルヲ以テ手續ハ必シモ一様ナラズ……………四七四

○宗約所ガ宗中ト別個ノ宗族團體トシテ存在スル場合ニハ宗約所ハ宗中財

産ト關係ナク單獨ニテ財産ヲ所有シ然ラザル場合ニハ別ニ財産ヲ所有スルコトナシ……………四七四

○宗中ノ事務所ヲ宗約所ト呼ブモノニアリテハ宗約所ノ長ハ門長ニ該當スルモ然ラザル場合ハ兩者間ニ殆ド關係ナキヲ普通トス……………四七四

第八章 扶養ノ義務

○夫ガ妻ヲ其ノ實家ニ別居セシメタル場合ニ於テハ妻ハ夫ニ對シ扶養料ヲ請求スルコトヲ得ベシト雖妻ガ任意ニ其ノ實家ニ別居シタル場合ニ於テハ之ヲ請求スルコトヲ得ズ……………二七七

○夫ガ妻ヲ實家ニ別居セシメタル場合ニ於テ其ノ夫ガ戸主ノ扶養ヲ受ケ居ルモノナルトキハ妻ハ戸主ニ對シテ扶養料ヲ請求スルコトヲ得……………二七七

○妻ガ懷妊中離婚ヲ爲シ分娩後之ヲ連子トシテ改嫁シタル場合ニ於テモ實父ハ其ノ子ニ對シ扶養ノ義務アリ……………二五一

○妻ノ先夫ノ子ヲ任意ニ養育シタル場合ハ其ノ實父ニ對シ過去ノ養育料ヲ請求スルコトヲ得ズ……………二六三

- 家族ガ戸主ノ意ニ反シ其ノ指定シタル居所ニ在ラザル場合ト雖戸主ハ之ニ對シテ扶養ノ義務ヲ免カルル慣習ナシ……………四四
- 扶養義務者ハ其ノ選擇ニ依リ或ハ扶養權利者ヲ引取リテ扶養シ或ハ引取ラズシテ生活ノ資料ノミヲ給付スルコトヲ得ル慣習ナリ……………四四

第五編 相 續

- 朝鮮ノ相續ニハ祭祀相續戸主相續及財産相續ノ三種アリ……………四六
- 朝鮮ニ於ケル相續ニ關スル慣習ハ各地共ニ同一ナリ
- 遺腹ノ胎兒アル場合ノ死後養子ニ關シ慣習ヲ異ニスル地方アリ……………一九五

第一章 家督(祭祀)相續

第一節 總 則

- 朝鮮ニ於テハ祖先四代ヲ限り祠堂ニ祭り五代以上ハ墓祭ヲ爲ス例ナリ但シ不祧ノ典ヲ受ケタル者ハ代ヲ限ラズ……………一四九

- 各家ノ祠堂ヲ家廟ト稱シ五代以上ノ祖先ヲ祠祭スル場合ハ別ニ一室ヲ建テ之ヲ祀ル之ヲ別廟ト謂フ……………一四九
- 別廟ニ於ケル祭祀ノ手續ハ家廟ニ於ケルト異ルコトナシ……………一五〇
- 祠ハ國ニ殊功アリ又ハ學徳高キ者ヲ祀ル所ニシテ賜額未賜額ノ二種アリテ國ノ建設ニ係ルモノアリ或ハ士林ノ建設ニ係ルモノアリ祠ニハ別祠ナルモノアルモ分祠ナルモノナシ……………一五〇
- 開國四百七十三年別廟ノ撤廢ヲ命ジタルコトナシ……………一五〇
- 別廟ノ祭祀ニハ子孫以外ノ者參與スルコトナシ……………一五〇
- 別廟ノ祭祀ニ關シ有司掌財等ノ役員ヲ定ムルコトアルモ官憲ト關係ナシ……………一五〇
- 不祧人ノ爲ニ定メタル奉祀孫ハ同時ニ其ノ祖先ノ奉祀者トナルモノトス……………一四四
- 奉祀者タル孫ヲ祀孫ト稱シ將來奉祀者トナルベキ孫ヲ嗣孫ト稱ス……………一三八
- 祀板ニハ祭祀者ノ名ヲ記スヲ例トス……………一三八
- 生養家奉祀トハ他家ノ養子トナリタル者ガ養家ノ祭祀相續ヲ爲スト同時ニ事實上生家ノ祭祀ヲ行フ場合ヲ謂フ……………一七五
- 掌禮院ニ於テ發給シタル禮斜ハ家督相續ニ對シテモ其レニ記載シタル文……………一七五

言ニ從ヒ確定判決ト略々同一ノ效力ヲ有シタルモノトス……………四六〇

○祭祀相續人出家シテ僧侶トナリタルトキハ其ノ資格ヲ喪失ス……………一九七

○戸主出家シテ僧侶トナリタルトキハ其ノ地位ヲ喪失ス……………一九七

第一節 家督(祭祀)相續人

○祭祀相續ノ順位ハ子ハ孫ニ先チ嫡子ト庶子トノ間ニ在リテハ嫡子ヲ先ニシ(但シ女子ハ相續權ナシ)同一順位ニ在ル者ノ間ニ於テハ年長者ヲ先ニス先順位ニ在ル者相續開始前ニ死亡シタルトキハ其ノ子、子ナキトキハ亡相續人ノ爲ニ養子ヲ爲シテ相續人トス……………四三六

○既婚ノ長男子ナクシテ戸主ニ先チ死亡シタル場合ニ於テハ次男アリト雖亡長男ノ爲ニ養子ヲ爲シテ家系ヲ相續セシムベキモノトス……………三六

○前項ノ場合ニ於テ亡長男ノ妻ハ其ノ家ニ尊屬親ナキトキ戸主ノ遺産ヲ管理處分シ得ルニ過ギズ……………三六

○朝鮮ニ於テハ長男ガ未婚ニシテ父ニ先チ死亡シタルトキハ次男父ヲ相續スル慣習ナリ……………三六

庶子男ヲ有スル成婚ノ嫡長子ガ父ニ先チ死亡シタル場合ニ於テ父死亡シタルトキハ右庶子ヲシテ相續セシムルカ又ハ庶子ト同列ニ在ル嫡子ヲ養子ト爲シテ相續セシムベク、次男ハ父ヲ相續スルコトヲ得ザルモノトス……………三六

右ノ場合ニ於テハ亡長子ハ事實上父ヲ相續セザルモ父ヲ相續シタルモノト看做シ庶子又ハ養子ハ亡長子ヲ相續シタルモノト看做サル……………三六

○戸主死亡シ其ノ長子孫亦戸主ニ先チ死亡シタル場合ニ於テ他家ノ養子トナレル次孫アルトキト雖亡長孫ガ成婚者ナルトキハ之ニ養子ヲ爲スヲ通例トス……………二八

○右ノ場合ニ於テ亡長孫ガ未婚者ナルトキハ次孫ノ養家ニ實子アル場合ニ限リ次孫歸宗奉祀ヲ許ス慣例ナリ……………二八

○戸主ニ先チ死亡セル長子及長孫ガ成婚者ナル場合ニ於テ戸主ガ他家ノ養子トナレル次孫ヲ歸宗セシメ長子又ハ長孫ヲ繼ガシムルガ如キ慣習ナシ……………二八

○成婚ノ長男死亡後其ノ妻ガ他ニ改嫁スルモ其ノ家ノ世代ニ數フベキモノトス……………九六

- 未婚ニシテ死亡シタル者ノ爲ニハ養子ヲ爲スコトヲ得ズ養子ガ其ノ先代ト昭穆ノ關係ニアル者ナルトキハ先代ノ養子ナリトス……………三三五
- 養子ノ妻子ハ養子ニ隨ヒテ養家ニ入家シ其ノ嫡長男ハ其ノ家ノ祭祀相續人トナルベキ慣習ナリ……………四三五
- 男戸主養子ヲ爲シタル後出生シタル男子ヲ分家セシメタルモ其ノ後養子ヲ罷養シ他ニ男子ナクシテ死亡シタル場合ニ於テハ分家シタル男子當然亡戸主ノ地位ヲ承繼シ家督相續ヲ爲スモノトス……………四四六
- 既婚ノ男子年少ニシテ子ナクシテ死亡シ其ノ寡婦他ニ改嫁シタル場合ト雖之ヲ世代ニ數フルヲ原則トス……………四六七
- 戸主ノ長男相續開始前ニ死亡シ其ノ長子モ亦婚姻後子ナクシテ死亡シ次子亦夭折シ三男ト戸主ノ次男以下ノ者アル場合ニ於テハ亡長子ノ三男戸主ヲ相續ス……………二六〇
- 宗孫絶後ノ場合ニ於テハ其ノ次宗孫ニ於テ祭祀ヲ承繼シ其ノ次宗孫モ亦絶後トナリタルトキハ順次次弟ニ於テ宗家ヲ相續ス……………二七四
- 宗家ヨリ出デテ他家ノ養子トナリタル者ハ生家絶後ノ場合ト雖離縁復歸シタル後ニ非ザレバ其ノ家ヲ相續スルコトヲ得ズ……………二七四
- 兄亡弟及ノ例ニ依リ奉祀セシメタル場合ニハ祭祀權ヲ承繼スルモノトス……………二六九
- 亡既婚長男ノ爲養子ヲ爲スコト能ハザル場合ニ限リ兄亡弟及ノ法則ニ依リ次男ハ長男ノ身分ヲ取得スルモ其レハ單ニ昭穆ノ關係上已ヲ得ザルニ出ヅルモノニシテ單獨神主ナルガ故ニ非ズ……………四六七
- 嫡子ナキトキハ庶子ヲシテ相續セシムル規定ナルモ相續人が嫡子ナルト否トハ家ノ資格ニ關係スル所アルヲ以テ庶子アルモ尙他ヨリ養子ヲ爲ス例アリ……………五四
- 庶子ハ承嫡ヲ爲スニ非ザレバ祖先ノ祭祀權ヲ有セズ……………八四
- 庶子ノミヲ有スル長男ガ養子ヲ爲サズシテ死亡シタル場合ニ於テハ亡長男ノ爲ニ養子ヲ爲スヲ普通トスルモ或ハ庶子ヲシテ承嫡セシムルコトアリ……………八四
- 庶子ヲシテ承嫡セシムルニハ同派ノ親族ナキトキハ只ダ神主ニ奉告スルニ止ムルモ同派ノ親族アルトキハ之ニ協議シ神主ニ奉告スルヲ例トス……………八四
- 承嫡セザル庶子男ノミヲ有スル戸主死亡ノ場合ニ於テ祖先ノ祭祀權ハ庶

- 子男之ヲ承繼シ亡戸主ノ從兄弟タル分家ノ戸主ハ祭祀權ヲ有セズ……………九三
- 被相續人ニ嫡男子ナキ場合ニ於テ嫡母及近親協議ノ上庶子男ヲシテ相續セシムルコトヲ決定スル慣習アリ之ヲ承嫡ト稱ス……………一三七
- 庶子ガ承嫡ノ手續ヲ經ズシテ相續シタル場合ニ於テモ其ノ相續ノ效力ニ影響スルコトナシ……………一三七
- 庶子アル者養子ヲ爲ス慣習ハ甲午改革後モ尙一部ニ行ハル
前項ノ慣習ハ戸主家族常民兩班トニ因リ區別ナシ……………一七一
- 戸主死亡シ嫡男子ナキトキハ庶男子相續スト雖養子ヲ爲ス慣習モ尙止マズ……………一七九
- 庶子ハ當然ニ祭祀相續ヲ爲シ承嫡ノ語ハ寧ろ庶子ノ祭祀相續ヲ指稱スト解スベキナリ……………一七九
- 被相續人其ノ他養子ヲ選定シ得ルモノハ庶子男アル場合ニ於テモ養子ヲ選定スルコトヲ得ベシ……………一七九
- 法制ニ於テハ庶子アルトキハ養子ヲ爲スコトヲ許サズト雖慣習上尙行ハル……………二二五

- 庶子アル場合ニ爲シタル養子ト雖相續ニ關シテハ嫡出ノ男子ト同一ノ權利ヲ有ス……………二二五
- 相續人タル父相續開始前ニ死亡シ嫡子ナキトキハ庶子ハ當然承重ニ因リ相續ス……………二四七
- 前項ノ場合ニ於テ戸主タル祖父ガ亡父ノ爲養子ヲ指定シ若ハ祖父ノ死後直ニ亡父ノ妻親族等ニ於テ養子ヲ爲シタルトキハ庶子ハ相續人タルコトヲ得ズ……………二四八
- 庶子ガ家ヲ繼グニハ祠堂ニ告グル慣例アリ之ヲ承嫡ト謂フモ必要ナル手續ニハ非ズ……………二六四
- 庶子ノミヲ有スル戸主養子ヲ爲サズシテ死亡シタルトキハ其ノ庶子ニ於テ相續スルヲ本則トスト雖一部ノ社會ニハ亡戸主ノ妻ガ亡夫ノ爲養子ヲ爲シ相續セシムル慣習存ス
大宗家ニ於テハ門會ハ亡戸主ノ妻ノ意思ニ反シテ養子ヲ選定スルコトヲ得ル慣習アリ
養子ト爲スベキ者ニ付亡戸主ノ妻ト門會トガ意見ヲ異ニスルトキハ亡戸

- 主ノ妻ノ意見ニ從フベキモノトス……………二八五
- 庶子ノミアリテ既婚ニシテ死亡シ次デ戸主亦死亡シタル場合ニ於テハ亡
戸主又ハ亡庶子ノ爲養子ヲ爲スハ慣習上妨ゲザル所ナリ庶子ヲ一代ニ數
ヘ其ノ養子ヲシテ承重相續ヲ爲サシムルト否トハ亡戸主ノ妻及門會ノ意
見ニ依ルモノトス……………二八五
- 前項ノ場合ニ於テ亡戸主及亡庶子ノ養子ヲ選定スル者ハ其ノ妻及門會ナリ……………二八五
- 二百年前ノ慣習ニ於テ庶子ノ祭祀相續權ヲ否定シタルコトナシ……………四三四
- 宗孫ガ庶子ナル爲次孫ガ宗孫家ノ養子トナリ又ハ門中等ノ承認ヲ得テ祭
祀權ヲ獲得スルガ如キ慣習ナシ……………四三四
- 右ハ其ノ家祖ガ參奉軍資主簿其ノ他ノ官ニ歷任シ死後文廟ニ從祀サレタ
ル者ナルトキト雖異ルコトナシ……………四三四
- 戸主男子ナク妻及女子ヲ遺シテ死亡シタルトキハ養子ヲ爲ス……………二九九
- 戸主出家シテ僧侶トナリ其ノ家ニ祭祀相續人ナキトキハ其ノ母出家戸主
ノ先代ノ爲ニ養子ヲ爲シ之ヲシテ祭祀及戸主ノ地位ヲ承繼セシム……………一九七
- 宗孫タル直系卑屬ナキ場合ニハ男系ノ血族中子ノ列ニ當ル男子ヲ養子ト
爲ス慣例ナリ……………四〇八

- 戸主甲男死亡シ其ノ子乙男戸主ト爲リ婚姻後子ナクシテ死亡シタル爲甲
ノ妻ニ於テ丙男ヲ次養子ト爲シタルニ丙亦子ナクシテ死亡シ丙ノ妻ニ於
テ遺産ヲ相續シタル場合ニ於テ乙ノ從弟丁ヲ甲ノ次養子ト爲スコトヲ得
ザルモ之ヲ甲ノ養子ト爲シ祭祀ヲ相續セシムルコトハ慣習ノ認ムル所ナ
リ……………三七〇
- 本宗相續ノ場合ニハ長子ヲ養子ト爲スコトヲ得……………一四
- 獨子タル長男ハ本家相續ノ場合ニ限り他家ノ養子トナルコトヲ得……………二四七
- 男戸主生存中ニ親族會ニ依リ相續人ヲ選定スルコトナシ戸主死亡後ニ於
テモ近親ナキ場合ニ限ル……………四〇九
- 遺言ヲ以テ養子ヲ選定スルコトヲ得……………一四
- 勅許ヲ受ケタル養子アル場合ニ於テ戸主ガ之ヲ罷養シ他ノ者ヲ養子ト爲
スベキ遺言ヲ爲シタル場合ニ於テ正當ノ事由存スルトキハ遺言ハ其ノ效
力ヲ生ズルモノトス……………三三
- 從前ニ於テハ勅命ヲ以テ臣下ノ養子ヲ定ムルコト往々アリシモ此ノ場合
當事者ノ承諾ヲ必要トスルガ如キ定例ナシ……………一〇七

- 勅命ヲ以テ臣下ノ奉祀者ヲ定ムル事例ハ稀ニ存スルモ廟議ヲ以テ之ヲ定ムルガ如キ慣例存セズ……………二一八
- 嗣子ナクシテ死亡シタル者奉祀者ナク長年月ヲ經過シタル後傍系親族タル者ノ請願ニ依リ掌禮院ガ其ノ者ヲ奉祀者ト爲ス立案ヲ成給シタルトキハ親等ノ遠近ニ拘ラズ有效ナリシモノトス……………二四四
- 前項ノ奉祀者ガ死亡シタル後親族ノ請願ニ依リ掌禮院ガ更ニ請願者ヲ奉祀者ト爲ス立案ヲ成給シタル場合ニ於テハ亡奉祀者ノ承繼者アリタルトキト雖立案ニ因リ奉祀者トナリタル者ノ地位ニ影響ナシ……………二四四
- 嗣子誅ニ伏シ弟勅命ニ依テ大君ノ祀ヲ奉ジタル後更ニ勅命ニ依テ曩ノ罪ヲ赦シ立後者ヲ定メタルトキハ其ノ者ハ立後者トナルモ前ノ勅命ニハ影響ナシ……………二六九
- 戸主ハ遺言ヲ以テ其ノ六寸弟ヲ次養子ニ選定スルコトヲ得……………二七五
- 次養子ハ男子出生ト同時ニ其ノ家ヲ去ルノ要ナシ子ガ相當年齢ニ達シタル後其ノ家ヲ去ルヲ通例トシ子ハ次養子ノ去家ノ時ニ於テ戸主トナル……………二四六
- 次養子ハ男子出生スルマデ養家ノ祭祀ヲ攝行シ其ノ家ノ財産ヲ一時承繼ス……………二七五

- 次養子ハ養家ノ祭祀攝行者タルニ止マリ祭祀ヲ承繼セズト雖遺產ハ次養子ニ男子出生スルマデ一時之ヲ承繼ス被相續人ハ養親ナリトス……………一九九
- 次養子ニ男子出生セバ其ノ男子ハ當然ニ養家ノ祭祀者トナリ次養子ガ一時承繼シタル遺產ハ當然ニ其ノ子ニ歸ス……………一九九
- 次養子ハ祭祀ヲ攝行シ遺產及戸主ノ地位ヲ一時相續ス……………二二七
- 次養子ニ男子出生セバ其ノ男子ハ直ニ祭祀戸主及財産ノ相續ヲ爲シ次養子ハ實家ニ復歸スベキモノナルモ其ノ子ノ相當年齢ニ達スルヲ待ツコトアリ復歸ニ付テハ何等ノ形式ナシ……………二二七
- 戸主男子ナク母妻女子ノミヲ遺シ死亡シタル場合ニ於テハ其ノ遺產ハ母ニ於テ之ヲ管理ス……………三六
- 既婚ノ長男子ナクシテ戸主ニ先チ死亡シタル場合ニ於テハ次男アリト雖亡長男ノ爲ニ養子ヲ爲シ之ヲシテ家系ヲ相續セシムベキモノトス……………三六
- 前項ノ場合ニ於テ亡長男ノ妻ハ其ノ家ニ尊屬親ナキトキ亡戸主ノ遺產ヲ管理處分シ得ルニ過ギズ……………三六

- 戸主死亡シ妻ト女ノミナルトキハ亡戸主ノ遺産ハ妻ニ於テ相續ス……………二九
- 男戸主死亡シ祭祀相續人ナキ爲其ノ妻ニ於テ遺産ヲ相續シタル後亡男戸主ニ養子ヲ爲シタルトキハ養子ハ縁組ノ日養母ヨリ養父ノ遺産ヲ承繼スルモノトス……………一五三
- 妻ト女子トノミヲ有スル戸主死亡シタル場合ニ於テハ養子ノ定マル迄妻一時戸主トナリ遺産全部ヲ承繼ス……………一五九
- 未婚ニシテ死亡シタル戸主ノ遺産ハ養子ヲ爲スマデハ其ノ母ニ於テ承繼ス從テ其ノ所有ニ屬スル間ニ爲シタル遺産ノ賣却ハ有效ナリ……………一三五
- 戸主死亡シ養子アル場合ニ於テ他ニ改嫁シタル亡戸主ノ母ガ爲シタル遺産ノ處分ハ無効ナリ……………一三七
- 戸主タル次養子ガ子ナクシテ死亡シ其ノ家ニ養母及養祖母アラザルトキハ更ニ養子ヲ爲ス迄次養子ノ妻戸主トナリ遺産ノ全部ヲ相續ス……………一四二
- 前項ノ場合ニ於テ養母又ハ養祖母アリテ戸主トナルトキハ前戸主タリシ次養子ガ先ニ相續シタル財産ノミヲ相續シ次養子ノ將來シタル財産ハ其ノ妻之ヲ繼承ス……………一四三

- 戸主甲男ノ死亡ニ因リ其ノ子乙戸主ト爲リタルモ子ナクシテ死亡シ其ノ妻他ニ再嫁シタル場合ニ於テ甲ノ妻ガ甲ノ弟ノ子丙ヲ養子ト爲スハ普通ノ養子ニシテ次養子ニ非ズ……………一四四
- 前項ノ場合ニ於テ乙ノ妻ガ再嫁セザリシトキハ丙ハ次養子ナリ……………一四五
- 前項ノ養子丙死亡シ子ナキ場合乙及丙ノ妻アルトキニ於テモ甲ノ妻戸主ト爲リ財産ヲ承繼ス……………一四六
- 前項ノ場合ニ於テ其ノ家ニ丙ノ妻ノミ在ルトキハ丙ノ妻戸主ト爲リ財産ヲ承繼ス……………一四六
- 戸主相續ノ順位ニ就テハ祭祀者之ヲ爲ス場合ハ祭祀相續ノ順位ト同一ナルモ祭祀者ナキ場合或ハ未定ノ場合ニ於テハ其ノ家ニ在ル女子ノ内祖母・母妻・女等ノ順位ニ於テ之ヲ爲スモノトス……………一四七
- 他家ノ養子トナリ養家ヲ相續シタル後實父死亡シ生家ニ相續人ナキトキハ養子ニ於テ權ニ生家ノ祭祀ヲ行フ慣習アリ……………一四八
- 右ノ場合ニ於テハ生家ノ財産ハ權ニ祭祀ヲ行フ者ニ於テ管理ス……………一四九
- 生養家奉祀ノ場合ニ於テ生家ノ養子ヲ定ムルニハ生父ノ子ノ列ニ在ル者……………一五〇

ヨリ選定スル慣習ナリ……………五九

○生養家奉祀者が生家ノ養子ヲ定メタルトキハ養子ハ縁組ノ成立ト同時ニ其ノ家ノ戸主トナル……………其

○養子トナル適格ヲ缺ク同姓又ハ異姓ノ兒ヲ養ヒテ子ト爲ス場合ハ之ヲ收養子ト謂フ

收養子ハ其ノ本姓ヲ稱スルヲ原則トスルモ三歳以下ノ棄兒ヲ收養シタル場合ニハ收養父ノ姓ニ從ハシムルモノトス

收養子ハ祭祀ヲ承繼シテ奉祀者ト爲ルコトヲ得ザルモノトス
嗣子ナク又養子ヲ爲サザル場合ニ於テ妻妾又ハ外孫其ノ他ノ親族ニ於テ權ニ其ノ祀ヲ行ヒ或ハ奴婢ヲシテ行ハシムルコトナシトセズ此ノ種ノ祭祀ニ付テハ收養子モ亦之ヲ行フコトアリ

大典會通ニハ收養子ガ收養父ノ遺産ヲ承繼スルコトヲ認ムル規定アルモ三四十年以來ノ慣習ニ於テハ收養子ハ當然收養父ノ遺産ヲ承繼スルコトヲ得ズ之ニ反シ養子ハ實子ト同ジク當然養父ノ遺産ヲ承繼ス……………六
○三歳以下ノ者ハ收養子トナスコトヲ得收養子ハ相續人ト爲スコトヲ得ズ……………三

○收養子ハ祭祀及財産ヲ相續スル資格ナシ然レドモ收養父死亡シ他ニ遺産ヲ承繼スベキ者ナキトキハ自然收養子ノ有ニ歸スルヲ例トス……………二〇八

○長男暗愚ニシテ家事ヲ繼グニ不適當ナルトキト雖之ヲ廢除シ次男又ハ三男ヲシテ相續セシムルコトヲ得ズ……………二二四

○戸主ノ長子ガ財産ノ分與ヲ受ケ別居シテ獨立ノ生活ヲ爲スコト久キニ互ルトキト雖相續權ヲ失フコトナシ……………二六〇

○祭祀相續人タルベキ長子ガ暗愚病弱等ノ爲家政ヲ執ルコト能ハザル場合ニ於テモ之ヲ廢除シテ次子以下ノ者ヲシテ祭祀相續ヲ爲サシムルコトヲ得ズ……………三八二

○相續人廢除ノ慣習ナキモ相續人ガ養子ニシテ家名ヲ汚スベキ重大ナル罪ヲ犯シ事情止ムヲ得ザル場合ハ之ヲ罷養スルコトヲ得

右ノ場合ニ被相續人ノ死後近親ナキトキハ親族會ニ於テ罷養ヲ爲スコトヲ得……………四〇九

○庶子戸主トナリタル後家産ヲ蕩盡スル虞其ノ他ノ事由存スルモ嫡母及近親ノ協議ヲ以テ之ヲ廢除シ更ニ先代ノ相續人ヲ定メ得ル慣習ナシ……………四一〇

- 祭祀相續ヲ爲シタル庶子が浪費ヲ爲シ家産ヲ蕩盡スル虞アル場合ニ於テモ嫡母ガ近親ト協議ノ上祠宇祭具其ノ他家産ヲ管理シ得ル慣習存セズ……………一三〇
- 次養子ノ生家戸主死亡シ養子ヲ爲シタルトキハ次養子生家ニ復歸スルモ戸主タル養子ノ地位ニ變更ヲ來スコトナシ
前項ノ養子ハ一般罷養ノ原因アル場合ニ限り門中協議ノ上罷養スルコトヲ得……………二〇四
- 戸主トナリタル養子が不行跡ノ故ヲ以テ其ノ祭祀權ヲ奪ヒ他ノ親族ヲシテ之ヲ行ハシムルコトヲ得ル慣習ナシ……………三九九

第三節 家督(祭祀)相續ノ效力

- 不祧人ノ爲ニ定メタル奉祀孫ハ同時ニ其ノ祖先ノ奉祀者トナルモノトス……………一〇四
- 奉祀者タル孫ヲ祀孫ト稱シ將來奉祀者トナルベキ孫ヲ嗣孫ト稱ス……………一〇八
- 亡長男ノ庶子ヲシテ承嫡セシメタルト否トヲ問ハズ父生存セルトキハ父祖先ノ祭祀者タリ……………八四
- 兄亡弟及ノ例ニ依リ奉祀セシメタル場合ニハ祭祀權ヲ承繼スルモノトス……………一六九

- 男戸主死亡ノ場合ニ於テ其ノ遺産ハ祭祀相續人及其ノ他ノ直系卑族タル男子之ヲ相續ス……………一三五
- 成婚ノ長男死亡後其ノ妻ガ他ニ改嫁スルモ其ノ長男ハ其ノ家ノ世代ニ數フベキモノトス……………九八
- 既婚ノ男子年少ニシテ子ナクシテ死亡シ其ノ寡婦他ニ改嫁シタル場合ト雖之ヲ世代ニ數フルヲ原則トス……………四六七
- 男戸主死亡シタル場合ニ於ケル遺産ハ一旦長子之ヲ承繼シタル後次子以下ニ分配ヲ爲スモノトス……………三六七
- 戸主死亡ノ場合ニ於ケル財産相續人ノ順位ハ祭祀相續人其ノ他ノ祭祀者及其ノ弟、弟二人以上アル時ハ同時ニ相續人トナルモ其ノ家ニ在ル者ニ限ル、孫ハ相續人タル父既ニ死亡セルトキハ其ノ相續分ヲ受ケ亡相續人ノ子ナキトキハ妻、又ハ其ノ養子ニ於テ之ヲ受ク其ノ他ハ戸主相續ノ場合ト異ルコトナシ……………四三七
- 家族死亡シ債務ノミヲ殘シタル場合ニ於テモ遺産相續人ガ祭祀者ナルトキハ之ヲ承繼ス其ノ他ノ遺産相續人ハ之ヲ承繼スルコトナシ……………二九五

- 契員死亡ノ場合ニ於テハ其ノ奉祀者亡契員ノ資格ヲ承継ス……………二二
- 庶子アル場合ニ爲シタル養子ト雖相續ニ關シテハ嫡出ノ男子ト同一ノ權利ヲ有ス……………二二五
- 戸主ハ遺言ヲ以テ其ノ六寸弟ヲ次養子ニ選定スルコトヲ得
次養子ハ男子出生ト同時ニ其ノ家ヲ去ルノ要ナシ子ガ相當年齢ニ達シタル後其ノ家ヲ去ルヲ通例トシ子ハ次養子ノ去家ノ時ニ於テ戸主トナル……………二四六
- 次養子ハ男子出生スルマデ養家ノ祭祀ヲ攝行シ其ノ家ノ財産ヲ一時承継ス……………一七五
- 次養子ハ男子出生シ其ノ子ガ相當年齢ニ達シタル後其ノ家ヲ去ルヲ通例トス……………一七五
- 次養子ハ戸主ノ養子ニシテ其ノ出生男子ハ亡長男ノ養子ナリ……………二二八
- 次養子ハ祭祀ヲ攝行シ遺産及戸主ノ地位ヲ一時相續ス……………二二七
- 次養子ニ男子出生セバ其ノ男子ハ直ニ祭祀戸主及財産ノ相續ヲ爲シ次養子ハ實家ニ復歸スベキモノナルモ其ノ子ノ相當年齢ニ達スルヲ待ツコトアリ復歸ニ付テハ何等ノ形式ナシ……………二二七

- 次養子アル場合ニハ更ニ養子ヲ爲サザルヲ通例トスルモ若次養子ガ子ヲ舉グル見込ナキニ至リタルトキハ亡長男ニ養子ヲ爲スコトヲ得ルモノトス……………二二八
- 戸主タル次養子ガ子ナクシテ死亡シ其ノ家ニ養母及養祖母アラザルトキハ更ニ養子ヲ爲ス迄次養子ノ妻戸主トナリ遺産ノ全部ヲ相續ス
前項ノ場合ニ於テ養母又ハ養祖母アリテ戸主トナルトキハ前戸主タリシ次養子ガ先ニ相續シタル財産ノミヲ相續シ次養子ノ將來シタル財産ハ其ノ妻之ヲ繼承ス……………二四二
- 既婚ノ長男子ナクシテ戸主ニ先チ死亡シタル場合ニ於テハ次男アリト雖亡長男ノ爲ニ養子ヲ爲シ之ヲシテ家系ヲ相續セシムベキモノトス
前項ノ場合ニ於テ亡長男ノ妻ハ其ノ家ニ尊屬親ナキトキ戸主ノ遺産ヲ管理處分シ得ルニ過ギズ……………三六
- 宗孫ガ其ノ父母ヲ祖先ノ墳墓ノ界限内ニ葬リ得ルハ當然ニシテ支孫ヨリ異議ヲ述ブルコトヲ得ザルモノトス……………六五
- 墳墓確認訴訟ニ於テ原告トナルコトヲ得ル者ハ其ノ墳墓ノ所有者ニシテ……………一〇七

普通墳墓ノ屬スル家ノ戸主ナリトス……………一〇八

○朝鮮ニ於テ普通ニ宗孫ト稱スルハ長子系ノ男子孫ニシテ長子タル者ヲ謂フ戸主トナリタル宗孫ハ其ノ所有墳墓ノ確認訴訟ニ於テ原告トナルヲ得ルモ否ラザル者ハ原告トナルヲ得ズ……………六九

○祖先墳墓所在ノ山坂及其ノ墳墓ニ屬スル祭位田畚ヲ子孫タル宗中ニ於テ共有シ其ノ共有關係ヲ定ムル爲宗會ヲ開キ書面契約ヲ結ブコトアリ是宗約ノ一種ナリ

宗中共有地ノ管理ニ付テハ特ニ管理者ヲ定ムルコトアリ、或ハ宗孫ニ於テ管理スルコトアリ、孰レノ場合ニ於テモ宗孫ノ單獨處分ヲ許サズ

宗孫ガ恣ニ宗中ノ共有地ヲ他人ニ讓渡ス契約ヲ爲スモ相手方ハ之ニ因リ其ノ所有權ヲ取得スルコトナシ……………七八

○宗土又ハ位土ハ宗家ノ所有ニ屬シ宗孫ハ一族ノ承諾ヲ得ズシテ任意ニ之ヲ處分スルコトヲ得ベシ但シ一族ノ共有トナルベキ特別ノ原因又ハ約束アルトキハ共有者ノ承諾ヲ要ス……………九七

○祖先ノ墳墓ハ長子孫ノ家ニ屬シ門中ノ共有ニ屬セズ……………九九

○祖先ノ墳墓ヲ移轉スルニハ門中ノ協議ヲ經ルコトヲ要ス……………九九

○祖先ノ墳墓ノ移轉ハ重ナル門中ニ異議アル時ハ長子孫ト雖之ヲ爲スコトヲ得ズ……………九九

○墓位土ハ必シモ常ニ奉祀孫ノ所有ニ屬スルモノト謂フコトヲ得ズ
墓位土ハ之ヲ門中ノ共有ト爲スコトヲ得タルモノトス……………一二

○祖先ノ墳墓ハ宗孫ノ所有ニ屬ス然レドモ之ヲ移轉シ若ハ其ノ墓地ヲ處分スルニハ關係子孫ノ協議ヲ經ルヲ例トス……………一八一

○宗族ノ設墓採草ノ目的ヲ以テ宗家ニ於テ林野ヲ買入レ使用區域ヲ定メ宗族ヲシテ管理セシメ其ノ處分權ハ宗家ニ留保スル例アリ、宗族ノ使用セル區域ヲ處分スルニハ宗族ノ協議ヲ經ルコトヲ要ス……………二五三

○宗山ヲ賣却スルニハ宗支孫ノ協議ヲ要ス……………二六〇

○地方儒林又ハ子孫ノ經營セル影堂ノ祭位土ハ其ノ經營者ノ所有トス寺刹ニ屬スル影堂ノ祭位土ハ寺刹ノ所有トス……………三三二

○宗中共有ノ祭位土ニ付テハ慣習上各共有者ノ分割請求權ヲ認メズ……………三九〇

○宗中有財産ノ處分ハ宗中ノ協議ニ依ルモノニシテ宗孫單獨ノ處分ヲ許サズ……………四三三

- 祖先祭祀ノ資ニ充ツル爲親族一門ノ者ヨリ表見相續人ニ贈與シタル財産ハ相續財産ト同一視スル慣習ナリ……………四四
- 他家ノ養子トナリ養家ヲ相續シタル後實父死亡シ生家ニ相續人ナキトキハ養子ニ於テ權ニ生家ノ祭祀ヲ行フ慣習アリ
- 右ノ場合ニ於テハ生家ノ財産ハ權ニ祭祀ヲ行フ者ニ於テ管理ス……………五九
- 生養家奉祀ノ場合ニ於テ生家ノ養子ヲ定ムルニハ生父ノ子ノ列ニ在ル者ヨリ選定スル慣習ナリ
- 前項ノ養子ハ生家ノ奉祀者トナル……………五九
- 生養家奉祀ノ場合ニ於テ爲シタル養子ハ寡婦ニ於テ之ヲ罷養シ得ベク寡婦在ラザルトキハ門會ニ於テ之ヲ罷養シ得ル慣習ナリ……………五九
- 生養家奉祀トハ他家ノ養子トナリタル者が養家ノ祭祀相續ヲ爲スト同時ニ事實上生家ノ祭祀ヲ行フ場合ヲ謂フ……………二七五
- 次養子ノ生家戸主死亡シ養子ヲ爲シタルトキハ次養子生家ニ復歸スルモ戸主タル養子ノ地位ニ變更ヲ來スコトナシ
- 前項ノ養子ハ一般罷養ノ原因アル場合ニ限り門中協議ノ上罷養スルコトヲ得

ヲ得

- 右養子ノ戸主タル地位ガ判決等ニ依リ定マリタル後ト雖之ヲ罷養スルニ妨ナシ……………二〇四
- 養子ハ戸主トナリタル後ト雖重罪不孝浪費等ノ事由アルトキハ母門會宗會等ニ於テ罷養スルコトヲ得……………二一四
- 養子ガ戸主トナリタル後ニ於テモ浪費ヲ爲シ家産ヲ危クスル虞アル場合、家名ヲ汚スベキ重大ナル罪ヲ犯シタル場合、不孝ノ甚シキ場合等ニハ離縁ヲ爲スコトヲ得……………二六六
- 養子ガ戸主トナリタル後ハ養母ト協議離縁ヲ爲スコトヲ得ズ……………三〇一
- 長男ノ爲ニ死後養子ヲ爲シタル父ハ相當ノ原因存スルトキ之ヲ離縁スルコトヲ得……………三八六
- 離縁ノ場合ニ於テ養子ハ養親ヨリ贈與サレタル不動産及世傳物ヲ返還スベキモノトス……………一〇六
- 他家ノ養子トナリタル者離縁ニ因リ又ハ縁組ノ無効ニ因リ其ノ家ヲ去ル場合ニ於テハ其ノ戸主ノ地位ヲ相續シタルニ因リ取得シタル財産ハ其ノ

第二章 遺産財産相續

第一節 總 則

第一款 遺産(財産)相續ノ開始

- 男戸主死亡ノ場合ニ於テ其ノ遺産ハ祭祀相續人及其ノ他ノ直系卑族タル男子之ヲ相續ス……………一三五
- 僧侶還俗スルトキハ先師ヨリ承繼シタル財産ハ上佐之ヲ承繼ス……………三〇九

第二節 遺産(財産)相續人

- 戸主ノ遺産ヲ相續スル者ハ相續開始當時被相續人ノ家籍ニ在リタルモノニ限ル……………一三五
- 相續人タルベキ直系卑屬ナキ死者ノ遺産ハ(一)父(二)母(三)兄弟姉妹(四)姪姪女(五)從孫從孫女(六)祖父(七)祖母(八)伯叔父姑(九)從兄弟從姊妹其ノ順序ニ依リ之……………

ヲ承繼ス同一順位ニ在ル者二人以上アルトキハ均一ノ割合ヲ以テ共同シテ承繼スルモノトス但シ主祭者ニハ祭祀料トシテ相當ノ加給ヲ爲スベキモノトス……………四六一

- 戸主死亡ノ場合ニ於ケル財産相續人ノ順位ハ祭祀相續人其ノ他ノ祭祀者及其ノ弟弟二人以上アル時ハ同時ニ相續人ト爲ルモ其ノ家ニ在ル者ニ限ル孫ハ相續人タル父既ニ死亡セルトキハ其ノ相續分ヲ受ケ亡相續人ノ子ナキトキハ妻又ハ其ノ養子ニ於テ之ヲ受ク其ノ他ハ戸主相續ノ場合ト異ルコトナシ……………四二七
- 戸主男子ナク母妻女子ノミヲ遺シ死亡シタル場合ニ於テハ其ノ遺産ハ母ニ於テ之ヲ管理ス……………三六
- 戸主死亡シ妻ト女ノミナルトキハ亡戸主ノ遺産ハ妻ニ於テ相續ス……………二九
- 男戸主死亡シ祭祀相續人ナキ爲其ノ妻ニ於テ遺産ヲ相續シタル後亡男戸主ニ養子ヲ爲シタルトキハ養子ハ縁組ノ日養母ヨリ養父ノ遺産ヲ承繼スルモノトス……………一五三
- 妻ト女子トノミヲ有スル戸主死亡シタル場合ニ於テハ養子ノ定マル迄妻……………

- 一時戸主トナリ遺産全部ヲ承継ス……………一五九
- 未婚ニシテ死亡シタル戸主ノ遺産ハ養子ヲ爲スマデハ其ノ母ニ於テ承継ス從テ其ノ所有ニ屬スル間ニ爲シタル遺産ノ賣却ハ有效ナリ……………一三五
- 戸主ノ長男死亡シ子ナキトキハ其ノ遺産ハ父タル戸主ニ歸シ戸主死亡シ分家ノ次男ガ祭祀相續ヲ爲シタルトキハ亡長子ノ遺産ハ其ノ寡婦ニ歸ス……………一三六
- 家族タル長男ノ遺産ハ妻及長女アルトキト雖戸主タル父之ヲ承継ス……………一三五
- 家族死亡シ妻及女アル場合ハ其ノ遺産ハ妻ニ於テ相續ス……………一四三
- 家族タル既婚ノ男子死亡セル場合ノ財産相續人ハ長男及次男以下ノ男子孫之ヲ承継シ以上ノ者ナク死者ガ長男ナル場合ハ父之ヲ承継シ次男以下ノ衆子ナル時ハ其ノ妻之ヲ承継ス……………一四七
- 未婚ノ庶子死亡シ兄ガ戸主タル場合ニ其ノ家ニ實母アル時ハ遺産ハ實母ニ於テ承継ス……………一三九
- 右ノ場合ニ戸主及死者ガ嫡子ナルトキハ戸主其ノ遺産ヲ承継ス……………一四〇
- 家族タル未婚ノ男子又ハ女子死亡セル場合ハ父、父ナキトキハ戸主之ヲ承継ス……………一四七

- 戸主ノ弟(未婚)死亡シ其ノ家ニ嫡母及生母アル場合死者ノ遺産ハ生母ニ於テ相續スル慣習ナリ……………一五〇
- 妻ノ遺産ハ夫之ヲ承継ス……………一四七
- 寡婦ノ遺産ハ子孫子孫ナキトキハ戸主之ヲ承継ス……………一三八
- 寡婦ガ相續ニ因リ取得セシ亡夫ノ遺産ハ寡婦死亡シ亡夫ニ後嗣ナキトキハ亡夫ノ本族之ヲ承継スルモノトス……………一四八
- 子ナキ妾死亡シタルトキハ其ノ遺産ハ夫、夫ナキトキハ男孫、男孫ナキトキハ戸主之ヲ承継ス……………一三五
- 夫及男子孫ナキ妾ハ其ノ生前ニ於テ外孫其ノ他ノ者ニ死後ノ祭祀ヲ託シ其ノ遺産ヲ承継セシムルコトヲ得ルモノトス……………一三五
- 妾トナリテ甲男乙女ヲ擧ゲタル後實家ニ復籍シテ死亡シタル女ノ遺産ハ實家ノ父、父ナキトキハ戸主之ヲ承継スル慣習ナリ……………一四三
- 前項ノ甲男ガ父家ヨリ分家シ生母ト同居セルトキハ家籍ヲ同ウセルト否トニ拘ラズ甲男ニ於テ生母ノ遺産ヲ承継スル慣習ナリ……………一三三
- 父家ヨリ分家シタル庶子男ハ同居セル實家復籍ノ生母死亡シタル場合其……………一三五

- ノ遺産ヲ相續スル慣習ナリ……………三六〇
- 前項ノ場合相續ヲ拋棄シ得ル慣習ナシ……………三六〇
- 妾ノ遺産ハ子ガ夫ニ先チ之ヲ承繼スル慣習ナルモ其ノ子ハ妾死亡當時ノ夫トノ間ニ生レタル者ナルコトヲ要ス……………三六〇
- 妾ノ收養子ハ慣習上認メズ而シテ妾ノ遺産ハ子子ナケレバ孫夫戸主ノ順位ニ依リ之ヲ承繼ス……………三九八
- 僧尼死亡ノトキハ遺産ヲ以テ葬式費用ヲ支辨シ殘餘ハ徒弟之ヲ承繼ス徒弟數人アルトキハ最上位ノモノ承繼シタル後他ノ徒弟ニ分配ス分配率ニ付テハ一定ノ慣習ナシ……………
- 徒弟ノ順位ハ得度ノ前後ニ依ル遺言ヲ以テ財産ノ一部ヲ佛糧又ハ祭位トシテ寺ニ寄附スルコトアリ其ノ財産ハ僧尼ノ死亡ニ因リ寺ノ所有ニ歸ス最上位ノ徒弟ハ承繼シタル財産ノ一部ヲ寺ニ寄附スルコトアリ……………
- 遺産ヲ承繼スベキ徒弟ナキトキハ祭位トシテ寺ニ歸屬ス……………三〇七
- 僧侶ノ遺産ハ遺言アルトキハ死亡ト同時ニ受遺者ニ移ル遺言ナキトキハ葬式費用ヲ支辨シタル殘餘ハ上佐之ヲ承繼シ次上佐以下……………

- ノ徒弟ニ分配ス分配率ニ付テハ一定ノ慣習ナシ……………
- 遺言ナキトキト雖上佐ハ遺産ノ一部ヲ佛糧トシテ寺ニ寄附スルコトアリ……………三三三
- 上佐トナルニハ得度ヲ受クル外別段ノ法式ナシ……………三三三
- 僧侶ノ遺産ハ實子アルトキト雖上佐ニ於テ相續ス……………三三八
- 右ノ相續權ハ僧籍ニ上佐ト記載セルト民籍ニ養子若ハ徒弟養子トシテ記載セルトニ依テ影響ナシ……………三三八
- 僧侶死亡ノ場合其ノ遺産ハ上佐之ヲ承繼シ上佐數人アルトキハ得度ノ前後ニ依リ上佐ナキ時ハ寺有ニ歸ス但シ法師ヨリ承繼シタル財産ハ此ノ限ニ在ラズ……………
- 法師ヨリ承繼シタル財産ハ徒弟之ヲ承繼シ法弟數人アル時ハ得度ノ前後ニ依リ法弟ナキトキハ寺有ニ歸ス僧侶還俗ノ場合ニ於テハ恩師又ハ法師ヨリ承繼シタル財産ノ承繼ハ死亡ノ場合ト異ルコトナク其ノ他ノ財産ハ依然其ノ僧侶ノ所有タリ……………四二二
- 上佐ノ承繼シタル財産ガ祭位士ナルトキト雖其ノ承繼ニ付異リタル慣習ナシ……………四二二

○第一上佐師僧ニ先チ死亡シ師僧遺産ノ處分方法ヲ定メズシテ死亡シタル
場合第二上佐ノ外孫上佐アルトキハ奉祀者タル第二上佐ニ於テ一應全財
産ヲ相續シ後門會ノ決議ニ從ヒ孫上佐ニ對スル分配等其ノ他ノ處分ヲ爲
スベキモノトス

右ノ場合ニ於テ亡師僧ガ第一上佐ノ法師ヲ兼ヌルトキハ奉祀者タル第二
上佐ハ門會ノ決議ニ從ヒ相續財産中亡第一上佐ノ承繼スベキ法番ノ額ヲ
定メ之ヲ其ノ法弟タル孫上佐ニ給スベキモノトス

○師僧ノ死亡ニ依リ相續シタル第一上佐ガ尼僧タル身分ヲ喪失シタルトキ
ハ其ノ相續ニヨリ得タル財産ハ其ノ上佐アルトキハ上佐之無キトキハ其
ノ所屬寺院ニ歸屬ス

○師僧死亡ノ場合ニ於テハ上佐ハ奉祀ヲ爲シ斬衰三年ノ喪ニ服シ遺産ヲ承
繼ス

○師僧ト上佐トノ關係ヲ創設スルニハ當事者合意ニ依ル得度ヲ必要トス
○師僧ト上佐トノ關係ハ當事者又ハ其ノ關係者ノ協議ニ依リ何時ニテモ解
消シ得ベク又一定ノ事由存スルトキハ又一方的意思表示ニ依リ若ハ意思

表示ヲ待タズシテ當然解消スル場合アリ

○次養子ハ養家ノ祭祀攝行者タルニ止マリ祭祀ヲ承繼セズト雖遺産ハ次養
子ニ男子出生スルマデ一時之ヲ承繼ス被相續人ハ養親ナリトス

○次養子ニ男子出生セバ其ノ男子ハ當然ニ養家ノ祭祀者トナリ次養子ガ一
時承繼シタル遺産ハ當然ニ其ノ子ニ歸ス

○戸主タル次養子ガ子ナクシテ死亡シ其ノ家ニ養母及養祖母アラザルトキ
ハ更ニ養子ヲ爲ス迄次養子ノ妻戸主トナリ遺産ノ全部ヲ相續ス

○前項ノ場合ニ於テ養母又ハ養祖母アリテ戸主トナルトキハ前戸主タリシ
次養子ガ先ニ相續シタル財産ノミヲ相續シ次養子ノ將來シタル財産ハ其
ノ妻之ヲ承繼ス

○收養子ハ祭祀及財産ヲ相續スル資格ナシ然レドモ收養父死亡シ他ニ遺産
ヲ承繼スベキ者ナキトキハ自然收養子ノ有ニ歸スルヲ例トス

○養子ト爲ル適格ヲ缺ク同姓又ハ異姓ノ兒ヲ養ヒテ子ト爲ス場合ハ之ヲ收
養子ト謂フ

收養子ハ其ノ本姓ヲ稱スルヲ原則トスルモ三歳以下ノ棄兒ヲ收養シタル

場合ニハ收養父ノ姓ニ從ハシムルモノトス
 收養子ハ祭祀ヲ承繼シテ奉祀者ト爲ルコトヲ得ザルモノトス
 嗣子ナク又養子ヲ爲サザル場合ニ於テ妻妾又ハ外孫其ノ他ノ親族ニ於テ
 權ニ其ノ祀ヲ行ヒ或ハ奴婢ヲシテ之ヲ行ハシムルコトナシトセズ此ノ種
 ノ祭祀ニ付テハ收養子モ亦之ヲ行フコトアリ
 大典會通ニハ收養子ガ收養父ノ遺産ヲ承繼スルコトヲ認ムル規定アルモ
 三十四年以來ノ慣習ニ於テハ收養子ハ當然收養父ノ遺産ヲ承繼スルコト
 ヲ得ズ之ニ反シ養子ハ實子ト同ジク當然養父ノ遺産ヲ承繼ス
 ○收養子ガ養父ノ姓ニ從ヒタル場合ニ於テモ養親ト親族ノ關係ヲ生ゼズ
 右ノ場合ニ於テ收養子ノ子ハ收養家ノ一門ニ異議アルトキハ收養祖父ノ
 墳墓ヲ保護シ祭祀ヲ行フコトヲ得ズト雖收養祖父ト同一墓地ニ在ル實父
 ノ墳墓ヲ掘移スルヲ要セズ

第三節 遺産(財産)相續ノ效力

○戸主死亡ノ場合ニ於テ嫡男庶男各一人アルトキハ戸主ノ遺産ハ嫡男ニ於

テ其ノ三分ノ二以上庶男ニ於テ三分ノ一以下ヲ相續スル慣習ナリ
 右ノ場合ニ於テ庶子男ガ其ノ家ニ同居スルト否トニ因リ其ノ割合ニ差異
 アルコトナシ
 ○男戸主ノ遺産ヲ相續スベキ者二人以上アルトキハ祭祀相續人約其ノ二分
 ノ一ヲ相續シ其ノ他ノ者殘餘ヲ均分相續ス但シ庶子ハ嫡子ニ比シ幾分其
 ノ割合ヲ減ズルヲ例トス
 ○男戸主死亡シ其ノ遺産ノ分割前ニ祭祀相續人亦死亡シタル場合ニ於テモ
 各相續人ノ相續分ニハ影響ナク次ニ祭祀相續ヲ爲シタル者ヨリ之ガ分配
 ヲ爲スベキモノトス
 ○遺産ノ分割ノ方法ハ一定セザルモ協議調ハザルトキ官ニ訴ヘ決定ヲ受ク
 ルガ如キ慣習ナシ
 ○嫡庶ノ男子各數人アル場合ニ於テハ亡父ノ遺産ハ嫡長子略其ノ二分ノ一
 ヲ承繼シ殘餘ヲ他ノ嫡庶子間ニ分配ス
 右ノ場合ニ於テ長子以外ノ者ノ相續分ハ嫡子間及庶子間ニ於テハ平等ナ
 ルモ嫡子庶子間ニ於テハ嫡子稍ヤ多キヲ例トス

○右ノ慣習ハ地方ニ因リ異ルコトナシ……………一四〇

○被相続人ガ生前ニ於テ各相続人ノ相続分ヲ定メタル場合ニ於テハ財産相
續人ハ祭祀相續人ニ對シ其ノ相続分ノ分配ヲ請求スル權利ヲ有ス

被相続人ガ生前ニ於テ各相続人ノ相続分ヲ定メザリシ場合ニ於テモ財産
相續人ハ祭祀相續人ヨリ相當ナル分配ヲ受クル權利ヲ有ス

朝鮮ニ於テハ分配前ノ遺産ニ付各相続人ノ共有關係ヲ認メズ其ノ遺産ハ
一旦祭祀相續人ニ移リ他ノ相續人ハ祭祀相續人ノ分配ニ因リ始メテ之ガ
權利ヲ取得スルモノトス……………一四〇

○亡父ノ遺産ヲ相續スベキ次男又ハ三男ト雖分家ヲ爲ス際ニ非ザレバ其ノ
分配ヲ請求スルコトヲ得ズ

○祭祀相續人ニ對スル財産相續人ノ遺産分配請求權ハ分家ヲ爲スニ非ザレ
バ行使スルコトヲ得ズ……………三三九

○遺産分配ハ財産相續人一人ナルトキハ三分ノ一二人以上アルトキハ二分
ノ一ヲ其ノ員數ニ應ジテ平分スルヲ例トス……………三三九

○遺産ノ分配ハ現物ヲ以テスルヲ普通トスルモ換價ノ方法ニ依ルコトヲ得

遺産分配ハ分配ノ時ニ於ケル現存額ヲ限度トシ前記ノ割合ニ依ル……………三三九

○祭祀相續人タル嫡長子ガ亡父ノ遺産ヲ分配セザルトキハ他ノ嫡庶子ハ分
家ニ際シ之ヲ請求スルコトヲ得

庶子ノ分配額ハ嫡子ヨリ少キヲ例トス……………三四〇

○男戸主死亡シタル場合ニ於ケル遺産ハ一旦長子之ヲ承繼シタル後次子以
下ニ分配ヲ爲スモノトス……………三六七

○遺産ノ分配ヲ受クベキ者ハ相續開始當時被相續人ノ家籍ニ在ル者ニ限ル……………三六七

○遺産分配ハ次子以下ガ分家ヲ爲ス場合ニ行フヲ例トス……………三六七

○遺産ヲ相續スベキ者二人以上アル場合ニ於テハ嫡長子略其ノ二分ノ一ヲ
取リ其ノ餘ヲ他ノ者ニ平等ニ分與スル慣習ナリ但シ庶子ハ嫡子ニ比シ其
ノ割合ヲ減ズルヲ例トス……………三六七

○遺産ノ分配ヲ受クベキ衆子ハ長子ニ對シ其ノ分配ヲ請求スルコトヲ得ル
モ分配ヲ受クベキ動産不動産等ヲ指定スル權ナシ

遺産ノ共有ヲ認ムル慣習ナシ……………三六七

○家族死亡シ債務ノミヲ殘シタル場合ニ於テモ遺産相續人ガ祭祀者ナルト

- キハ之ヲ承繼ス其ノ他ノ遺産相續人ハ之ヲ承繼スルコトナシ……………二九五
- 前項ノ場合ニ於テ祭祀者タル遺産相續人ハ相續ヲ拋棄スルコトヲ得ズ……………二九五
- 家族タル弟ノ遺産ヲ相續シタル戸主ハ相續ニ因リテ得タル財産ノ限度ニ於テノミ被相續人ノ債務ヲ負擔スル慣習ナリ……………四四七
- 前項ノ場合亡弟ガ消極的財産ノミヲ殘シタルトキハ戸主タル兄ハ之ヲ承繼スル義務アリトスル慣習ナシ……………四四七
- 身元保證債務ノ相續ニ因ル承繼ニ付テハ明確ナル慣習存セズ……………二四六

第三章 相續ノ承認及拋棄

- 家族死亡シ債務ノミヲ殘シタル場合ニ於テモ遺産相續人及祭祀者ナルトキハ之ヲ承繼ス其ノ他ノ遺産相續人ハ之ヲ承繼スルコトナシ
- 前項ノ場合ニ於テ祭祀者タル遺産相續人ハ相續ヲ拋棄スルコトヲ得ズ……………二九五
- 父家ヨリ分家シタル庶子男ハ同居セル實家復籍ノ生母死亡シタル場合其ノ遺産ヲ相續スル慣習ナリ
- 前項ノ場合相續ヲ拋棄シ得ル慣習ナシ……………三八〇

- 家族タル弟ノ遺産ヲ相續シタル戸主ハ相續ニ因リテ得タル財産ノ限度ニ於テノミ被相續人ノ債務ヲ負擔スル慣習ナリ
- 前項ノ場合亡弟ガ消極的財産ノミヲ殘シタルトキハ戸主タル兄ハ之ヲ承繼スル義務アリトスル慣習ナシ……………四四七

第五章 相續人ノ曠缺

- 朝鮮ノ慣習ニ於テハ相續人未定ノ遺産ハ訴訟ノ當事者トナルコトヲ得ルモノトス……………一三三
- 訴訟ニ付遺産ヲ代表スル者ハ遺産ノ管理者ナリ
- 相續人未定ノ場合ニ於ケル遺産ノ管理者タルベキモノハ近親門長其ノ他ノ門中ヨリ選任シタル者ナルモ此ノ種ノ管理者ナキトキハ里洞長ニ於テ之ヲ管理スル慣例ナリ……………一三三
- 男戸主死亡シ子ナキトキハ死者ノ最近親族ニ於テ攝祀ス……………一六六
- 攝祀者ハ死者ノ遺産ヲ管理ス……………一六六
- 攝祀者ハ一人ニ限ル……………一六六

- 攝祀ハ亡男戸主ノ最近親族中ノ男子之ニ任ジ別ニ選定ノコトナシ……………二二六
- 戸主ノ弟、弟ナキトキハ四寸親族中ノ男子之ニ當ル……………二二六
- 攝祀者ノ相續人ハ攝祀並遺產管理ノ權利義務ヲ承繼スルコトナシ……………二二六
- 承繼者ナキ死者ノ遺產ハ動産ト不動産トヲ問ハズ其ノ者ノ住セル里ノ所
有ニ歸スルモノトス……………二二七
- 男子ナキ戸主死亡シ一女アリシモ出嫁シ養子ヲ爲サザルトキハ戸主ノ兄
弟及其ノ孫アリト雖其ノ家ハ斷絶シ遺產ハ出嫁女ニ歸シ更ニ祭祀者ニ移
スヲ例トス……………二二七
- 前項ノ場合ニ於テ亡戸主ノ祭祀ハ出嫁女ノ指定シタル外孫指定ナキトキ
ハ外長孫之ニ當ル……………二二七
- 相續人不明ノ行旅死亡者ノ遺留品ハ死亡地ノ里ニ於テ埋葬費、祭祀費ニ當
テ相續人ナキコト分明トナリタルトキハ殘餘ハ里有ニ歸ス……………二二八
- 相續人曠缺ノ場合ニ於ケル遺產ハ近親族ノ有ニ歸シ近親族ナキ場合ハ親
族協議ノ上歸屬者ヲ定ム親族ナキトキハ里有ニ歸ス……………二二八
- 戸主ノ長男既婚ニシテ子ナクシテ死亡シ次男既婚ニシテ一女ヲ遺シテ死
ルモノトス……………二二八

- 亡シ次テ戸主死亡シ長男ノ妻ハ他ニ改嫁シ三男ハ妻子ヲ有シ次男ノ妻子
ト同居セル場合ニ於テ次男ノ遺子ニ對スル保護監督ハ次男ノ妻ニ於テス
ベキモノトス……………二二九
- 前項ノ場合ニ於テハ亡長子ニ養子ヲ爲スマデハ其ノ家ハ絶嗣ノ状態ニ在
ルモノトス……………二二九
- 女戸主甲死亡シ相續人ナキ爲絶家ト爲リタル場合ニ於ケル遺產ハ其ノ家
ノ親族協議ノ上歸屬者ヲ定ムル慣習ナリ……………二二九
- 絶家ノ遺產ハ近親ニ歸屬ス近親ナキトキハ親族會之ガ歸屬ヲ定ムルコト
アリ……………二二九
- 相續人タルベキ直系卑屬ナキ死者ノ遺產ハ(一)父(二)母(三)兄弟姉妹(四)姪姪女
(五)從孫從孫女(六)祖父(七)祖母(八)伯叔父姑(九)從兄弟從姉妹其ノ順序ニ依リ之
ヲ承繼ス同一順位ニ在ル者二人以上アルトキハ均一ノ割合ヲ以テ共同シ
テ承繼スルモノトス但シ主祭者ニハ祭祀料トシテ相當ノ加給ヲ爲スベキ
モノトス……………二二九

第六章 遺言

○遺言ニハ定マリタル方式ナク自筆ノ書面代筆ノ書面或ハ口頭ヲ以テスルコトアリ……………四一九

○遺言書ハ遺言者自ラ之ヲ保管スルカ又ハ他人ニ其ノ保管ヲ託シ若ハ保管者ヲ指定ス指定ナキ時ハ遺言執行者之ヲ保管ス……………四一九

○遺言執行ノ時期ニ就テハ其ノ趣旨ニ從ヒ遺言者ノ死後遲滯ナク執行スベキモノナルモ遺産ノ分配ニ付テハ或ル時期ノ到來ヲ待ツコトアリ……………四一九

○遺言執行者ハ長男之ニ當ル長男死亡シ長孫アレバ長孫之無キトキハ次男以下順次之ニ當ル此等皆無キトキハ父祖父妻母祖母長子婦女等順次之ニ當ルモノトス

妻ノ遺言ハ夫之ヲ執行シ夫無キトキハ近親門長里長ノ順位ニ依リ之ヲ執行ス……………四一九

○私生子認知ニ關スル遺言アリタル場合ニ於テ遺言者ガ遺言執行者ヲ指定シタルトキハ其ノ者ニ於テ之ヲ執行ス

遺言者ガ戸主ニシテ執行者ノ指定ナキ場合ハ祭祀相續人祖母母妻其ノ他ノ近親ノ順位ニ依リ遺言執行者ト爲リ遺言者ガ家族ナル場合ハ戸主執行

者トナル

遺言執行者幼少ナルカ無能力ナルトキハ親權者又ハ後見人ニ於テ之ヲ代

行ス
遺言執行者ノ故障ニ由リ遺言ヲ執行スルコト能ハザル場合ニハ最近親ニ於テ之ヲ代行スル慣例ナリ……………四五二

商 法

第一編 總 則

第五章 商業帳簿

- 商業帳簿ノ備付及記載ノ方式ニ付テハ定マリタル慣習ナシ……………一七
- 記帳ニ當リ取引先ノ表示ヲ錢主トスルカ差人トスルカニ付キ定マレル慣習ナシ……………一七

第六章 商業使用人

○商業使用人タル差人ノ権限ハ慣習上定マリタルモノナシ同事ニ於ケル差人ハ組合員ナリトス……………一七

第三編 商 行 爲

第三章 交互計算

- 交互計算ニ於ケル期間内ノ商取引ヨリ生ズル債權債務ニハ取引アリタル日ヨリ利息ヲ附スベキモノトス……………三七四
- 前項ノ利息ハ特約ナキトキハ一分五厘トス……………三七四
- 交互計算ノ殘額ハ支拂ナキトキハ當然次期ノ計算ニ組入ルルモノトス……………三七四
- 前三項ノ慣習ハ客主又ハ旅關ヲ業トスル商人間ニノミ行ハルルモノナリ……………三七四

第五章 仲 立

- 賣買仲介ノ口錢ハ京城ニ於テハ布木ニ付テハ賣主ヨリ代價ノ百分ノ一ヲ拂ヒ土地家屋ニ在リテハ賣主買主各代價ノ百分ノ一ヲ支拂フ慣習ナルモ其ノ他ノ物ニ付テハ當事者ノ協定ニ依ル又地方ニ於テハ大抵代價ノ百分

ノ一乃至二ノ範圍ニ於テ定マレリ……………二五〇

○慶尙南道居昌地方ノ市場ニ於ケル生牛ノ賣買ニ付仲介人ガ依託ヲ受クルトキハ生牛ノ保管ハ當然仲介人ニ屬ストノ慣習ナシ……………三六九

第六章 問 屋

○客主ガ顧客ヨリ商品購入ノ爲金錢ノ寄託ヲ受クルハ其ノ營業ノ範圍ニ屬ス……………二六二

第四編 手 形

○換簡ハ金錢ノ支拂ヲ委託スル場合ニ用キ爲替手形ト略同様ノ效用ヲ爲ス……………四〇

○換簡ハ金錢ノ支拂ニ代ヘ之ヲ授受スルヲ通例トス

換簡ニ依リ金錢支拂ノ委託ヲ受ケタル者ガ其ノ支拂ヲ爲サザルトキ換簡ノ所持人ハ換簡發給者ニ對シ其ノ金錢ノ支拂ヲ請求スルコトヲ得ベシ……………四〇

○換簡ニ依リ金錢支拂ノ委託ヲ受ケタル者ガ其ノ支拂ニ代ヘ於音ヲ交付シタル場合ハ金錢ノ支拂ニ代ヘ約束手形ヲ交付シタルト略同様ノ關係ニ立

- 金錢支拂ニ代ヘテ換簡ヲ授受スル場合ハ條件附ニテ債務ノ更改ヲ爲スモノト謂フコトヲ得ベシ……………四〇
- 於音ニ基ク債權ノ讓渡ハ於音ノ交付ニ依ル……………一
- 舊韓國手形條例ニ依ツテ於音ノ發行與授ヲ禁ジタル後モ慣習上尙有效ニ之ヲ發行スルヲ得タリ……………二〇五

第五編 海 商

第四章 海 損

- 朝鮮ニ於ケル船舶ガ海難ニ遭ヒ其ノ危險ヲ避クル爲船長ガ積荷ニ付爲シタル處分ニ因リ生ジタル損害ハ各荷主ノ分擔ニ屬ス……………七四
- 船舶危險ノ境ニ至ラザルニモ拘ラズ船員ガ恐怖心ヲ抱キ積荷ヲ投棄シタルニ因リ生ジタル損害ハ海難ノ例ニ依ラズ船主ヲシテ負擔セシム……………七四
- 海難ニ遭ヒタル船舶ニ荷主便乗シ居タルト否ト船舶ガ豫定ニ反シ途中停泊シタト否トハ船主ノ責任ニ消長ヲ及ボサズ……………七四

雜

國 籍

- 韓國時代ニ於テハ支那ニ歸化スルニ付テ何等ノ法令ナク又歸化ヲ認メタル實例ナシ……………三六

官・公有地

- 國有ニ屬スル土地又ハ家屋ハ啓字文書ニ依リ人民ニ下賜スルコトヲ得タリ
- 人民ノ所有ニ屬スル土地又ハ家屋ヲ啓字文書ヲ以テ他人ニ下賜シタル場合其ノ效ナシ……………四五
- 啓字ハ君主ノ裁可又ハ命令ヲ顯ス文書ナリ……………四五
- 啓字文書ニ依リ七宮以外ノ宮家ノ不動産ヲ下賜シタル場合其ノ效ナシ……………四五
- 民有地ヲ陵園墓ノ域字内ニ編入シタルトキハ相當補償ヲ爲シ以テ之ヲ王……………四五

室ノ所有ニ移シタルモノトス

民有地ガ陵園墓ノ埃字内ニ編入セラレタルノ一事ニ因リ當然王室ノ所有ニ歸スルガ如キ慣習ナシ……………九三

○官房ガ色吏ニ收税ヲ委託スル慣習ナシ……………一九〇

○隆熙二年一月當時ニ於ケル社還米倉庫ノ敷地ニハ國有面有又ハ里有ノモノアリ觀察使ハ自由ニ之ヲ處分スルノ權限ヲ有セザリシモノトス……………二八三

○光武九年頃ニ於テハ郡守ハ官有地又ハ國有地ヲ處分スルノ權限ヲ有セザリシモノトス……………二八四

○各郡ニ在リシ書記廳ノ建物ハ總テ官有財産ニ屬シ之ガ改築修繕等ニ方リ書記等ノ共同出資ヲ受ケタルモノアルモ之ガ爲其ノ性質ニ變動ヲ生ズルコトナシ……………二九八

○書記廳ノ敷地ハ總テ官有タリシモノトス……………二九八

○還穀ヲ貯藏シタル倉庫及其ノ附屬建物ハ國有ニシテ維持修繕ノ費用ハ官ニ於テ支辨ス還穀ヲ社還ト改稱シタル後亦同ジ……………三〇二

○甲午改革前ハ王室ノ財産ハ一司七宮ニ於テ管理シ王ノ私財ハ閑監廳ニ於

テ保管ス後嗽玉軒ニ於テモ之ヲ保管シタリ

王ノ私財ハ多クハ人民ノ進獻ニヨリ生ズ

王室財産所屬ノ債權ノ執行ハ内需司七宮ノ次知ヨリ其ノ旨ノ文牒ヲ王ニ呈シ王ハ之ヲ戸曹ニ下シ戸曹ハ債務者居住ノ地方官ニ照會シテ督促セシメ債務者應ゼザルトキハ其ノ財産ヲ差押ヘテ賣却シ代金ヲ以テ辨濟ニ充ツ又内需司七宮ヨリ直接地方官廳下吏ニ照會シ右ノ方法ヲ採ルコトアリ王ノ私財所屬ノ債權ノ執行ハ捕盜廳又ハ觀察使王ノ内命ヲ承ケ地方官ヲシテ前記ノ方法ヲ採ラシム

人民ノ王ニ對スル債權ノ取立ハ關係官廳ニ請求スル外ニハ方法ナシ……………三〇〇

○宮殿城柵寺刹等ノ廢址ニ在ル塔碑佛像幢竿石燈等ハ國有ニ屬シ先占取得ヲ許サズ土地ト共ニ土地所有者ノ有ニ歸スルコトナシ……………三〇四

○官有空堡ニ許可ヲ得テ家屋ヲ建築シタル者ハ敷地ノ所有權ヲ取得ス……………三〇六

○郡守ハ應舍其ノ他官有物修繕ノ費用ヲ支辨スル爲メ烽燧ノ基地ヲ賣却スル權限ナシ……………三〇九

○封山ハ總テ國有ニ屬シ寺刹ノ所有ニ屬スルモノナシ……………三九二

○封山ハ郡守ニ於テ任意ニ設廢スルコトヲ得ザリシモノナリ……………三九二

里・洞有財産

○里ハ裁判上及裁判外ニ於テ獨立ノ團體ト認メラル……………四三

○里ハ其ノ名ニ於テ訴訟ヲ爲スコトヲ得……………四三

○里ガ訴訟ヲ爲ス場合ノ代表者ハ里長ナルコトアリ或ハ里長及頭民ナルコトアリ或ハ里中ノ重立チタル者ナルコトアリ又従前ニハ等訴ト稱シ里民多數聯名ニテ出訴スルコト多カリシガ如シ

里ガ訴訟ヲ爲ス場合ニ於ケル代表者ノ選定ハ里民ノ協議ニ依リ之ヲ爲ス……………四三

○普通洞山ト稱スルハ里洞有ノ山ニシテ里洞民ガ入葬ヲ爲シ柴草又ハ樹皮ヲ採取スル山ハ大抵之ニ屬ス

國有山ニシテ地元ノ里洞民ガ柴草ヲ採取シ又ハ入葬ヲ爲ス慣例アルモノナシトセズ此ノ場合ニ於テハ國有地ニ對シ里洞民ガ一種ノ入會權ヲ有スルモノト認ムベキモノトス……………八一

○里洞ハ慣習上所有權ノ主體トナリ法律行爲ヲ爲シ又ハ訴訟ノ當事者トナ

ルコトヲ得ルヲ以テ之ヲ法人ト解スルヲ至當トス

里洞有財産ノ處分手續ニ付テハ一般ニ定マレル標準ナク各里洞ニ於ケル

從來ノ慣習ニ依ルノ外ナシ……………八一

○從來ノ慣習ニ於テハ洞又ハ里ハ其ノ名ニ於テ財産ヲ所有シ之ニ關スル訴訟ノ當事者ト爲ルコトヲ得タルモ面ガスル能力ヲ有シタルコトナシ……………二五

○里有財産ノ處分ハ里ノ住民或ハ重立チタル者ノ協議ニ依リ代表者タル里

長若ハ里長及重立チタル住民ノ名義ヲ以テ爲スヲ通例トス……………四二

○右ノ方法ニ依ラザル里長專斷ノ處分ハ無効ナリトス……………四二

契

○洞契ハ洞民ノ協議ニ因リ洞内各戸ヨリ金錢穀物等ヲ醸集シ之ヲ貸付ケ或ハ田畚ヲ買入レ其ノ收入ヲ以テ洞内公共ノ費用ニ充ツルモノニシテ其ノ財産ハ洞有ニ屬ス

新ニ其ノ洞内ニ入住シ一戸ヲ構ヘタル者ハ當然契員トナルト同時ニ其ノ負擔ヲ分チ又洞外ニ轉住シタル者ハ當然契員タルノ資格ヲ喪失シ其ノ負

擔ヲ免カル然レドモ從來支出セル負擔額ノ返還ヲ求ムルコトヲ得ズ
洞契ハ洞ノ規約ニ過ギズ從テ洞内各戸ノ戸主ハ皆契員ナルモ之ヲ特別團
體ノ組成員ト謂フコトヲ得ズ

契員タル戸主死亡ノ場合ニ於テハ其ノ相續人當然契員タル地位ヲ承繼ス
洞契ノ解散セシ事例ナカリシモ晩近ニ至リテハ洞民ノ協議ヲ以テ之ヲ解
散シ其ノ財産ヲ各戸ニ平分スルコト往々アリ……………五二

○洞民ノ一部ノミニテ組織シタル契ハ縱令之ヲ洞契ト稱スルトモ其ノ性質
ハ組合又ハ共有等ノ他ノ契ニ屬シ洞契ニ屬セザルモノナルベシ……………五二

○從來契ヲ以テ設立セシ學堂ノ財産ハ契員ノ共有ニ屬シ其ノ處分ハ契員ノ
協議ニ依リ之ヲ爲ス……………三二

○契長ノ權限ハ契財産ヲ管理シ其ノ財産ニ付契員ヲ代表スルヲ通例トス……………三二
○契員死亡ノ場合ニ於テハ其ノ奉祀者亡契員ノ資格ヲ承繼ス……………三二

○算筒契ニ在リテハ契ヲ組織セル契員ト單ニ筒契員トシテ加入セル者トノ
區別アリ

算筒契ニ於ケル項錢拂込義務者ハ筒契員ニシテ權利者ハ契員全體ナリ而

シテ各其ノ間ニ連帶又ハ不可分ノ關係ナシ……………二〇二

○算筒契ニ於ケル出筒錢支拂義務者ハ契員全體ニシテ筒契員ニ對シ連帶シ
テ其ノ責ニ任ズ……………二〇二

○算筒契解散ノ場合ニ於テ筒契員ニ對シ項錢拂戻義務ヲ負フ者ハ契員全體
ニシテ其ノ責任ハ連帶且無限ナリ……………二〇二

○作百契ノ貸金ハ其ノ經營者ノ貸金ニシテ其ノ返還請求ハ經營者ニ於テ爲
スベキモノトス

作百契ハ富籤類似ノモノニシテ公安上認容スベカラザル慣習ナリ……………二七八

賜 牌 地

○賜牌地ニハ宮房賜牌營門賜牌衙門賜牌及功臣賜牌等アリ

宮房賜牌ハ大君主王子君公主翁主國舅駙馬及後宮等ニ田土ヲ折給スルモノ
ヲ謂ヒ營門賜牌ハ各營門ニ衙門賜牌ハ各衙門ニ屯土以外ノ田土ヲ折給ス
ルモノヲ謂ヒ功臣賜牌ハ功勞アル者ニ田土ヲ折給スルモノヲ謂フ

宮房賜牌及功臣賜牌ニハ田土ヲ永久ニ賜與シタルモノト其ノ身一代ヲ限

リ賜與シタルモノトアリ……………一七〇

○結數賜牌地ナル名稱ハ典籍ノ徵スベキモノナシ……………一七二

○賜牌地ハ折受地ト稱スルコトアリ……………一七二

○慶尙南道龍南郡紙島ニ於ケル賜牌地ニ關シテハ龍南郡廳所藏ノ統營誌及

李朝世祖實錄等ニ記事アリ……………一七三

○結數賜牌ハ田土ノ結數ノミヲ賜與シタルモノニシテ戶曹ヨリ結數ニ應ジ
毎年一結米二十三斗ノ割合ヲ以テ稅穀ヲ下附シタリ

田土賜牌ハ田土ヲ賜與シタルモノニシテ賜牌ヲ受ケタル者ハ其ノ所有者
トナル……………一七八

○結數賜牌ニハ幾結ヲ賜フ旨ノ文書ヲ交付ス四標成冊量案等ヲ作成スルコ
トナシ……………一八九

○結數賜牌ニ於テ稀ニハ官ノ許可ヲ得テ賜牌ヲ受ケタル者自ラ一定地域内
ノ耕作者ヨリ一結二十三斗ノ割合ヲ以テ直接稅穀ヲ取リタル事例アリ……………一八九

○糧餉應ハ結數賜牌ヲ沒入シ又ハ沒入シタルモノヲ還付スルコトアリ……………一八九

○結數賜牌ヲ受ケタル者ハ結稅ヲ納ムルコトナシ……………一八九

○結數賜牌ハ一結二十三斗ノ割合ヲ超ユルコトナシ……………一八九

○黃海道内ノ土地ハ賜與スルコトヲ得ザル制規ナリシモ實際ニ於テハ田土
又ハ結數ノ賜牌ヲ受ケタルモノアリ……………一八九

○舊韓國時代ニ於テ一定ノ區域ヲ定メテ土地ヲ賜牌シタル場合ニ其ノ區域
内ニ在ル民有地ハ賜牌ヲ受ケタル者ノ所有ニ移ラズ……………一九八

○李朝肅宗時代ニ於ケル宮房賜牌ニハ結數賜牌ト田土賜牌トアリ前者ハ結
數ノミヲ賜與スルヲ以テ之ヲ無土賜牌ト謂ヒ後者ハ田土ヲ賜與スルヲ以
テ之ヲ有土賜牌ト謂フ……………二〇二

○結數賜牌ニハ本人ノ一代ヲ限り賜給スルモノト四代ヲ限り賜給スルモノ
トアリ……………二〇三

○田土賜牌ヲ受ケタル宮房ハ其ノ田土ヲ賣却其ノ他處分スルコトヲ得結數
賜牌ハ之ヲ處分スルコトヲ得ズ……………二〇三

○薪炭賜牌ハ柴場賜牌ト同一ニシテ山地ヲ定給ス……………二〇四

○田土賜牌ノ様式ハ皆一樣ニシテ田何結ヲ賜フト記スルヲ例トセシモ實際
ニ於テハ賜與スベキ土地ナキ場合ハ其ノ結數ニ相當スル結稅ヲ給シタル

- コトアリ土地ヲ給スル場合ハ普通土地ノ賜牌ト謂ヒ結税ノミヲ給スル場合ヲ結ノ賜牌ト謂ヘリ……………二五五
- 結税ヲ給スル場合ニハ之ヲ無土結賜牌ト稱スルコトアルモ有土結賜牌ト稱スル場合ナシ……………二五六
- 有土賜牌無土賜牌ノ稱アリ……………二五六
- 代盡還收ノ規定存セザルモ實際ニ於テ結税ヲ給シタル場合ニハ四代ヲ過グレバ之ヲ還收シタルコトアリ……………二五六
- 賜牌ノ記載ハ土地ノ賜牌ト結ノ賜牌トノ間ニ區別ナシ……………二五六
- 度支部田賦考中ニハ賜牌ニ付テノ記載例ナシ……………二五六
- 柴場トシテ賜牌立案又ハ完文ヲ受ケタル者ハ其ノ土地ノ所有權ヲ得タルモノトス……………二四九

沢 ・ 堀

- 河川ニ於ケル沢ノ新設ガ下流ノ用水ニ影響ヲ及ボス虞アル場合ニハ下流ニ於ケル用水者ハ其沢ノ設置ヲ拒ムコトヲ得ルモノトス……………二二〇

- 築堀者ト蒙利番主トノ間ニ約シタル水税ハ爾後其ノ番ノ所有者トナリタル者モ之ヲ支拂フ義務アリ……………一四二
- 同一河川ヨリ引水セル番用堀ト水車用堀トアル場合ニ於テ河水不足ナルトキハ先ニ設置シタル堀ニ於テ引水シ設置ノ前後不明ナルトキハ上流ノ堀ニ於テ引水スベキモノトス……………一六四
- 前項ノ場合ニ於テ下流ニ在ル番用堀ノ所有者ガ上流ニ在ル水車用堀ヲ自由ニ切り開キ得ル慣習存セズ……………一六四
- 堀主ハ蒙利地ニ水ヲ供給シタルトキニ非ザレバ水税ヲ取立ツルコトヲ得ズ……………一六六
- 水税ハ堀主ノ住所ガ蒙利地ヲ距ルコト三里以内ナルトキハ堀主ノ住所ニ於テ支拂ヒ三里以上ナルトキハ蒙利地ノ附近ニ於テ堀主ノ指定シタル場所ニ於テ支拂フ慣例ナリ……………一六六
- 水税ノ支拂ニ關スル慣習ハ黃海道ニ於テモ異ル所ナシ……………一六六
- 沢水ノ使用料ハ慣習上一定セルモノナシ……………二〇六
- 築沢者ガ蒙利地ヨリ灌漑地ノ一部ヲ受ケタル場合ノ效力ニ付テハ慣習上……………

定マレル所ナシト雖汎ハ蒙利者ノ共有トナルモノト解セラル……………三二一

○本幹及數個ノ支線ヨリ成レル汎ノ所有者ハ支線ヲ本幹ヨリ分割シテ賣渡スコトヲ得……………三四七

○水税ヲ收ムル權利ハ蒙利番ノ面積ニ據リ分割シテ數人ニ讓渡スコトヲ得……………三四八

○汎ノ支線ノ賣渡ハ物權的效力ヲ生ジ工作物タル汎ノ所有權ヲ移轉スルモ水税ヲ收ムル權利ハ債權ニ過ギザルヲ以テ物權的效力ヲ生ゼズ……………三四八

○汎税ノ支拂ハ特約アル場合ノ外汎主ノ住所ガ汎所在地ヲ距ルコト三里以內ナルトキハ汎主ノ住所ニ於テ爲シ三里以上ナルトキハ汎主ノ指定シタル汎所在地附近ノ場所ニ於テ爲スヲ例トス……………三五七

○汎所有權ノ讓受人ハ前主ガ汎水使用者ニ對シ有セシ權利義務ヲ承繼スル慣習ナルヲ以テ汎水使用者ハ當然新汎主ニ對シ前汎主トノ間ニ約定セシ水税ヲ支拂フベキモノトス……………三七六

○蒙利者ヨリ汎主ニ對シ水税ヲ支拂フ場合ニ於テハ蒙利者ガ汎修築ノ費用ヲ負擔スル慣習ナシ……………三九五

○起墾地ガ國有ナルト築汎者ノ所有ナルトニ因リ異ルコトナシ……………三二一

○上流汎所有者ハ新墾地灌漑ノ爲ニ既設下流汎所有者ノ水ノ使用ヲ妨グルコトヲ得ズ……………四〇一

○築汎者ガ蒙利地所有者ヨリ築汎ニ對スル報酬トシテ築汎ニ因リ新ニ番トナリタル土地ノ二分ノ一ノ分給ヲ受ケタル場合其ノ汎ノ歸屬ニ付キ別段ノ定メナキトキハ其ノ汎ハ蒙利地所有者全員ノ共有ニ歸シタルモノト視ルヲ一般ノ觀念トス……………四四〇

寺院・僧侶・祠宇

○天道教講習所ヲ法人ト認ムル慣習ナシ……………一〇一

○朝鮮ニ於テハ寺院所屬ノ財産ト僧侶ノ特有財産トハ割然區別セラレタルモノナリ……………一〇一

寺院所屬財産ノ處分ハ在寺衆僧ノ決議ニ依リ之ヲ爲シ住持一人ノミ居ル末寺ニ在リテハ首寺衆僧ノ決議ニ依リ之ヲ爲スベキモノナリ……………一〇一

皇室若ハ官ヨリ寺院ニ下賜セラレタル田土ハ處分スルコトヲ得ザルモノナリ……………一〇一

- 前項ノ慣習ハ朝鮮全土ヲ通ジ一般ニ行ハレタリ……………二八
- 寺有財産處分ニ付テハ第一項ノ決議ニ依ルノ外別ニ定マレル形式ナシ……………二八
- 寺院又ハ學校ハ財産ヲ所有スルコトヲ得タルモノナリ……………二九
- 寺院所屬ノ財産ヲ處分スルニハ衆僧ノ同意ヲ要シタルモノトス……………三〇
- 皇室又ハ官ヨリ下賜セラレタル元寺田及佛糧田ハ絶對ニ處分スルコトヲ得ザルモノナリ……………三〇
- 元寺田及佛糧田ニ非ザル寺有財産ニ付衆僧ノ決議ヲ經ズ主僧單獨ニテ爲シタル處分ハ違法トス……………三一
- 寺刹ヲ代表スル住持ハ寺有財産ヲ管理スル權限ヲ有スルモ自由處分ヲ爲スノ權限ナシ……………三二
- 寺有財産處分ノ認可權ヲ郡守ニ與ヘタル慣習ナシ……………三三
- 寺刹令施行前末寺ノ房主ガ本寺ノ承認ヲ經ズシテ爲シタル不動産ノ處分ハ無効ナリ……………三六
- 寺刹令施行前ニ於テモ寺院ノ間ニ本末寺ノ關係ヲ認メ廢寺ト爲リタル末寺ノ財産ニ付本寺ガ特ニ其ノ移屬ヲ定メザルトキハ當然本寺ニ歸屬シタルモノトス……………三六

- ルモノトス……………三六
- 寺院ハ始メ禮曹ノ主管ニ屬シ後内部ニ移ル一時宮内府ノ管理署ニ於テ住持ヲ差定セシメタルコトモアリ……………三八
- 一般ニハ山内末寺ノ主僧ヲ房主ト稱スルモ平安南道、黃海道地方ニ於テハ山外小寺院ノ住持ヲモ亦房主ト稱ス此ノ場合住持ト房主トハ同意義ナリ……………三八
- 寺刹令施行前ニ於テハ寺院ノ財産ハ已ムヲ得ザル場合ノ外之ガ處分ヲ許サズ已ムヲ得ザル場合ニハ一山僧侶ノ協議ヲ遂ゲ本寺アルモノハ其ノ承認ヲ經テ處分ヲ爲スコトヲ得……………三九
- 已ムヲ得ザル場合トハ寺院ノ再建修築等ニ當リ他ニ費用ヲ支辨スル途ナキ場合ノ如キヲ謂フ……………三九
- 佛糧田ハ佛祖供養ノ爲寺刹ニ寄附シタル田土ニシテ寺有財産ニ屬ス……………四〇
- 寺刹令施行前ニ於テハ佛糧田ハ之ヲ處分スルコトヲ得ザルヲ本則トシ已ムヲ得ザル場合ハ寺刹ノ代表者之ヲ處分スルコトヲ得タリ……………四〇
- 佛糧田ヲ處分スルニハ一山僧侶ノ協議ヲ要ス……………四〇
- 寺院ニ於ケル房主トハ山内末寺ノ主僧ヲ云フ平安南北道及黃海道ニ於テ……………四一

ハ小寺ノ住持ヲモ房主ト稱ス……………二〇一

○寺刹令施行前ニ於テ房主一人在住スル寺ノ田土ヲ處分スルニハ本寺ノ承認ヲ經ルコトヲ要シタリ……………二〇一

○僧尼死亡ノトキハ遺産ヲ以テ葬式費用ヲ支辨シ殘餘ハ徒弟之ヲ承繼ス徒弟數人アルトキハ最上位ノモノ承繼シタル後他ノ徒弟ニ分配ス分配率ニ付テハ一定ノ慣習ナシ

徒弟ノ順位ハ得度ノ前後ニ依ル遺言ヲ以テ財産ノ一部ヲ佛糧又ハ祭位トシテ寺ニ寄附スルコトアリ其ノ財産ハ僧尼ノ死亡ニ因リ寺ノ所有ニ歸ス最上位ノ徒弟ハ承繼シタル財産ノ一部ヲ寺ニ寄附スルコトアリ

遺産ヲ承繼スベキ徒弟ナキトキハ祭位トシテ寺ニ歸屬ス……………三〇七

○僧侶還俗スルトキハ先師ヨリ承繼シタル財産ハ上佐之ヲ承繼ス……………三〇九

○僧侶ノ遺産ハ遺言アルトキハ死亡ト同時ニ受遺者ニ移ル遺言ナキトキハ葬式費用ヲ支辨シタル殘餘ハ上佐之ヲ承繼シ次上佐以下ノ徒弟ニ分配ス分配率ニ付テハ一定ノ慣習ナシ

遺言ナキトキト雖上佐ハ遺産ノ一部ヲ佛糧トシテ寺ニ寄附スルコトアリ……………三三三

○上佐トナルニハ得度ヲ受クル外別段ノ法式ナシ……………三三三

○僧侶ノ遺産ハ實子アルトキト雖上佐ニ於テ相續ス……………三三六

○右ノ相續權ハ僧籍ニ上佐ト記載セルト民籍ニ養子若ハ徒弟養子トシテ記載セルトニ依テ影響ナシ……………三三八

○僧尼死亡ノ場合其ノ遺産ハ上佐之ヲ承繼シ上佐數人アルトキハ得度ノ前後ニ依リ上佐ナキ時ハ寺有ニ歸ス但シ法師ヨリ承繼シタル財産ハ此ノ限ニ在ラズ

法師ヨリ承繼シタル財産ハ法弟之ヲ承繼シ法弟數人アル時ハ得度ノ前後ニ依リ法弟ナキトキハ寺有ニ歸ス

僧侶還俗ノ場合ニ於テハ恩師又ハ法師ヨリ承繼シタル財産ノ承繼ハ死亡ノ場合ト異ルコトナク其ノ他ノ財産ハ依然其ノ僧侶ノ所有タリ……………四二二

○上佐ノ承繼シタル財産ガ祭位士ナルトキト雖其ノ承繼ニ付異リタル慣習ナシ……………四二二

○第一上佐師僧ニ先チ死亡シ師僧遺產ノ處分方法ヲ定メズシテ死亡シタル場合第二上佐ノ外孫上佐アルトキハ奉祀者タル第二上佐ニ於テ一應全財

産ヲ相續シ後門會ノ決議ニ從ヒ孫上佐ニ對スル分配等其ノ他ノ處分ヲ爲
スベキモノトス

一五〇

右ノ場合ニ於テ亡師僧ガ第一上佐ノ法師ヲ兼ヌルトキハ奉祀者タル第二
上佐ハ門會ノ決議ニ從ヒ相續財産中亡第一上佐ノ承繼スベキ法番ノ額ヲ
定メ之ヲ其ノ法弟タル孫上佐ニ給スベキモノトス

四五四

○師僧ノ死亡ニ依リ相續シタル第一上佐ガ尼僧タル身分ヲ喪失シタルトキ
ハ其ノ相續ニヨリ得タル財産ハ其ノ上佐アルトキハ上佐之無キトキハ其
ノ所屬寺院ニ歸屬ス

四五七

○師僧(恩師)ト上佐トノ關係ハ親愛ヲ主トスルモノニシテ殆ド養子ト養親ト
ノ關係ニ近キ情誼ヲ生ジ互ニ扶養ノ義務ヲ負ヒ師僧ハ幼少ナル上佐ニ對
シ監護及教育ヲ爲スノ權利ヲ有シ義務ヲ負フ

師僧死亡ノ場合ニ於テハ上佐ハ奉祀ヲ爲シ斬衰三年ノ喪ニ服シ遺産ヲ承
繼ス

四六一

○師僧ト上佐トノ關係ヲ創設スルニハ當事者合意ニ依ル得度ヲ必要トス

四六一

○師僧ト上佐トノ關係ハ當事者又ハ其ノ關係者ノ協議ニ依リ何時ニテモ解

消シ得ベク又一一定ノ事由存スルトキハ又一方的意思表示ヲ待タズシテ當
然解消スル場合アリ

四六一

○舊時ニ在リテハ所謂山内末寺ヲ除クノ外各寺刹ハ本末ノ關係ナク皆獨立
ノ地位ニ在リタルモノトス

獨立ノ地位ニ在ル寺刹ガ寺有不動産ヲ處分スルニハ其ノ寺刹ニ在住スル
僧侶ノミノ協議ニ依ルヲ一般ノ慣習トシタリ

四六四

○書院ハ祀賢獎學ノ目的ヲ以テ士林ニ於テ之ヲ建築シ賜額未賜額ノ二種ア
リ

一五〇

○従前士林ガ祠及書院ニ都有司掌議等ノ役員ヲ設ケ府尹郡守等ノ承認ヲ受
ケテ祭祀其ノ他ノ事務ヲ處理セシメタルモノアリ

一五〇

○書院土トハ書院ノ祭祀其ノ他ノ費用ヲ支辨スル爲書院ニ屬スル土地ヲ謂
フ

一五四

○開國四百八十年ニ撤廢ヲ命ゼラレタルモ事實上撤廢セザリシ書院ニ屬ス
ル土地ハ現時ニ於テモ普通ノ書院土ナリトス

一五四

○書院ノ財産ハ従前ニ於テハ其ノ役員士林ト協議シ所轄府使郡守等ノ承認

一五一

- ヲ得テ處分スルヲ例トセシモ現今ニ於テハ定例ノ認ムベキモノナシ……………一五四
- 撤廢セラレタル書院ニ屬セシ土地ハ儒林ノ協議ニ依リ郷校ニ附屬セシメ……………一六一
- 或ハ附近ノ書齋ニ移附シ或ハ享主ノ墓位田ト爲ス等慣例一定セズ……………一六一
- 書院ハ慣習上財産ノ主體トシテ認メラレタリ……………三九四
- 書院ノ設立廢止ニ關シ全道儒林代表者全部ノ合議ヲ要ストスル慣習ナシ……………四三三
- 書院ノ財産ヲ處分スルニハ關係儒林ノ決議ヲ要シタルモ被祭祀者ノ子孫ノ同意又ハ決議加入ノ要無カリシモノトス但シ子孫ガ書院ノ設立又ハ維持ノ爲ニ財産ヲ寄附シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ……………四三三
- 書院ニハ院長・副院長・掌議有司其ノ他ノ職員ヲ置クヲ例トスルモ其ノ地位・職務・權限等ニ付テハ書院ニ依リ必ズシモ同一ナラズ……………四三三
- 書院ノ職員ガ書院ノ基本財産ヲ處分スル決議ヲ爲スモ關係儒林ノ承認ナキトキハ無効ナリ……………四三三
- 書院ハ碩儒ヲ祀リ經學ヲ講ズル學舎トシテ公認セラレ賜額書院ニ在リテハ學田三結ヲ給セラレタリ……………四三三
- 影堂トハ死者ノ畫像ヲ祀レル建物ヲ謂フ……………三三一

- 祠宇及書院ノ代表者ノ選任方法ニ付テハ其ノ祠宇又ハ書院ニ關係アル儒林ニ於テ選定推戴シ或ハ儒林ノ推薦ニ依リ所轄郡守又ハ府尹ニ於テ任命スルモノアリ一定セズ……………四八〇
- 祠宇及書院ノ代表者タル者ノ權限ハ普通事務ニ就テハ之ヲ專行シ重要事務ニ就テハ關係儒林ノ同意ヲ得テ之ヲ爲スヲ普通トス……………四八〇
- 祠ハ國ニ殊功アリ又ハ學徳高キ者ヲ祀ル所ニシテ賜額未賜額ノ二種アリテ國ノ建設ニ係ルモノアリ或ハ士林ノ建設ニ係ルモノアリ祠ニハ別祠ナルモノアルモ分祠ナルモノナシ……………一五〇
- 平壤關帝廟ハ創立ノ頃ヨリ獨立シテ財産ヲ所有シ來レリ……………三五四

喪・祭

- 發喪トハ人ノ死ニ際シ被髮・號哭・擗踊スル式ヲ謂フモノニシテ親子ノ關係ナキ收養子・奴婢ノ如キ者ト雖之ヲ行フヲ常トス……………八七
- 發喪ノ式ハ長男ノミ之ヲ行フニ非ズ次男其ノ他ノ者モ同時ニ之ヲ行フモノトス……………八七

- 不祧人ノ爲ニ定メタル奉祀孫ハ同時ニ其ノ祖先ノ奉祀者トナルモノトス……………一〇四
- 祀板ニハ祭祀者ノ名ヲ記スヲ例トス……………一一八
- 奉祀者タル孫ヲ祀孫ト稱シ將來奉祀者トナルベキ孫ヲ嗣孫ト稱ス……………一二八
- 朝鮮ニ於テハ祖先四代ヲ限リ祠堂ニ祭リ五代以上ハ墓祭ヲ爲ス例ナリ但シ不祧ノ典ヲ受ケタル者ハ代ヲ限ラズ……………一四九
- 各家ノ祠堂ヲ家廟ト稱シ五代以上ノ祖先ヲ祠祭スル場合ハ別ニ一室ヲ建テ之ヲ祀ル之ヲ別廟ト謂フ……………一四九
- 別廟ニ於ケル祭祀ノ手續ハ家廟ニ於ケルト異ルコトナシ……………一五〇
- 開國四百七十三年別廟ノ撤廢ヲ命ジタルコトナシ……………一五〇
- 別廟ノ祭祀ニハ子孫以外ノ者參與スルコトナシ……………一五〇
- 別廟ノ祭祀ニ關シ有司掌財等ノ役員ヲ定ムルコトアルモ官憲ト關係ナシ……………一五〇
- 男戸主死亡シ子ナキトキハ死者ノ最近親族ニ於テ攝祀ス……………一七六
- 攝祀者ハ死者ノ遺産ヲ管理ス……………一七六
- 攝祀者ハ一人ニ限ル……………一七六
- 攝祀ハ亡男戸主ノ最近親族中ノ男子之ニ任ジ別ニ選定ノコトナシ……………一七六

- 戸主ノ弟第ナキトキハ四寸親族中ノ男子之ニ當ル……………一七六
- 攝祀者ノ相續人ハ攝祀並遺產管理ノ權利義務ヲ承繼スルコトナシ……………一七六
- 死者ノ祭祀ヲ委託スル目的ヲ以テ所有地ヲ團體ニ託スルコトアリ此ノ場合ニハ付託書ニ所有權ヲ移轉スルコトヲ明記セザルトキト雖所有權ハ其ノ團體ニ移轉ス……………一八六
- 相續人不明ノ行旅死亡者ノ遺留品ハ死亡地ノ里ニ於テ埋葬費祭祀費ニ當テ相續人ナキコト分明トナリタルトキハ殘餘ハ里有ニ歸ス……………二六八
- 宗孫絶後ノ場合ニ於テハ其次宗孫ニ於テ祭祀ヲ承繼シ其ノ次宗孫モ亦絶後トナリタルトキハ順次次第ニ於テ宗家ヲ相續ス……………二七四
- 亡既婚長男ノ爲養子ヲ爲スコト能ハザル場合ニ限リ兄亡弟及ノ法則ニ依リ次男ハ長男ノ身分ヲ取得スルモ其ハ單ニ昭穆ノ關係上已ムヲ得ザルニ出ヅルモノニシテ單獨神主ナルガ故ニ非ズ……………四六七

宗中・門中・宗約所

○ 朝鮮ニ於テ一門或ハ門中ト稱スルハ親族ノ團體ニシテ人格ヲ有セズ

門中財産ハ其ノ團體ヲ組織スル親族ノ共有ニ屬シ門長ハ其ノ財産ニ付當
然門中ヲ代表スルモノニ非ズ……………七三

○宗中ノ代表ハ門長之ニ當リ祭祀ニ就テハ宗孫之ヲ代表シ宗中財産ニ關シ
テハ特ニ代表者ヲ定ムルヲ普通トス……………四七九

○宗中財産ニ關スル代表者ノ選任ハ宗中會議ヲ以テ多數決ニ依リ之ヲ爲ス……………四七九

○宗中又ハ門中ノ代表者又ハ其ノ財産管理人ノ選定ハ一族又ハ一門ノ成年
以上ノ男子ヲ招集セル會議ニ於テ出席者過半数ノ決議ニ依テ爲スヲ一般
ノ慣習トス……………四七〇

○宗約所トハ宗約ニ依リ成レル團體ヲ指稱ス又單ニ宗約ヲ實行スル爲ニ設
ケタル事務所ヲ稱スルコトアリ……………四七三

○宗約所ハ同一始祖ヨリ出デタル男系血族中ノ男子タル約員ヲ以テ成ル約
員タルノ資格及入約手續ハ其ノ規約ヲ以テ定ムルヲ通例トス……………四七三

○宗約所ノ役員ノ種類及之ガ選定方法ハ各其ノ宗約所規約ニ定ムル所ニ依
リ一定セル慣習ナシ……………四七三

○宗約所ノ目的ハ其ノ規約ニ依リ多少ノ差異アルモ大綱ニ於テハ祖先ノ尊

崇宗族ノ團結親睦福利ノ増進等ニアリ……………四七三

○宗約所ノ規約ト宗中トノ關係ハ其ノ宗約所ノ性質ニ依リテ異リ或ハ之ニ
加盟シタル宗人ノミヲ拘束シ或ハ宗中全員ヲ拘束ス

規約ノ變更ハ各其ノ規約ノ定ムル所ニ依ルモノナルヲ以テ手續ハ必シモ
一様ナラズ……………四七四

○宗約所ガ宗中ト別個ノ宗族團體トシテ存在スル場合ニハ宗約所ハ宗中財
産ト關係ナク單獨ニテ財産ヲ所有シ然ラザル場合ニハ別ニ財産ヲ所有ス
ルコトナシ……………四七四

○宗中ノ事務所ヲ宗約所ト呼ブモノニアリテハ宗約所ノ長ハ門長ニ該當ス
ルモ然ラザル場合ハ兩者間ニ殆ド關係ナキヲ普通トス……………四七四

墳墓・位土

○舊時ノ慣習ニ於テハ陵園墓ノ内該字内ニ在ル土地ハ當然王室ノ所有ニ歸
シ民有地ニ對シ補償ヲ爲シタルト否トハ其ノ權利ノ歸屬ニ關係ナカリシ
モノトス……………一四三

○陵園墓ノ外該字内ニ編入セラレタル民有山坂ニ對シテハ相當補償ヲ爲シ
王室ノ有ニ移スヲ例トセリ……………一四三

○王陵設置ノ場合ニ其ノ内該字ノ區域内ニ在ル人民ノ墳墓ハ當然移葬スベ
キ慣例ニシテ此等ノ者ニハ國有山ニ入葬ヲ許シ且賜牌ヲ給シタルモ他人
ノ所有山ニ移葬ヲ許シタルコトナシ……………四〇七

○地方儒林又ハ子孫ノ經營セル影堂ノ祭位士ハ其ノ經營者ノ所有トス寺刹
ニ屬スル影堂ノ祭位士ハ寺刹ノ所有トス……………三三二

○墳墓ノ界限距離ヲ犯セル入葬アリタル場合墳墓ノ所有者ハ入葬者ニ對シ
其ノ掘移ヲ請求スルコトヲ得、入葬者ガ土地ノ所有者タルト否トヲ問ハズ
他人ノ墳墓ノ界限内ニ入葬スル權利ハ其ノ者ニ專屬シ讓渡スコトヲ得ザ
ルモノナリ……………四七

○八道路程ハ周尺ヲ用キ六尺ヲ一步トス墓地ノ測定ニ此ノ尺ヲ用フ故ニ俗
ニ之ヲ山尺トモ謂フ……………三七

○宗族ノ設墓採草ノ目的ヲ以テ宗家ニ於テ林野ヲ買入レ使用區域ヲ定メ宗
族ヲシテ管理セシメ其ノ處分權ハ宗家ニ留保スル例アリ、宗族ノ使用セル

區域ヲ處分スルニハ宗族ノ協議ヲ經ルコトヲ要ス……………二五三

○宗孫ガ其ノ父母ヲ祖先ノ墳墓ノ界限内ニ葬リ得ルハ當然ニシテ支孫ヨリ
異議ヲ述ブルコトヲ得ザルモノトス……………六五

○墳墓ノ界限ハ他人ノ墳墓ヲ越ヘテ之ヲ主張スルコトヲ得ズ……………六七

○墳墓確認訴訟ニ於テ原告トナルコトヲ得ル者ハ其ノ墳墓ノ所有者ニシテ
普通墳墓ノ屬スル家ノ戸主ナリトス……………六九

○朝鮮ニ於テ普通宗孫ト稱スルハ長子系ノ男子孫ニシテ長子タル者ヲ謂フ
戸主トナリタル宗孫ハ其ノ所有墳墓ノ確認訴訟ニ於テ原告トナルコトヲ
得ルモ否ラザル者ハ原告トナルヲ得ズ……………六九

○祖先墳墓所在ノ山坂及其ノ墳墓ニ屬スル祭位田畝ヲ子孫タル宗中ニ於テ
共有シ其ノ共有關係ヲ定ムル爲宗會ヲ開キ書面契約ヲ結ブコトアリ是宗
約ノ一種ナリ、宗中共有地ノ管理ニ付テハ特ニ管理者ヲ定ムルコトアリ、或
ハ宗孫ニ於テ管理スルコトアリ、孰レノ場合ニ於テモ宗孫ノ單獨處分ヲ許
サズ……………

宗孫ガ恣ニ宗中ノ共有地ヲ他人ニ讓渡ス契約ヲ爲スモ相手方ハ之ニ因リ